

小樽市観光客動態調査報告書

令和7年3月

株式会社ドーコン

目 次

1 小樽市観光客動態調査の方法と経過	1
(1) 小樽市観光客動態調査概要.....	1
(2) アンケートの実査.....	1
(3) アンケート調査の集計.....	2
(4) 有効回答票数.....	3
2 小樽市観光客動態調査の結果	4
(1) 性別・年齢構成.....	4
(2) 居住地構成.....	5
(3) 来樽回数.....	9
(4) 同行者.....	11
(5) 旅行形態.....	13
(6) 来樽目的.....	15
(7) 小樽を選んだきっかけ.....	19
(8) 観光ゾーン.....	24
(9) 小樽訪問前後の立ち寄り観光地.....	30
(10) 来樽時の利用交通手段.....	36
(11) 市内での利用交通手段.....	38
(12) 小樽での宿泊状況.....	39
(13) 小樽での滞在時間（日帰り客）.....	42
(14) 小樽の夜の観光.....	44
(15) 土産品.....	48
(16) 電子マネー利用.....	55
(17) 小樽再訪の意志.....	57
(18) 満足度.....	59
(19) 小樽の旅行中で、最も印象に残っていること.....	63
(20) 小樽に対する感想・意見.....	65
3 観光消費額	68
(1) 一人あたり平均観光消費金額.....	68
(2) 年間観光総消費額.....	73
4 資料編	74
(1) アンケート調査票及び調査依頼文.....	74
(2) アンケート調査単純集計表.....	83

1 小樽市観光客動態調査の方法と経過

(1) 小樽市観光客動態調査概要

調査名	小樽市観光客動態調査	
目的	小樽市を訪れる観光客の動態や小樽に対する意向、消費金額の変化などを調査し、今後の観光施策推進のための基礎資料とすることを目的とする。	
調査方法	市内7地区に区分し、調査員が直接観光客から内容を聞き取る方式（以下、「直接面接法」という）。ただし、宿泊施設については、アンケート用紙の留め置きによる（以下「留置き法」という）。	
調査地区	祝津地区、運河地区、堺町地区、天狗山地区、小樽駅周辺地区、築港地区、朝里川温泉地区の7地区	
調査日程	秋季	令和5(2023)年10月19日(木)～10月22日(日)
	冬季	令和6(2024)年3月7日(木)～3月10日(日)
	春季	令和6(2024)年5月16日(木)～5月19日(日)
	夏季	令和6(2024)年8月22日(木)～8月25日(日)
有効アンケート回答人数	7,041人	うち直接面接法 5,533人 留置き法 1,508人

(2) アンケートの実査

① アンケート実施計画・作業要領作成及び調査員

平成30年度小樽市観光客動態調査との比較分析を行う観点から、アンケート調査項目は、基本的に平成30年度調査を踏襲した。ただし、留置き法については、株式会社マクロミルの提供するセルフアンケートツール「Questant」を用いて、WEB上にて調査及び回収を行った。

なお、直接面接法の調査員については、株式会社アイオーティーに委託した。

② アンケート調査票及びWEBフォームの作成

アンケート実施計画に基づき、直接面接法用の調査票（B4・片面）及び留置き法用のWEBフォームの2種類を作成した。なお、2種類の調査票の質問項目は全く同じものである。

加えて、留置き法については、WEBフォーム回答ページに遷移するQRコード及びURLを掲載した調査依頼文を作成した。なお、調査依頼文は、冬季調査より、回収票数増加を目的にナッジ理論¹に基づくデザインの改訂を行った（各種調査票及び調査依頼文は「第4章 資料編」に掲載）。

¹人々が行動を選択するときのくせ（惰性・バイアス等）を理解し、小さなきっかけを与えることで、人々が望ましい行動を自発的に選択するよう導く行動経済学のフレームワーク。2017年に提唱者であるリチャード・セイラーがノーベル経済学賞を受賞したことを皮切りに、実社会の様々なシーンにおける活用が始まっている。

③ アンケート調査の実施方法

● 調査対象者の抽出及び調査場所の決定

市内調査対象観光地を訪問する市外からの観光客を対象とした。対象者は現地で抽出したが、等時間間隔抽出法²などにより訪問観光客の実態に即したサンプリングに努め、特定の年代や性別、旅行形態等に偏らないように配慮した。留置き法については、より偏りのないサンプリング抽出のため、平成30年度調査時よりも10施設多い、計21の宿泊施設に調査協力を依頼した。

また、調査対象観光地は、平成30年度調査と同様に、祝津地区、運河地区、堺町地区、天狗山地区、小樽駅周辺地区、築港地区、朝里川温泉地区の7地区とした。

● 調査方法

直接面接法：調査員が調査観光地点で抽出した観光客から、アンケート票に基づき面談で聞き取りし、調査員が調査票に記入した。

留置き法：宿泊施設の協力の下、回答用QRコードを掲載した調査依頼文を、フロントでチェックイン時に宿泊客に配布、もしくは客室に据え置きし、宿泊客自らがWEB上にて回答した。また、外国人を対象とする調査を実施するため、小樽国際インフォメーションセンター（秋季調査、冬季調査は小樽市観光物産プラザ）、及び堺町観光案内所に4ヶ国語（英語、中国語[簡体字]、中国語[繁体字]、韓国語）の調査依頼文を配置し、外国人観光客自らがWEB上にて回答した。

(3) アンケート調査の集計

Microsoft Excelにより入力フォーマットの作成と計算手法の設定を行った。

各季アンケート終了後、アンケート結果を入力フォーマットに入力し、単純集計及びクロス集計を実施し、各種図表を作成した。

なお、表示した数値の単位未満は四捨五入を原則としているため、総数とその内訳の計が一致しない場合がある。また、集計の数値は、無回答を除いて表記する。

² 数多くの母集団の中から標本を取り出す方法であり、今回の調査では、1年の標本から、春夏秋冬の各4日間を抽出した。

(4) 有効回答票数

有効回収票数は以下の通りである。

表 1-1 有効回収票数（単位：人）

※（ ）内は外国人の内数

調査時期	手法	調査地区													外国人のWeb回答分	合計			
		祝津地区		運河地区		堺町地区		天狗山地区		小樽駅周辺地区		築港地区		朝里川温泉地区					
春季	面接法	340	(3)	198	(0)	448	(11)	65	(2)	316	(3)	20	(0)	75	(1)	0	(0)	1,462	(20)
	留置法	28	(0)	91	(0)	0	(0)	0	(0)	34	(0)	13	(0)	75	(0)	212	(212)	453	(212)
	合計	368	(3)	289	(0)	448	(11)	65	(2)	350	(3)	33	(0)	150	(1)	212	(212)	1,915	(232)
夏季	面接法	338	(0)	228	(0)	310	(0)	107	(4)	208	(4)	21	(0)	55	(0)	0	(0)	1,267	(8)
	留置法	21	(0)	51	(0)	0	(0)	0	(0)	56	(0)	0	(0)	45	(0)	197	(197)	370	(197)
	合計	359	(0)	279	(0)	310	(0)	107	(4)	264	(4)	21	(0)	100	(0)	197	(197)	1,637	(205)
秋季	面接法	325	(2)	292	(8)	341	(3)	55	(0)	281	(5)	26	(1)	127	(1)	0	(0)	1,447	(20)
	留置法	24	(0)	49	(0)	0	(0)	0	(0)	44	(0)	2	(0)	44	(0)	31	(31)	194	(31)
	合計	349	(2)	341	(8)	341	(3)	55	(0)	325	(5)	28	(1)	171	(1)	31	(31)	1,641	(51)
冬季	面接法	26	(2)	499	(9)	403	(6)	28	(8)	372	(7)	29	(1)	0	(0)	0	(0)	1,357	(33)
	留置法	26	(0)	77	(1)	0	(0)	0	(0)	52	(0)	2	(0)	35	(0)	299	(299)	491	(300)
	合計	52	(2)	576	(10)	403	(6)	28	(8)	424	(7)	31	(1)	35	(0)	299	(299)	1,848	(333)
合計	面接法	1,029	(7)	1,217	(17)	1,502	(20)	255	(14)	1,177	(19)	96	(2)	257	(2)	0	(0)	5,533	(81)
	留置法	99	(0)	268	(1)	0	(0)	0	(0)	186	(0)	17	(0)	199	(0)	739	(739)	1,508	(740)
	合計	1,128	(7)	1,485	(18)	1,502	(20)	255	(14)	1,363	(19)	113	(2)	456	(2)	739	(739)	7,041	(821)

■参考：平成30年度調査

※（ ）内は外国人の内数

調査時期	手法	調査地区													外国人のWeb回答分	合計		
		祝津地区		運河地区		堺町地区		天狗山地区		小樽駅周辺地区		築港地区		朝里川温泉地区				
春季	面接法	210	(2)	173	(1)	226	(1)	103	(10)	173	(5)	35	(1)	10	(0)	/	930	(20)
	留置法	0	(0)	147	(72)	8	(4)	0	(0)	31	(18)	15	(6)	33	(4)		234	(104)
	合計	210	(2)	320	(73)	234	(5)	103	(10)	204	(23)	50	(7)	43	(4)		1,164	(124)
夏季	面接法	250	(1)	263	(3)	272	(0)	168	(0)	200	(0)	14	(0)	12	(0)	/	1,179	(4)
	留置法	3	(0)	160	(97)	5	(1)	0	(0)	39	(16)	9	(3)	27	(9)		243	(126)
	合計	253	(1)	423	(100)	277	(1)	168	(0)	239	(16)	23	(3)	39	(9)		1,422	(130)
秋季	面接法	159	(0)	263	(1)	173	(0)	49	(0)	146	(1)	36	(1)	4	(0)	/	830	(3)
	留置法	10	(1)	295	(182)	0	(0)	0	(0)	36	(20)	8	(2)	32	(4)		381	(209)
	合計	169	(1)	558	(183)	173	(0)	49	(0)	182	(21)	44	(3)	36	(4)		1,211	(212)
冬季	面接法	143	(1)	242	(1)	130	(1)	40	(0)	209	(2)	42	(0)	0	(0)	/	806	(5)
	留置法	3	(0)	453	(326)	7	(3)	0	(0)	40	(19)	5	(2)	25	(8)		533	(358)
	合計	146	(1)	695	(327)	137	(4)	40	(0)	249	(21)	47	(2)	25	(8)		1,339	(363)
合計	面接法	762	(4)	941	(6)	801	(2)	360	(10)	728	(8)	127	(2)	26	(0)	/	3,745	(32)
	留置法	16	(1)	1,055	(677)	20	(8)	0	(0)	146	(73)	37	(13)	117	(25)		1,391	(797)
	合計	778	(5)	1,996	(683)	821	(10)	360	(10)	874	(81)	164	(15)	143	(25)		5,136	(829)

2 小樽市観光客動態調査の結果

(1) 性別・年齢構成

旅行者の男女構成比は、前回調査と大きな差は見られないが、男性 47.6%、女性 52.6%（性別回答者のみ）と、比率が半々に近づいた（表 2-1）。年齢構成では、前回調査よりも 20 代以下の割合が減少し、50 代以上の割合が増加した（図 2-1）。

表 2-1 男女別の年齢内訳

（単位：人）

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計	構成比
令和5,6年度	男性	156	657	554	500	635	537	267	3,306	47.6%
	女性	114	777	648	601	771	519	211	3,641	52.4%
	合計	270	1,434	1,202	1,101	1,406	1,056	478	6,947	100.0%
平成30年度	男性	144	516	375	381	362	361	160	2,299	45.0%
	女性	242	725	484	446	462	327	123	2,809	55.0%
	合計	386	1,241	859	827	824	688	283	5,108	100.0%
平成25年度	男性	103	392	395	402	332	342	117	2,083	44.4%
	女性	169	674	496	500	415	255	98	2,607	55.6%
	合計	272	1,066	891	902	747	597	215	4,690	100.0%

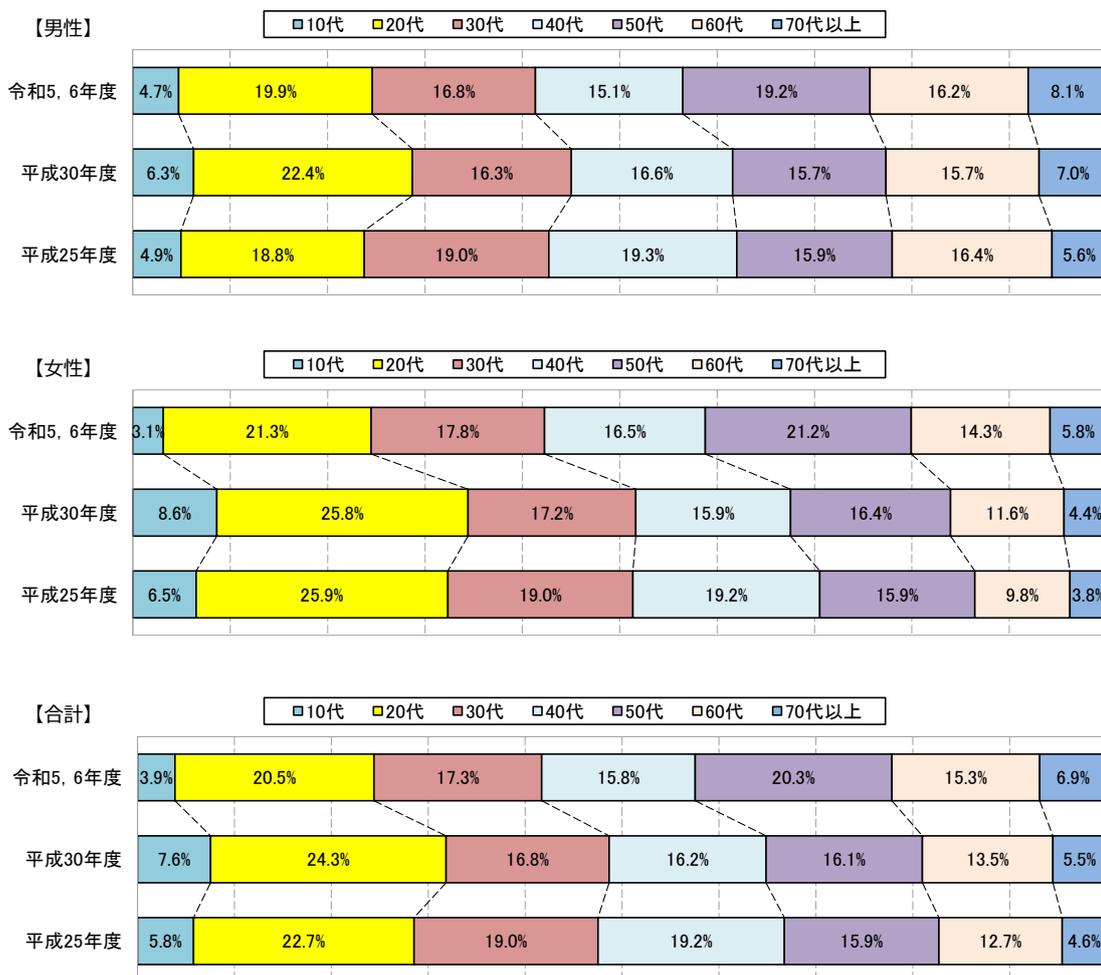


図 2-1 男女別の年齢構成

(2) 居住地構成

① 季節別居住地構成

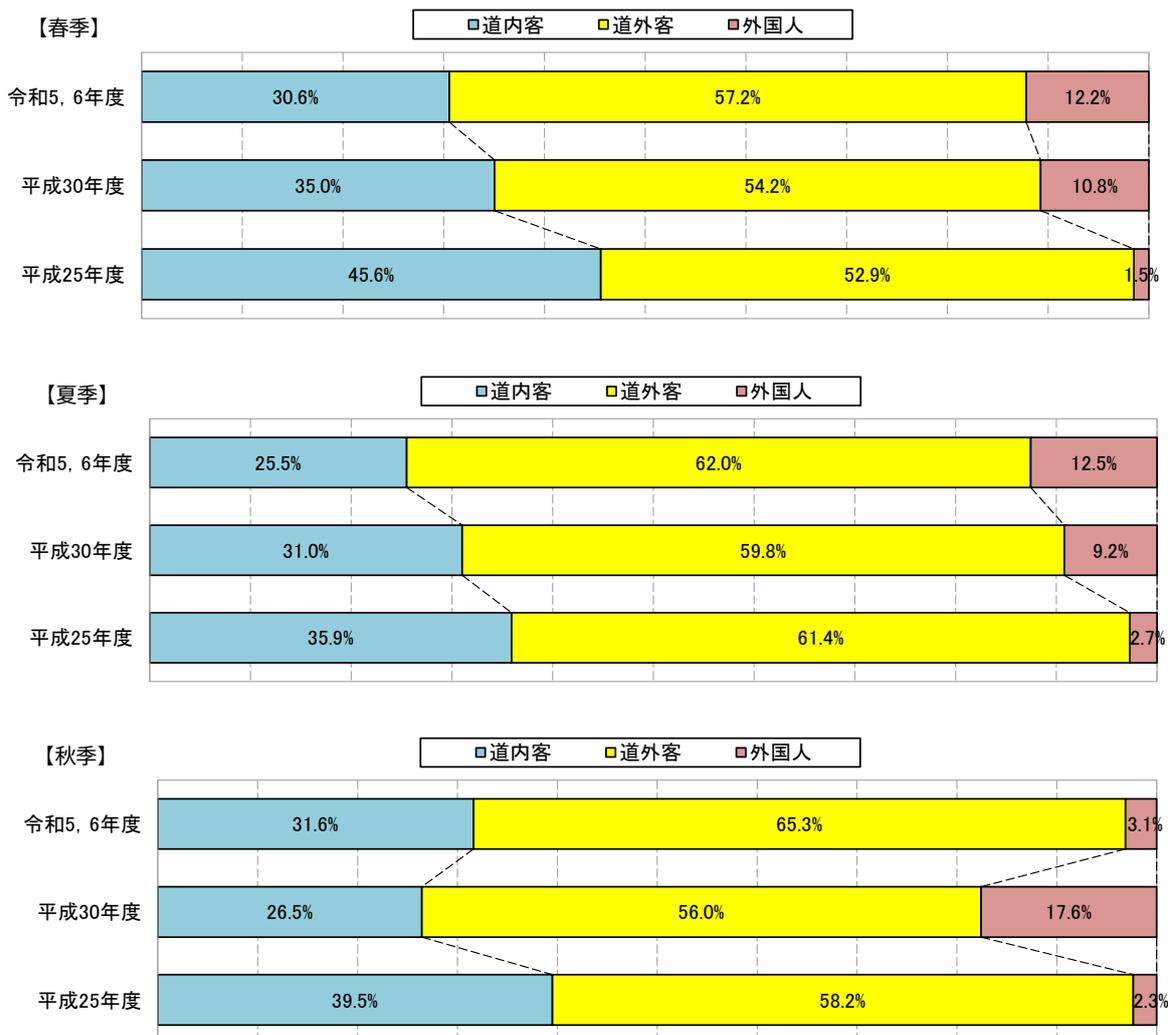
居住地構成について、外国人の割合は前回調査と比較して減少しているものの、前々回調査よりは増加している（図 2-2）。

また、今年度調査の結果を季節別に比較すると、外国人における秋季の比率は 6.2% と非常に少ない一方、冬季は 40.6% となっている。国内客に比べ外国人客の方が、季節によって来訪客数に大きな差が出ていることがわかる（図 2-3）。

表 2-2 居住地別季節別の居住地内訳

(単位:人)

	令和5.6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内容	道外客	外国人	合計	道内容	道外客	外国人	合計	道内容	道外客	外国人	合計
春季	582	1,090	232	1,904	404	625	124	1,153	644	747	21	1,412
夏季	417	1,013	205	1,635	438	844	130	1,412	401	685	30	1,116
秋季	516	1,066	51	1,633	319	675	212	1,206	491	723	29	1,243
冬季	352	1,141	333	1,826	313	659	363	1,335	260	663	26	949
合計	1,867	4,310	821	6,998	1,474	2,803	829	5,106	1,796	2,818	106	4,720



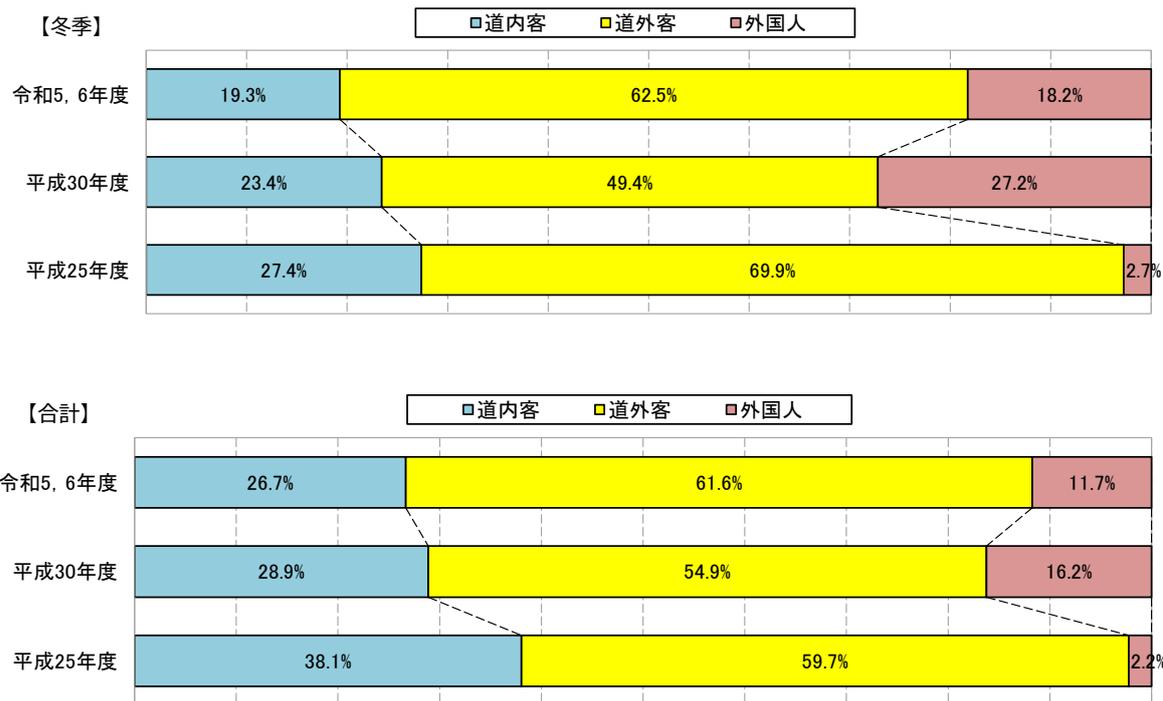


図 2-2 季節別の居住地構成

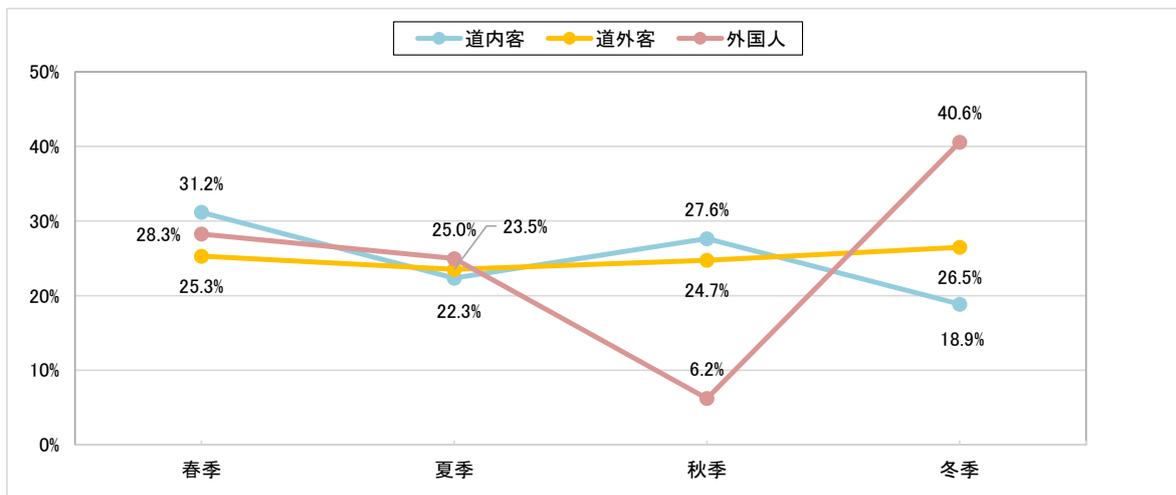


図 2-3 居住地構成の推移

② 道内容の圏域別居住地構成

道内容を圏域別に見ると、札幌を含む道央が8割以上を占める。前回調査と比べて、道北・十勝等の割合が増加し、札幌以外の道央・道南等の割合が減少している（図2-4）。

表 2-3 道内容の居住圏域内訳

	札幌	道央	道北	道南	釧路・根室	十勝	オホーツク	合計
令和5,6年度	1,145	415	131	45	29	59	34	1,858
平成30年度	841	341	73	50	27	13	40	1,385
平成25年度	868	453	143	71	62	56	28	1,681

(単位:人)

※「道央」は札幌を除く。

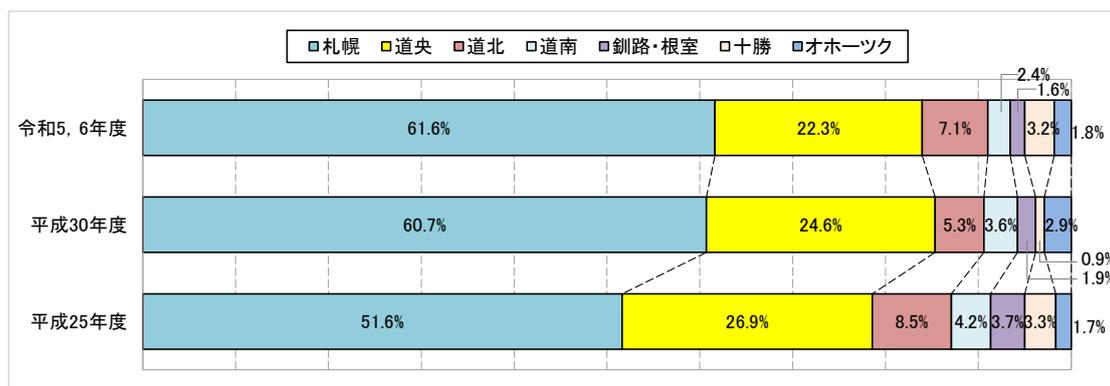


図 2-4 道内容の居住圏域構成

③ 道外客の地方別居住地構成

道外客を地方別に見ると、東京を含む関東地方が約半数を占める。

また、前回調査と比べて、東北地方および東京を含む関東地方の割合が減少し、それ以外の遠方地方の割合が増加している（図2-5）。

表 2-4 道外客の居住地方内訳

	東北	東京	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
令和5,6年度	270	854	1,141	672	774	163	85	325	4,284
平成30年度	202	569	850	401	471	99	44	120	2,756
平成25年度	234	518	798	393	524	83	41	147	2,738

(単位:人)

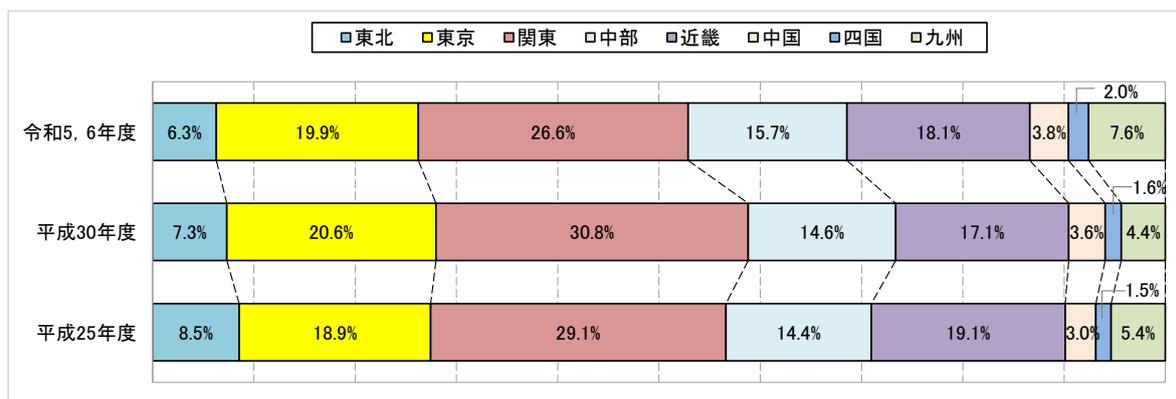


図 2-5 道外客の居住地方構成

④ 外国人客の国別居住地

外国人客を国別に見ると、前回調査と比較して、台湾の割合が約 1.4 倍に、欧米豪の割合が 2.4 倍に増加している。一方で、中国・韓国・香港等の割合が減少している（図 2-6）。

なお、平成 25 年度調査では、国別調査は行っていない。

表 2-5 外国人の居住国内訳

(単位:人)

	中国	韓国	台湾	香港	その他アジア	欧米豪	合計
令和5, 6年度	117	138	246	50	105	155	811
平成30年度	145	241	179	78	121	65	829

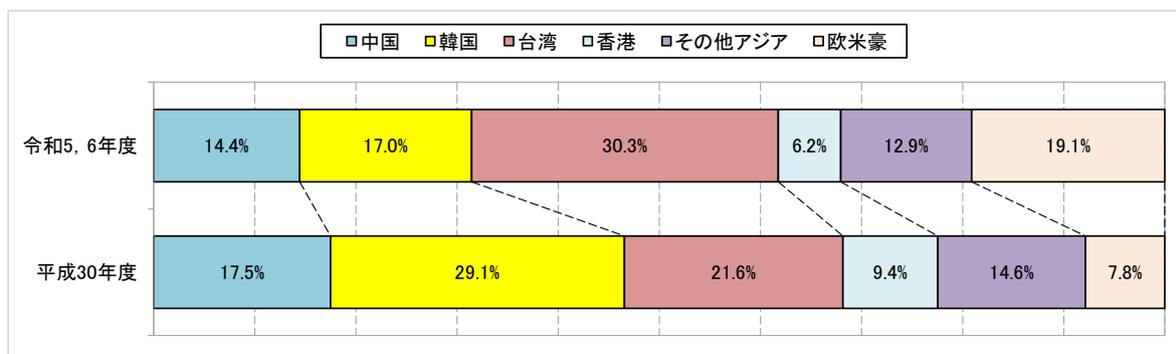


図 2-6 外国人の居住国構成

(3) 来樽回数

① 居住地別

来樽回数を居住地別に見ると、道内客は「4回目以上」が7割以上を占め、リピーター率は9割を超えている。

道外客は、はじめての来樽客とリピーターとが半分ずつ程度の割合となっている。

外国人客は、「はじめて」が7割程度であるものの、前回調査と比較するとリピーター率は増加している（図2-7）。

表 2-6 居住地別の訪問回数内訳

(単位:人)

		はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
令和5, 6年度	道内客	114	183	120	1,436	1,853
	道外客	1,993	1,112	454	735	4,294
	外国人	566	153	40	60	819
	合計	2,673	1,448	614	2,231	6,966
平成30年度	道内客	82	145	117	1,121	1,465
	道外客	1,291	650	310	542	2,793
	外国人	649	116	30	30	825
	合計	2,022	911	457	1,693	5,083
平成25年度	道内客	121	177	171	1,292	1,761
	道外客	1,348	693	296	470	2,807
	外国人	75	14	7	7	103
	合計	1,544	884	474	1,769	4,671

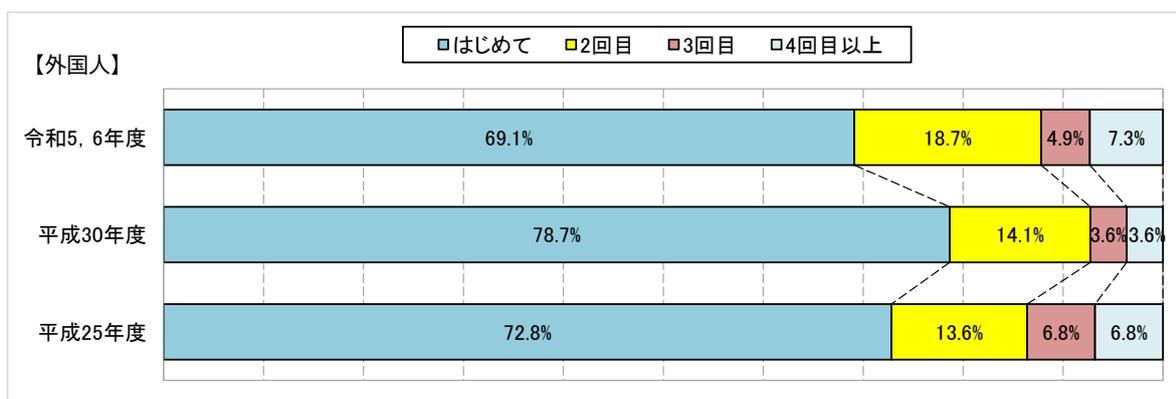
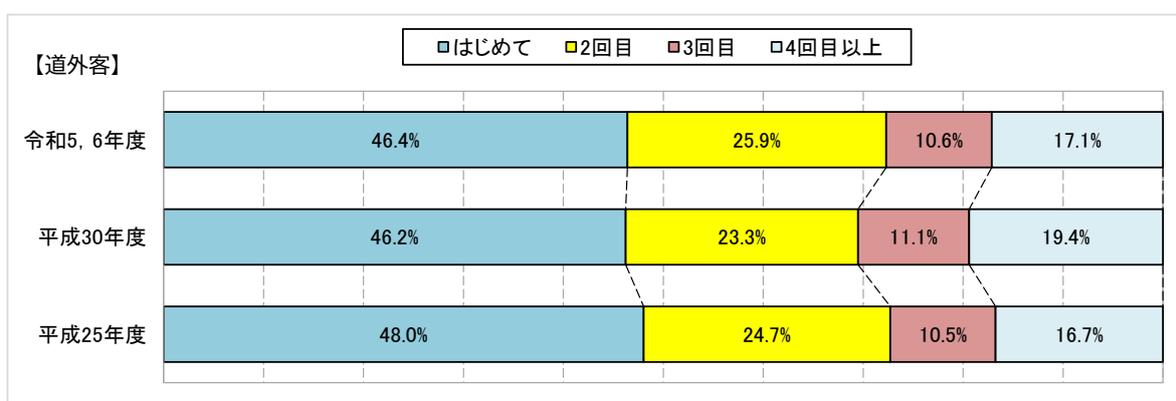
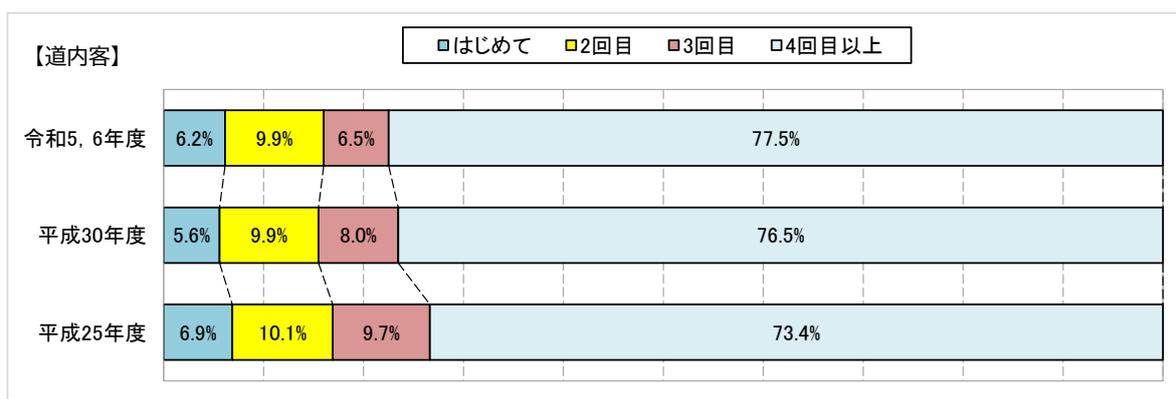


図 2-7 居住地別の訪問回数構成

(4) 同行者

同行者を居住地別に見ると、道内客は、前回調査に比べて「一人」や「家族・親戚」の割合が増加した。また、道外客においても、「一人」の割合が増加した。外国人客においては、前回調査からあまり変化がなかったが、前々回調査と比べると、「一人」の割合が大幅に減り、「家族・親戚」の割合が大幅に増加した（図 2-8）。

表 2-7 居住地別の同行者内訳

(単位:人)

		一人	夫婦・ カップル	家族・親戚	友人	職場や地域 の仲間	その他	合計
令和5, 6年度	道内客	222	490	678	396	48	14	1,848
	道外客	534	1,266	1,297	879	245	45	4,266
	外国人	74	205	299	188	21	21	808
	合計	830	1,961	2,274	1,463	314	80	6,922
平成30年度	道内客	125	447	475	354	47	22	1,470
	道外客	266	851	851	622	179	21	2,790
	外国人	69	196	316	217	20	9	827
	合計	460	1,494	1,642	1,193	246	52	5,087
平成25年度	道内客	116	450	772	378	56	10	1,782
	道外客	232	906	871	601	165	36	2,811
	外国人	25	18	24	32	2	2	103
	合計	373	1,374	1,667	1,011	223	48	4,696

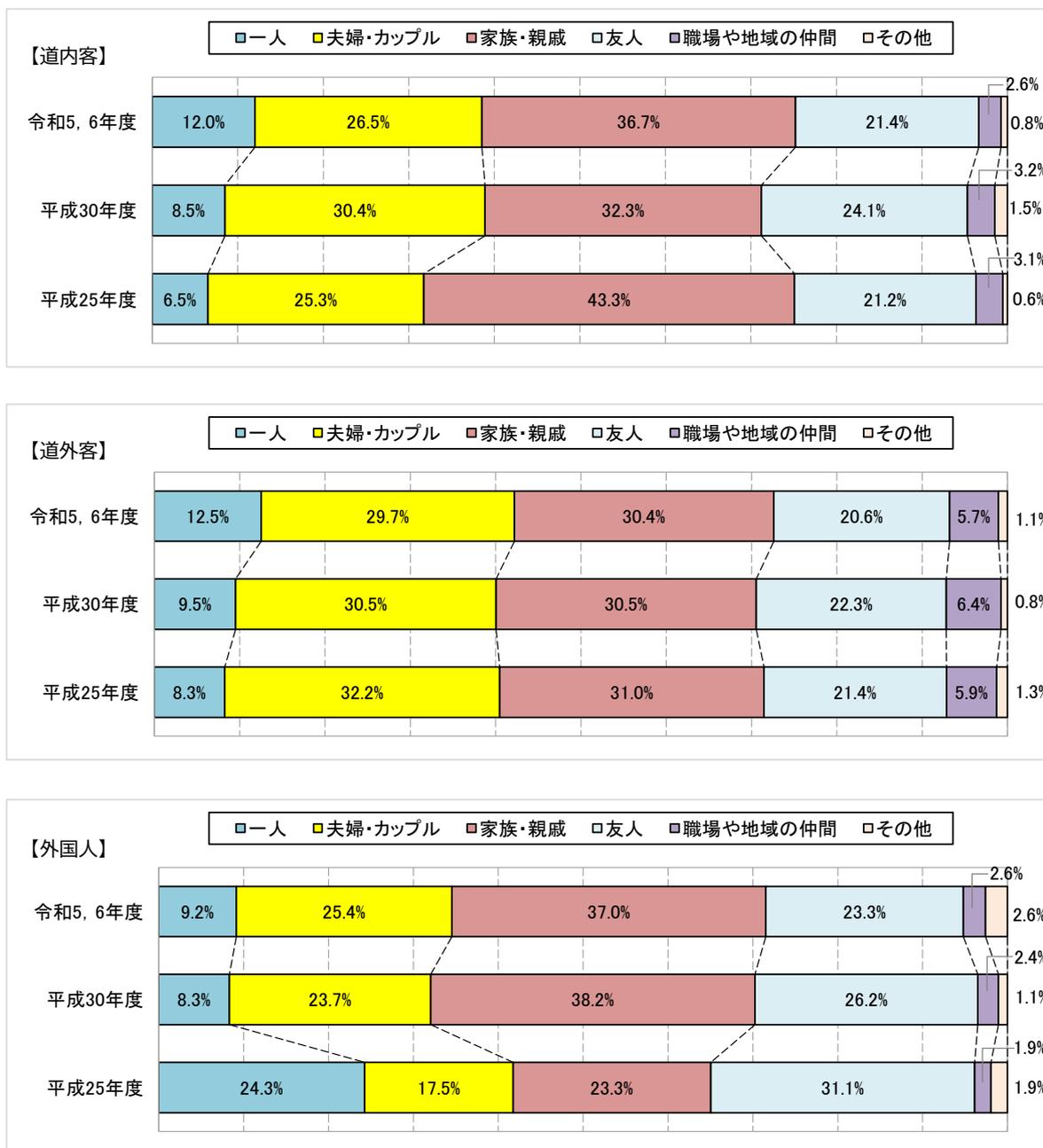


図 2-8 居住地別の同行者構成

(5) 旅行形態

旅行形態は、観光客の居住地に関わらず「個人旅行」が最も大きな割合を占めている。

居住地別に見ると、国内客では「個人旅行」が増加したのに対し、外国人客では「個人旅行」の割合が減少して「パッケージプラン」の割合が増加している(図 2-9)。

表 2-8 居住地別の旅行形態内訳³

(単位:人)

		個人旅行	旅行代理店等のフリープラン	旅行代理店等のパッケージプラン	職場等の団体旅行	その他	合計
令和5, 6年度	道内客	1,712	20	11	15	84	1,842
	道外客	3,314	444	256	161	78	4,253
	外国人	671	40	84	16	9	820
	合計	5,697	504	351	192	171	6,915
平成30年度	道内客	1,152	24	11	49	183	1,419
	道外客	1,797	670	125	110	87	2,789
	外国人	728	45	30	11	8	822
	合計	3,677	739	166	170	278	5,030
平成25年度	道内客	1,424	57	16	39	199	1,735
	道外客	1,598	900	125	96	78	2,797
	外国人	92	7	1	0	1	101
	合計	3,114	964	142	135	278	4,633

³ 「フリープラン」は往復の交通と宿泊のみをセットにして旅行代理店等が販売するプラン、「パッケージプラン」は、スケジュールに従った団体行動で観光・食事などをすべて含めて販売されているプランを指す。

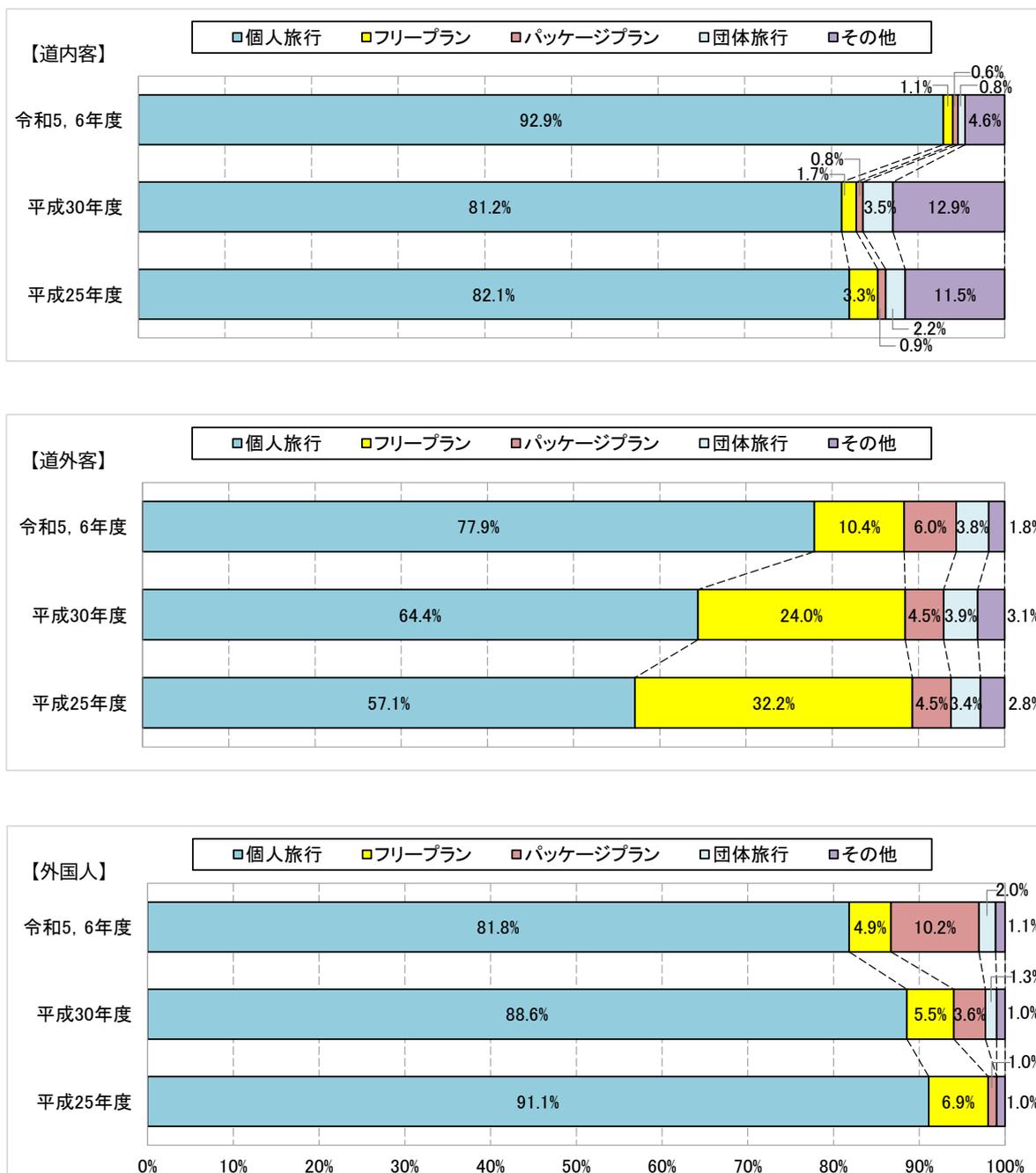


図 2-9 居住地別の旅行形態構成

(6) 来樽目的

① 全体の内訳

来樽目的の内訳を見ると、「食べ物」が最も多く 67.0%、次いで「運河と歴史的建造物」が 52.4%となっている（表 2-9）。

表 2-9 来樽目的の内訳 <複数回答>

	令和5, 6年度	
	回答数	割合
運河と歴史的建造物	3,629	52.4%
文学・美術	424	6.1%
自然	1,301	18.8%
ガラス・オルゴール	1,892	27.3%
食べ物(鮎、スイーツなど)	4,637	67.0%
温泉	1,024	14.8%
マリレジャー(水族館を含む)	1,127	16.3%
ウィンタースポーツ	171	2.5%
イベント、お祭り	165	2.4%
その他	606	8.8%
回答数	14,976	
回答者数	6,922	

【全体】

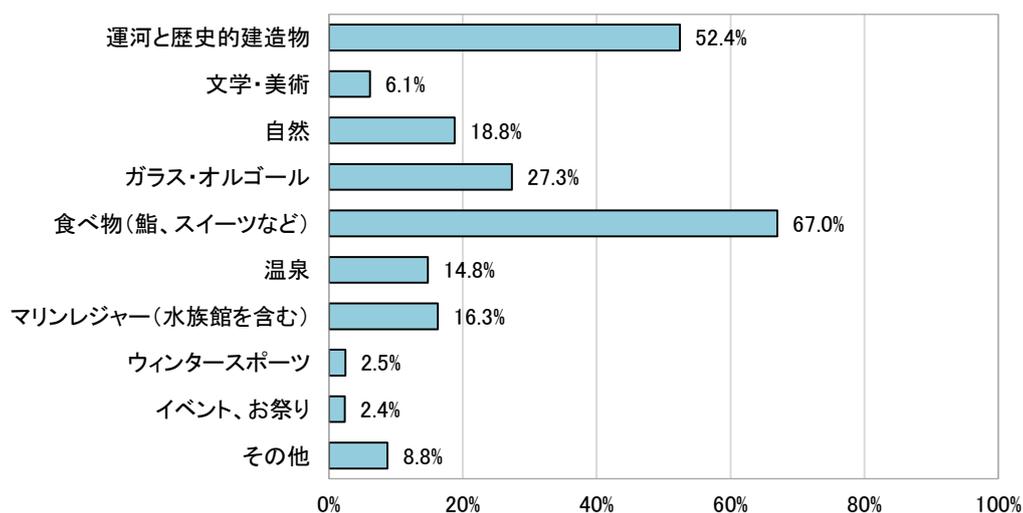


図 2-10 来樽目的の内訳

② 居住地別

来樽目的を居住地別に見ると、国内客においては「食べ物」の割合が最多、次いで「運河と歴史的建造物」の割合が多くなっており、外国人客ではこの順位が逆転している。

前回調査と比較してみると、「食べ物」及び「運河と歴史的建造物」の割合について、国内客ではどちらも増加している一方、外国人客ではどちらも減少している。

また、道内客においては、前回調査と比べて「マリンレジャー（水族館を含む）」の割合が13.2%増加している（図2-11）。

表 2-10 居住地別来樽目的の内訳 <複数回答>

	令和5, 6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
運河と歴史的建造物	606	2,499	524	3,629	435	1,584	599	2,618	570	1,690	72	2,332
文学・美術	57	259	108	424	106	147	83	336	88	114	10	212
自然	303	694	304	1,301	210	550	330	1,090	274	512	43	829
ガラス・オルゴール	297	1,362	233	1,892	322	772	312	1,406	520	927	44	1,491
食べ物(鮓、スイーツなど)	1,084	3,123	430	4,637	718	1,799	511	3,028	862	1,752	51	2,665
温泉	296	547	181	1,024	189	338	188	715	217	314	20	551
マリンレジャー(水族館を含む)	645	460	22	1,127	307	112	13	432	349	73	0	422
ウィンタースポーツ	11	53	107	171	3	31	47	81	7	65	5	77
イベント、お祭り	59	76	30	165	44	54	55	153	63	69	11	143
その他	222	332	52	606	189	275	51	515	240	237	2	479
回答数	3,580	9,405	1,991	14,976	2,523	5,662	2,189	10,374	3,190	5,753	258	9,201
回答者数	1,841	4,264	817	6,922	1,407	2,747	823	4,977	1,752	2,785	99	4,636

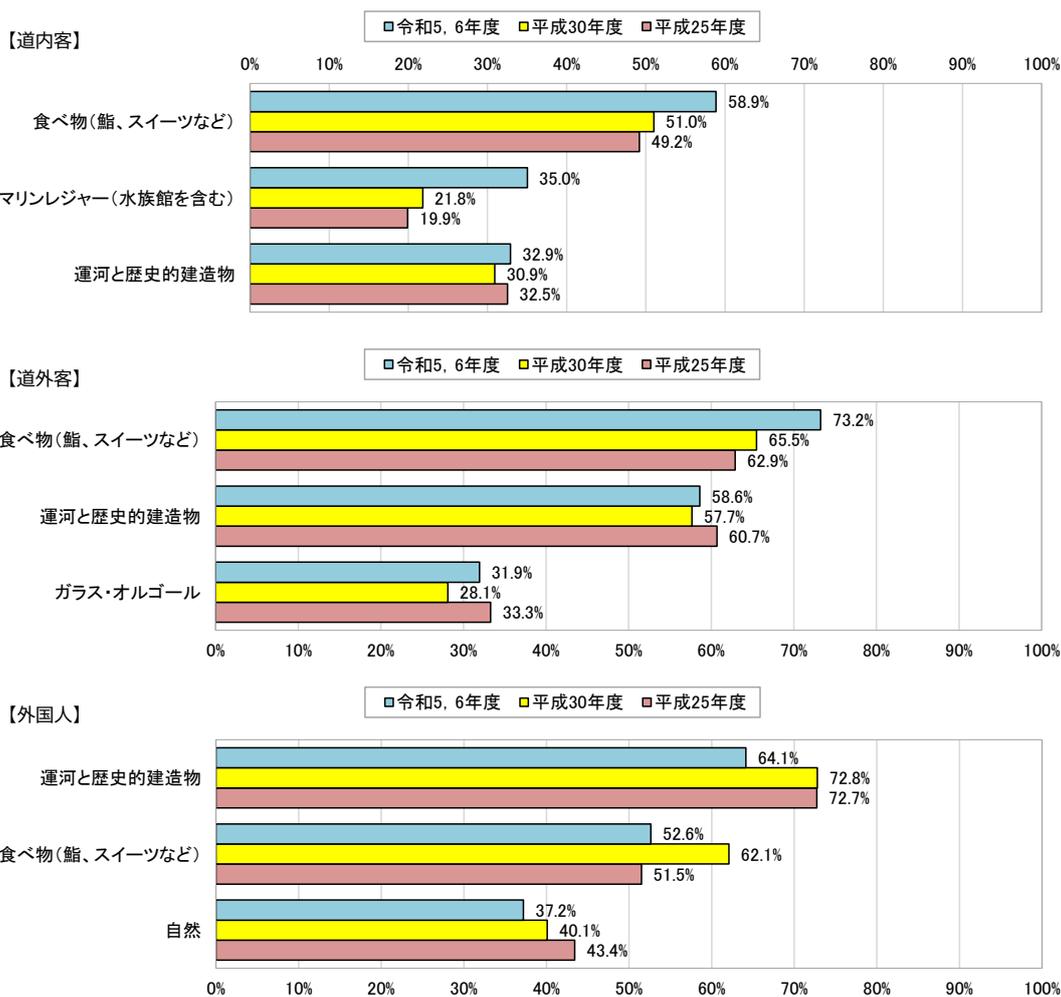


図 2-11 居住地別来樽目的の内訳(令和 5, 6 年度調査における上位 3 位) <複数回答>

③ 居住地別訪問回数別

来樽目的を居住地別訪問回数別に見ると、道外客においては訪問回数による来樽目的の変動が小さい一方、道内客・外国人客においては変動が見られる。特に外国人客において、「食べ物」「ガラス・オルゴール」「温泉」などは、訪問回数の多い観光客に人気の傾向にある（表2-11）。

表 2-11 居住地別訪問回数別来樽目的の内訳 <複数回答>

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	54	48.2%	104	57.1%	56	46.7%	388	27.4%	602	32.9%
文学・美術	7	6.3%	5	2.7%	9	7.5%	36	2.5%	57	3.1%
自然	30	26.8%	17	9.3%	11	9.2%	242	17.1%	300	16.4%
ガラス・オルゴール	21	18.8%	35	19.2%	30	25.0%	211	14.9%	297	16.2%
食べ物(鮭、スイーツなど)	70	62.5%	130	71.4%	80	66.7%	799	56.4%	1,079	59.0%
温泉	11	9.8%	27	14.8%	27	22.5%	231	16.3%	296	16.2%
マリレジャー(水族館を含む)	44	39.3%	96	52.7%	51	42.5%	449	31.7%	640	35.0%
ウィンタースポーツ	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	10	0.7%	11	0.6%
イベント、お祭り	0	0.0%	5	2.7%	3	2.5%	51	3.6%	59	3.2%
その他	8	7.1%	11	6.0%	9	7.5%	194	13.7%	222	12.1%
回答数	245		431		276		2,611		3,563	
回答者数	112		182		120		1,416		1,830	

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	1,244	62.9%	667	60.5%	248	55.4%	332	46.0%	2,491	58.6%
文学・美術	139	7.0%	60	5.4%	20	4.5%	40	5.5%	259	6.1%
自然	374	18.9%	153	13.9%	60	13.4%	107	14.8%	694	16.3%
ガラス・オルゴール	642	32.5%	387	35.1%	141	31.5%	184	25.5%	1,354	31.9%
食べ物(鮭、スイーツなど)	1,480	74.9%	836	75.9%	317	70.8%	479	66.3%	3,112	73.2%
温泉	217	11.0%	160	14.5%	59	13.2%	106	14.7%	542	12.8%
マリレジャー(水族館を含む)	240	12.1%	116	10.5%	33	7.4%	70	9.7%	459	10.8%
ウィンタースポーツ	19	1.0%	13	1.2%	6	1.3%	15	2.1%	53	1.2%
イベント、お祭り	33	1.7%	12	1.1%	7	1.6%	23	3.2%	75	1.8%
その他	117	5.9%	66	6.0%	45	10.0%	104	14.4%	332	7.8%
回答数	4,505		2,470		936		1,460		9,371	
回答者数	1,977		1,102		448		722		4,249	

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	361	63.9%	104	68.4%	28	70.0%	30	51.7%	523	64.2%
文学・美術	77	13.6%	15	9.9%	9	22.5%	7	12.1%	108	13.3%
自然	210	37.2%	57	37.5%	14	35.0%	21	36.2%	302	37.1%
ガラス・オルゴール	146	25.8%	49	32.2%	13	32.5%	25	43.1%	233	28.6%
食べ物(鮭、スイーツなど)	290	51.3%	78	51.3%	25	62.5%	37	63.8%	430	52.8%
温泉	119	21.1%	34	22.4%	8	20.0%	19	32.8%	180	22.1%
マリレジャー(水族館を含む)	11	1.9%	5	3.3%	2	5.0%	4	6.9%	22	2.7%
ウィンタースポーツ	78	13.8%	20	13.2%	3	7.5%	5	8.6%	106	13.0%
イベント、お祭り	20	3.5%	5	3.3%	3	7.5%	2	3.4%	30	3.7%
その他	36	6.4%	7	4.6%	1	2.5%	8	13.8%	52	6.4%
回答数	1,348		374		106		158		1,986	
回答者数	565		152		40		58		815	

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	1,659	62.5%	875	60.9%	332	54.6%	750	34.2%	3,616	52.5%
文学・美術	223	8.4%	80	5.6%	38	6.3%	83	3.8%	424	6.2%
自然	614	23.1%	227	15.8%	85	14.0%	370	16.8%	1,296	18.8%
ガラス・オルゴール	809	30.5%	471	32.8%	184	30.3%	420	19.1%	1,884	27.3%
食べ物(鮭、スイーツなど)	1,840	69.3%	1,044	72.7%	422	69.4%	1,315	59.9%	4,621	67.0%
温泉	347	13.1%	221	15.4%	94	15.5%	356	16.2%	1,018	14.8%
マリレジャー(水族館を含む)	295	11.1%	217	15.1%	86	14.1%	523	23.8%	1,121	16.3%
ウィンタースポーツ	97	3.7%	34	2.4%	9	1.5%	30	1.4%	170	2.5%
イベント、お祭り	53	2.0%	22	1.5%	13	2.1%	76	3.5%	164	2.4%
その他	161	6.1%	84	5.8%	55	9.0%	306	13.9%	606	8.8%
回答数	6,098		3,275		1,318		4,229		14,920	
回答者数	2,654		1,436		608		2,196		6,894	

④ 年齢別

来樽目的について、年齢別に見ても全体的な構造はあまり変化が見られなかった。ただ、中でも「マリンレジャー（水族館を含む）」については、30代において割合が特に大きくなっていった。また、「食べ物（鮎、スイーツなど）」については、他の世代に比べ、10代～20代の若い世代で特に割合が大きくなっていった（表2-12）。

表2-12 年齢別来樽目的の内訳〈複数回答〉

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	123	46.6%	744	52.4%	619	51.8%	554	50.5%
文学・美術	21	8.0%	86	6.1%	74	6.2%	66	6.0%
自然	56	21.2%	263	18.5%	234	19.6%	212	19.3%
ガラス・オルゴール	76	28.8%	461	32.5%	289	24.2%	284	25.9%
食べ物（鮎、スイーツなど）	180	68.2%	1,025	72.2%	829	69.4%	726	66.2%
温泉	23	8.7%	163	11.5%	177	14.8%	157	14.3%
マリンレジャー（水族館を含む）	18	6.8%	234	16.5%	304	25.5%	209	19.1%
ウィンタースポーツ	6	2.3%	39	2.7%	49	4.1%	38	3.5%
イベント、お祭り	3	1.1%	30	2.1%	38	3.2%	38	3.5%
その他	21	8.0%	58	4.1%	94	7.9%	104	9.5%
回答数	527		3,103		2,707		2,388	
回答者数	264		1,420		1,194		1,097	

	50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
運河と歴史的建造物	760	54.8%	577	55.4%	245	52.4%	3,622	52.7%
文学・美術	82	5.9%	74	7.1%	24	5.1%	427	6.2%
自然	265	19.1%	182	17.5%	88	18.8%	1,300	18.9%
ガラス・オルゴール	392	28.2%	286	27.5%	103	22.0%	1,891	27.5%
食べ物（鮎、スイーツなど）	907	65.3%	691	66.4%	280	59.8%	4,638	67.5%
温泉	201	14.5%	218	20.9%	84	17.9%	1,023	14.9%
マリンレジャー（水族館を含む）	178	12.8%	141	13.5%	41	8.8%	1,125	16.4%
ウィンタースポーツ	25	1.8%	12	1.2%	3	0.6%	172	2.5%
イベント、お祭り	33	2.4%	16	1.5%	7	1.5%	165	2.4%
その他	168	12.1%	94	9.0%	64	13.7%	603	8.8%
回答数	3,011		2,291		939		14,966	
回答者数	1,388		1,041		468		6,872	

(7) 小樽を選んだきっかけ

① 全体の内訳

小樽を選んだきっかけの内訳としては、「インターネット・ホームページ」が 47.0%で最多、次いで、「以前に来た時の体験・感想」、「SNS」、「ガイドブック・パンフレット・ポスター」の順に多くなっている。

表 2-13 小樽を選んだきっかけの内訳 <複数回答>

	令和5, 6年度	
	回答数	割合
ガイドブック・パンフレット・ポスター	1,387	20.3%
新聞・雑誌等	297	4.4%
テレビ・ラジオ	550	8.1%
口コミ	679	9.9%
インターネット・ホームページ	3,206	47.0%
SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	1,428	20.9%
以前に来た時の体験・感想	1,945	28.5%
その他	446	6.5%
回答数	9,938	
回答者数	6,825	

【全体】

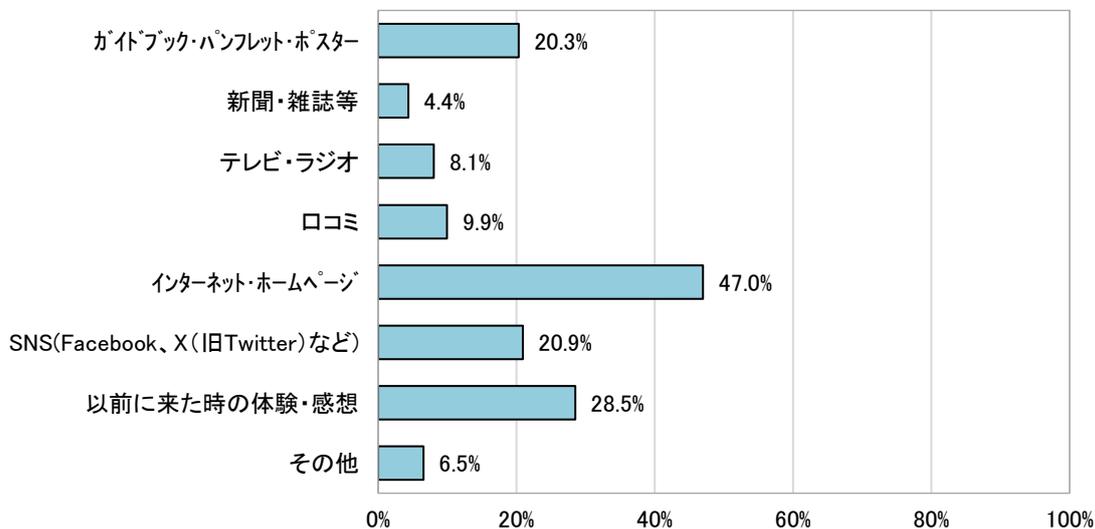


図 2-12 小樽を選んだきっかけの内訳

② 居住地別

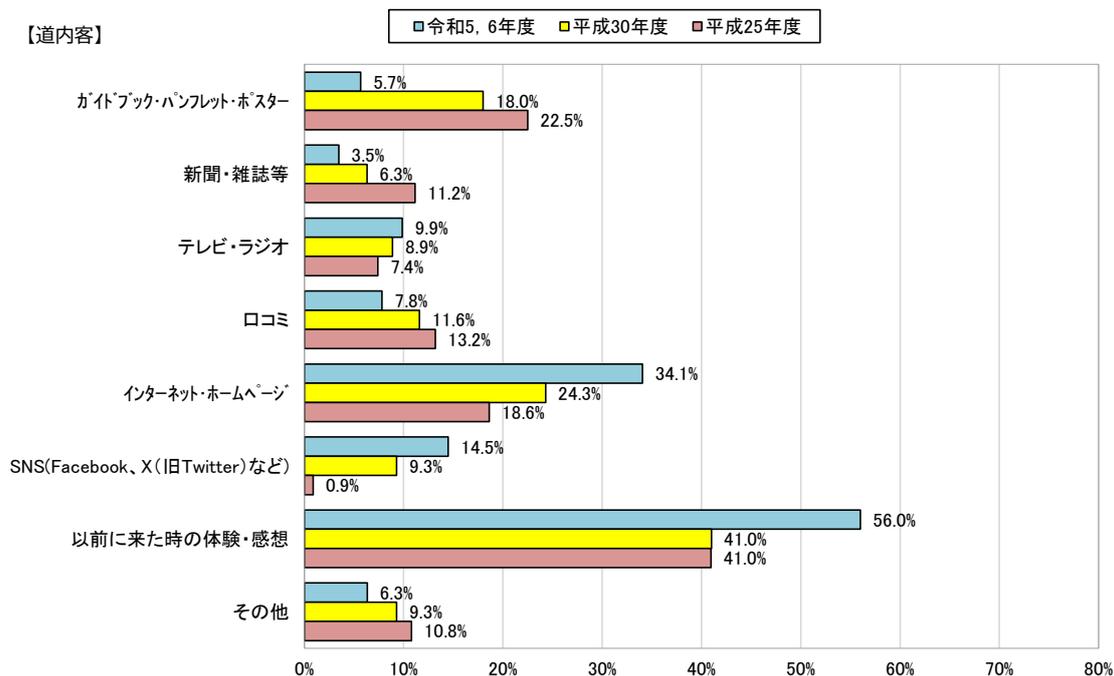
小樽を選んだきっかけを居住地別に見ると、道内客は「以前に来た時の体験・感想」が最も多く、次いで「インターネット・ホームページ」、「SNS」の順で多くなっている。一方、道外客・外国人客では、「インターネット・ホームページ」が抜きん出て多くなっている。

また、居住地に関わらず「ガイドブック・パンフレット・ポスター」の割合が大幅に減少しており、インターネットの普及に伴う紙媒体の需要低下が推察される（図 2-13）。

表 2-14 道内外・外国人別来樽動機の内訳〈複数回答〉

	令和5.6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
ガイドブック・パンフレット・ポスター	103	1,107	177	1,387	250	1,314	356	1,920	376	1,528	44	1,948
新聞・雑誌等	63	200	34	297	88	179	61	328	187	216	6	409
テレビ・ラジオ	179	303	68	550	124	180	79	383	124	163	3	290
口コミ	142	416	121	679	161	348	137	646	221	331	23	575
インターネット・ホームページ	618	2,087	501	3,206	338	788	566	1,692	312	600	52	964
SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	263	966	199	1,428	129	235	206	570	15	40	8	63
以前に来た時の体験・感想	1,016	822	107	1,945	570	536	69	1,175	686	542	10	1,238
その他	115	287	44	446	129	173	18	320	180	173	5	358
回答数	2,499	6,188	1,251	9,938	1,789	3,753	1,492	7,034	2,101	3,593	151	5,845
回答者数	1,814	4,193	818	6,825	1,395	2,721	822	4,938	1,675	2,710	96	4,481

【道内客】



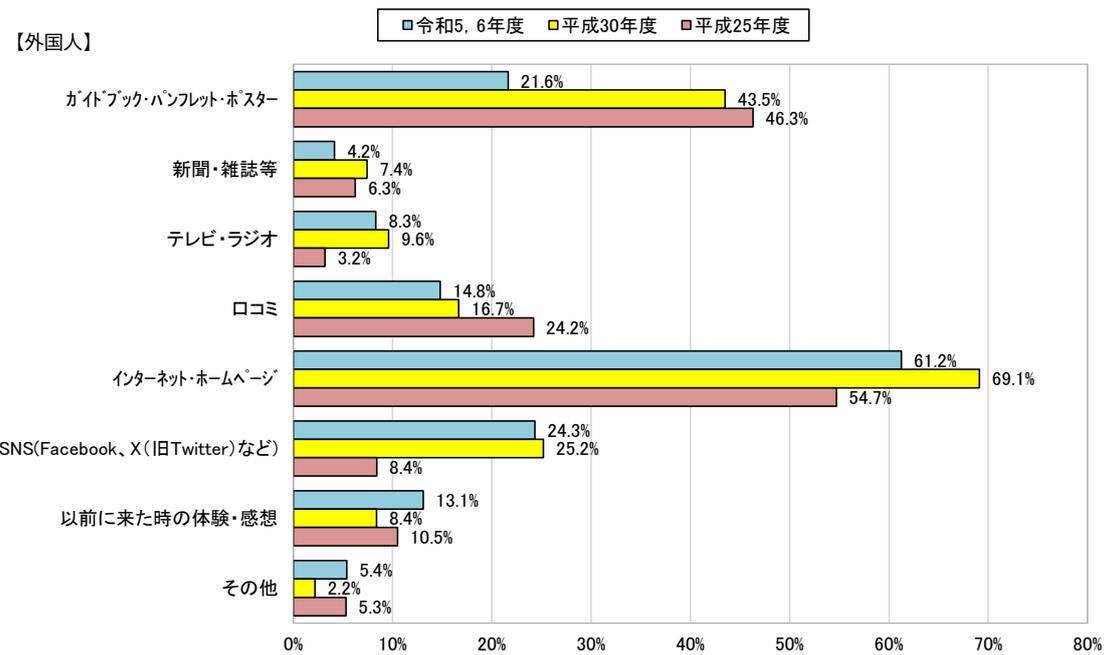
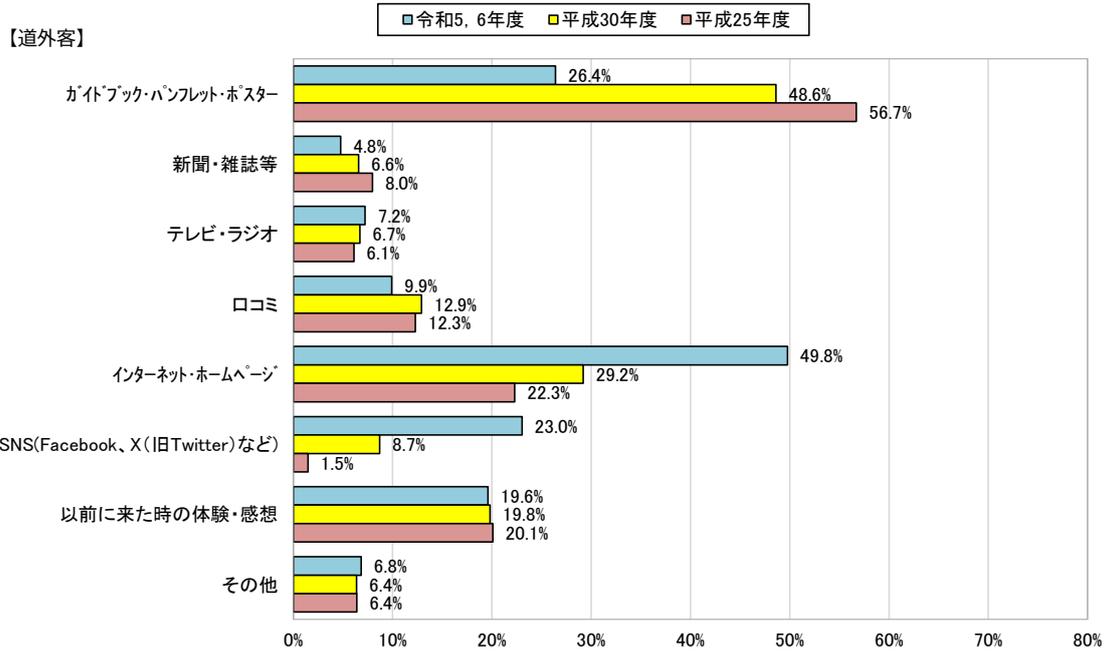


図 2-13 道内外・外国人別来樽動機の内訳 <複数回答>

③ 訪問回数別

小樽を選んだきっかけを訪問回数別に見ると、「はじめて」「2回目」「3回目」のいずれにおいても、「インターネット・ホームページ」の割合が最も大きくなっているが、「4回目以上」では、「以前に来た時の体験・感想」が最も多くなっている（図2-14）。

このことから、1～3回目は外部からの情報や刺激が来樽のきっかけになっている一方、4回目以上は旅行者自身の持つ内的な要因が来樽のきっかけになっていると推察される。

表 2-15 来樽回数別来樽動機の内訳 〈複数回答〉

	(回答数)			
	はじめて	2回目	3回目	4回目以上
ガイドブック・パンフレット・ポスター	693	329	151	216
新聞・雑誌等	106	92	28	70
テレビ・ラジオ	235	112	37	166
口コミ	346	138	54	142
インターネット・ホームページ	1,470	782	287	679
SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	786	294	110	240
以前に来た時の体験・感想	—	404	207	1,261
その他	187	60	39	156
回答数	3,823	2,211	913	2,930
回答者数	2,607	1,418	602	2,162

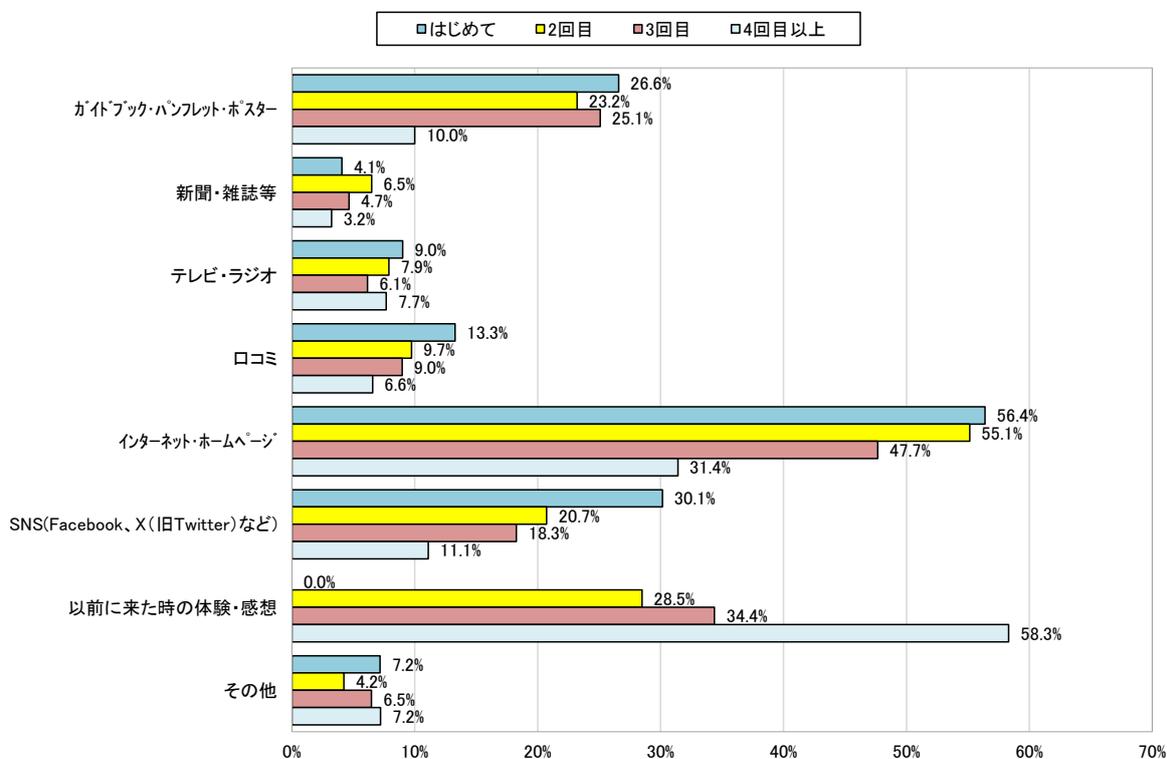


図 2-14 来樽回数別来樽動機の内訳 〈複数回答〉

④ 年齢別

小樽を選んだきっかけを年齢別に見ると、30代以下の若い年代は、「SNS」が多く、年齢が高くなるにつれ、紙媒体である「ガイドブック・パンフレット・ポスター」や「新聞・雑誌等」と「以前に来た時の体験・感想」が多くなっている。また、「インターネット・ホームページ」はほとんど全世代を通して多くなっている（表 2-16）。

表 2-16 年齢別来樽動機の内訳〈複数回答〉

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガイドブック・パンフレット・ポスター	44	16.9%	208	14.8%	159	13.5%	236	21.8%
新聞・雑誌等	3	1.2%	27	1.9%	38	3.2%	42	3.9%
テレビ・ラジオ	21	8.1%	95	6.7%	111	9.4%	89	8.2%
口コミ	31	11.9%	164	11.6%	137	11.6%	103	9.5%
インターネット・ホームページ	109	41.9%	700	49.7%	642	54.5%	560	51.8%
SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	91	35.0%	611	43.4%	272	23.1%	175	16.2%
以前に来た時の体験・感想	45	17.3%	246	17.5%	315	26.7%	342	31.6%
その他	14	5.4%	82	5.8%	69	5.9%	66	6.1%
回答数	358		2,133		1,743		1,613	
回答者数	260		1,409		1,178		1,082	

(回答数)

	50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガイドブック・パンフレット・ポスター	325	23.6%	273	26.8%	139	30.8%	1,384	20.4%
新聞・雑誌等	63	4.6%	75	7.4%	47	10.4%	295	4.4%
テレビ・ラジオ	105	7.6%	87	8.6%	41	9.1%	549	8.1%
口コミ	123	8.9%	80	7.9%	40	8.8%	678	10.0%
インターネット・ホームページ	664	48.2%	427	42.0%	108	23.9%	3,210	47.4%
SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	190	13.8%	80	7.9%	13	2.9%	1,432	21.1%
以前に来た時の体験・感想	458	33.2%	368	36.2%	170	37.6%	1,944	28.7%
その他	87	6.3%	74	7.3%	51	11.3%	443	6.5%
回答数	2,015		1,464		609		9,935	
回答者数	1,378		1,017		452		6,776	

(8) 観光ゾーン

① 居住地別

市内を7つの観光ゾーンに分けた訪問比率について、最も多くの割合を占めているのは、居住地に関わらず「運河周辺地区」である。道内客においては、次いで「祝津・オタモイ周辺地区」が、道外客・外国人客においては、次いで「小樽駅周辺地区」が高くなっている（図2-15）。

前回調査と比較すると、外国人の周遊率（一人当たり訪問ゾーン数）が低下している（表2-17）。

表 2-17 道内外・外国人別周遊観光ゾーンの内訳〈複数回答〉

(令和5, 6年度) (回答数)

	令和5, 6年度							
	道内客		道外客		外国人		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	765	41.1%	700	16.3%	62	7.7%	1,527	21.9%
小樽駅周辺地区	677	36.3%	2,614	61.0%	580	71.6%	3,871	55.6%
運河(浅草橋街園)周辺地区	993	53.3%	3,291	76.8%	609	75.2%	4,893	70.3%
堺町周辺地区	647	34.7%	2,235	52.2%	399	49.3%	3,281	47.2%
築港周辺地区	276	14.8%	239	5.6%	101	12.5%	616	8.9%
天狗山周辺地区	131	7.0%	322	7.5%	159	19.6%	612	8.8%
朝里川温泉地区	366	19.6%	240	5.6%	34	4.2%	640	9.2%
回答数	3,855		9,641		1,944		15,440	
回答者数	1,863		4,284		810		6,957	
周遊率	2.1		2.3		2.4		2.2	

(平成30年度)

	平成30年度							
	道内客		道外客		外国人		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	554	37.6%	414	14.8%	304	36.7%	1,272	24.9%
小樽駅周辺地区	681	46.3%	1,596	57.0%	695	83.9%	2,972	58.3%
運河(浅草橋街園)周辺地区	945	64.2%	2,394	85.5%	787	95.0%	4,126	80.9%
堺町周辺地区	454	30.8%	1,019	36.4%	431	52.1%	1,904	37.3%
築港周辺地区	142	9.6%	185	6.6%	308	37.2%	635	12.4%
天狗山周辺地区	223	15.1%	348	12.4%	236	28.5%	807	15.8%
朝里川温泉地区	142	9.6%	113	4.0%	181	21.9%	436	8.5%
回答数	3,141		6,069		2,942		12,152	
回答者数	1,472		2,801		828		5,101	
周遊率	2.1		2.2		3.6		2.4	

(平成25年度)

	平成25年度							
	道内客		道外客		外国人		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	680	38.7%	338	12.1%	28	27.2%	1,046	22.4%
小樽駅周辺地区	814	46.4%	1,654	59.0%	67	65.0%	2,535	54.4%
運河(浅草橋街園)周辺地区	1,156	65.8%	2,314	82.6%	95	92.2%	3,565	76.5%
堺町周辺地区	507	28.9%	1,087	38.8%	44	42.7%	1,638	35.1%
築港周辺地区	307	17.5%	381	13.6%	34	33.0%	722	15.5%
天狗山周辺地区	264	15.0%	234	8.3%	32	31.1%	530	11.4%
朝里川温泉地区	221	12.6%	106	3.8%	19	18.4%	346	7.4%
回答数	3,949		6,114		319		10,382	
回答者数	1,756		2,803		103		4,662	
周遊率	2.2		2.2		3.1		2.2	

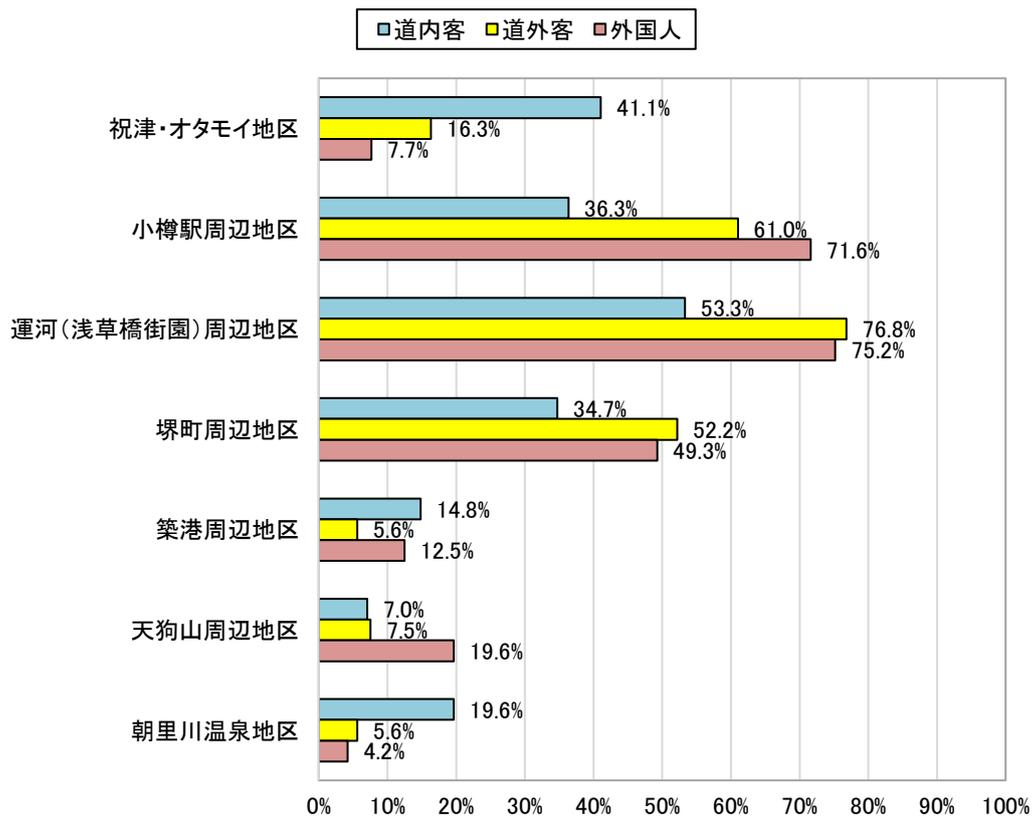


図 2-15 居住地別訪問比率

② 居住地別訪問回数別

周遊観光ゾーンを居住地別訪問回数別に見ると、道外客や外国人客では、小樽への訪問回数による大きな変動が見られない（図 2-17、図 2-18）。

一方、道内客では、「運河周辺地区」への訪問割合が徐々に落ち込み、「朝里川温泉地区」への訪問割合が4回目以上で最も高くなるなど、小樽への訪問回数による変動が見られる（図 2-16）。

表 2-18 訪問回数別周遊観光ゾーンの内訳（道内客）〈複数回答〉

(道内客)	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	47	41.2%	103	56.3%	62	51.7%	547	38.2%	759	41.0%
小樽駅周辺地区	42	36.8%	52	28.4%	46	38.3%	535	37.4%	675	36.5%
運河(浅草橋街園)周辺地区	74	64.9%	129	70.5%	83	69.2%	705	49.2%	991	53.6%
堺町周辺地区	32	28.1%	50	27.3%	57	47.5%	507	35.4%	646	34.9%
築港周辺地区	9	7.9%	16	8.7%	14	11.7%	237	16.6%	276	14.9%
天狗山周辺地区	7	6.1%	10	5.5%	7	5.8%	107	7.5%	131	7.1%
朝里川温泉地区	22	19.3%	15	8.2%	18	15.0%	305	21.3%	360	19.5%
回答数	233		375		287		2,943		3,838	
回答者数	114		183		120		1,432		1,849	
周遊率	2.0		2.0		2.4		2.1		2.1	

【道内客】

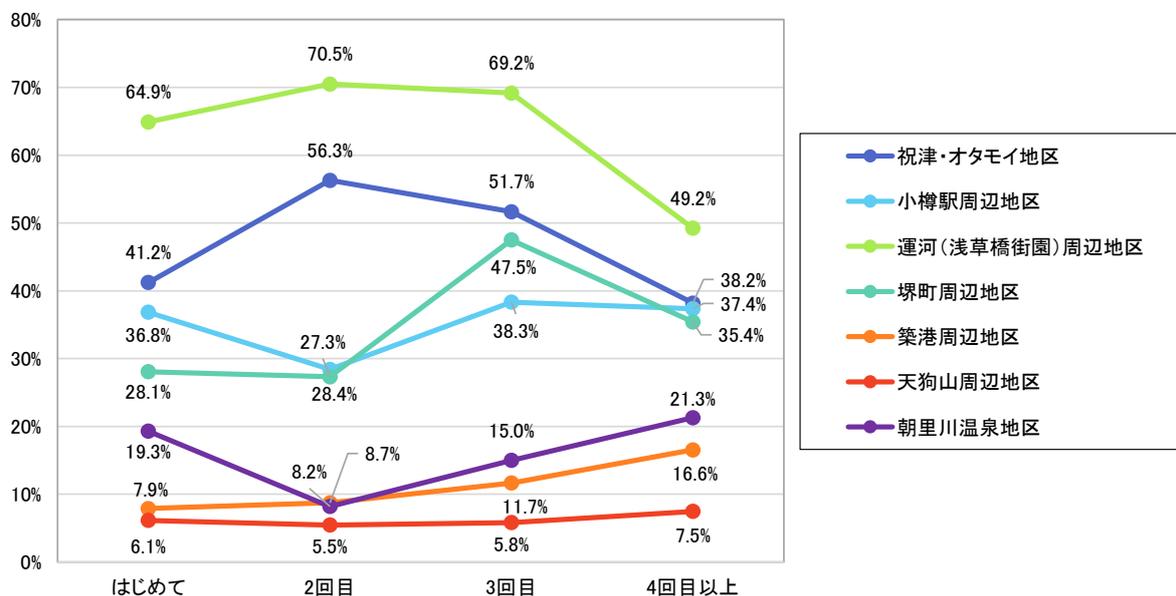


図 2-16 訪問回数別周遊観光ゾーン（道内客）

表 2-19 訪問回数別周遊観光ゾーンの内訳（道外客）〈複数回答〉

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	342	17.3%	175	15.8%	53	11.7%	130	17.8%	700	16.4%
小樽駅周辺地区	1,199	60.7%	676	60.9%	264	58.4%	462	63.3%	2,601	60.9%
運河(浅草橋街園)周辺地区	1,566	79.3%	887	79.9%	330	73.0%	499	68.4%	3,282	76.9%
堺町周辺地区	982	49.7%	574	51.7%	268	59.3%	406	55.6%	2,230	52.2%
築港周辺地区	99	5.0%	53	4.8%	15	3.3%	70	9.6%	237	5.6%
天狗山周辺地区	151	7.6%	80	7.2%	39	8.6%	52	7.1%	322	7.5%
朝里川温泉地区	82	4.1%	55	5.0%	24	5.3%	78	10.7%	239	5.6%
回答数	4,421		2,500		993		1,697		9,611	
回答者数	1,976		1,110		452		730		4,268	
周遊率	2.2		2.3		2.2		2.3		2.3	

【道外客】

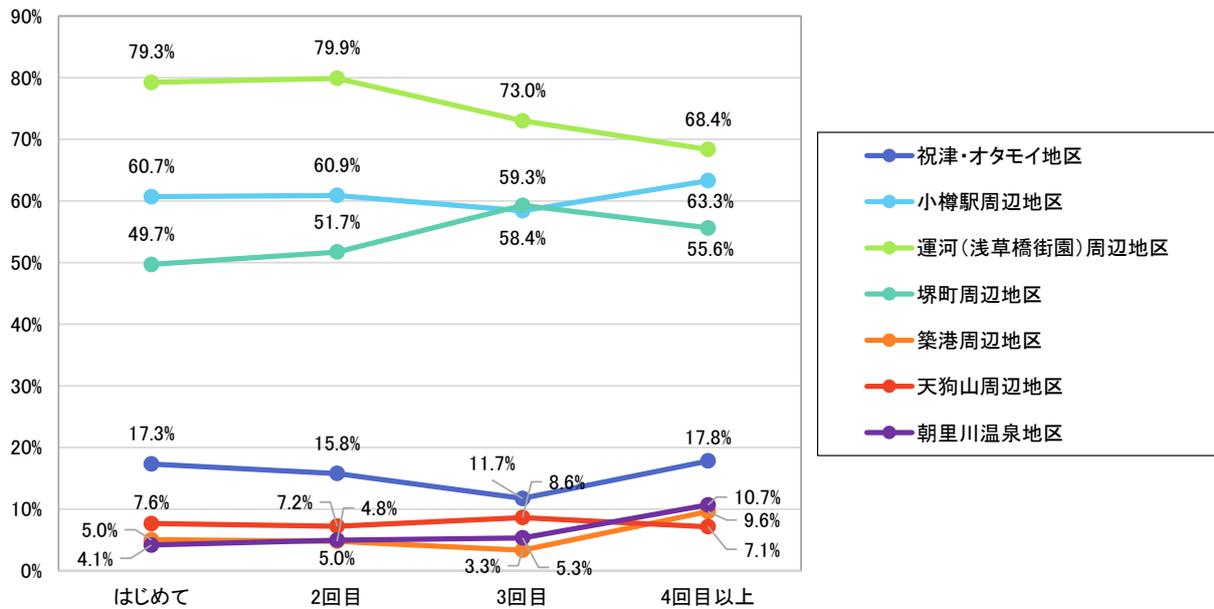


図 2-17 訪問回数別周遊観光ゾーン（道外客）

表 2-20 訪問回数別周遊観光ゾーンの内訳（外国人客）〈複数回答〉

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	43	7.7%	5	3.3%	3	7.9%	9	15.0%	60	7.4%
小樽駅周辺地区	395	70.8%	112	73.7%	28	73.7%	43	71.7%	578	71.5%
運河（浅草橋街園）周辺地区	408	73.1%	123	80.9%	31	81.6%	46	76.7%	608	75.2%
堺町周辺地区	272	48.7%	77	50.7%	17	44.7%	32	53.3%	398	49.3%
築港周辺地区	66	11.8%	22	14.5%	5	13.2%	7	11.7%	100	12.4%
天狗山周辺地区	111	19.9%	28	18.4%	10	26.3%	10	16.7%	159	19.7%
朝里川温泉地区	21	3.8%	6	3.9%	0	0.0%	7	11.7%	34	4.2%
回答数	1,316		373		94		154		1,937	
回答者数	558		152		38		60		808	
周遊率	2.4		2.5		2.5		2.6		2.4	

【外国人】

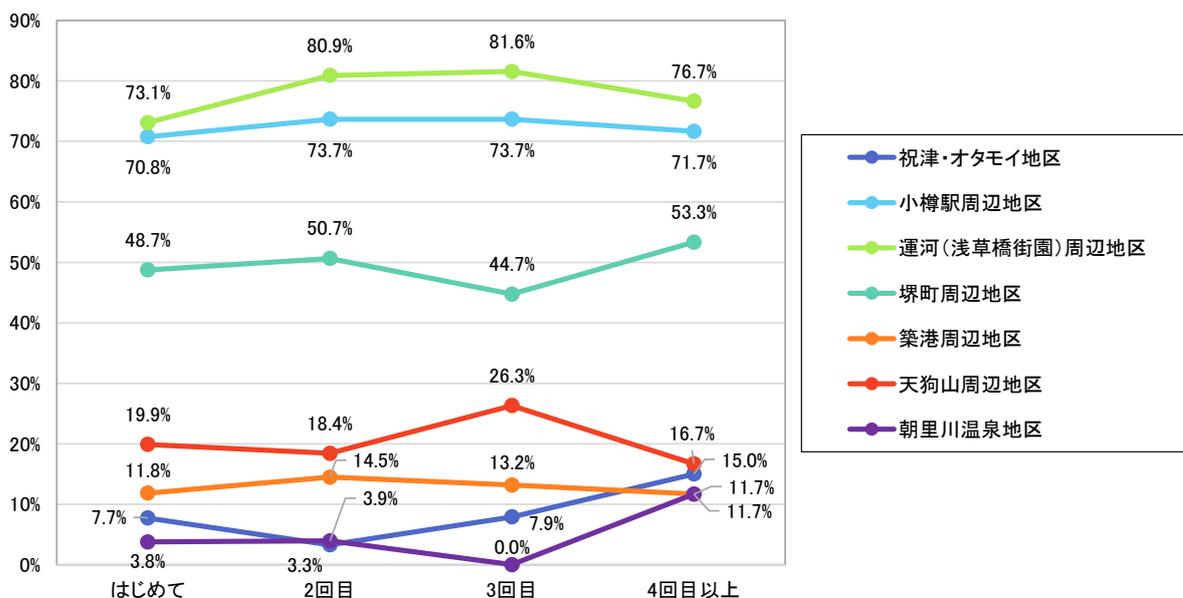


図 2-18 訪問回数別周遊観光ゾーン（外国人客）

③ 年代別

周遊観光ゾーンを年代別に見ると、「小樽駅周辺地区」「運河周辺地区」「堺町周辺地区」が上位を占める傾向は概ね全世代に共通している。おたる水族館のある「祝津・オタモイ地区」は30代において割合が特に大きくなっているが、これは30代の来樽目的で「マリンレジャー（水族館を含む）」の割合が大きくなっていたことと相関があると推察される（表 2-21）。

表 2-21 年齢別周遊観光ゾーンの内訳〈複数回答〉

(回答数)

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	28	10.5%	306	21.5%	378	31.7%	275	25.1%
小樽駅周辺地区	180	67.7%	895	62.9%	649	54.4%	572	52.3%
運河(浅草橋街園)周辺地区	166	62.4%	1,062	74.6%	818	68.6%	768	70.2%
堺町周辺地区	108	40.6%	666	46.8%	543	45.5%	510	46.6%
築港周辺地区	27	10.2%	101	7.1%	127	10.6%	88	8.0%
天狗山周辺地区	22	8.3%	115	8.1%	119	10.0%	120	11.0%
朝里川温泉地区	8	3.0%	61	4.3%	99	8.3%	111	10.1%
回答数	539		3,206		2,733		2,444	
回答者数	266		1,423		1,193		1,094	
周遊率	2.0		2.3		2.3		2.2	

	50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
祝津・オタモイ地区	270	19.3%	235	22.4%	76	15.9%	1,568	22.7%
小樽駅周辺地区	788	56.2%	553	52.7%	240	50.2%	3,877	56.1%
運河(浅草橋街園)周辺地区	999	71.3%	757	72.1%	323	67.6%	4,893	70.9%
堺町周辺地区	698	49.8%	516	49.1%	241	50.4%	3,282	47.5%
築港周辺地区	138	9.9%	91	8.7%	43	9.0%	615	8.9%
天狗山周辺地区	120	8.6%	87	8.3%	29	6.1%	612	8.9%
朝里川温泉地区	160	11.4%	135	12.9%	64	13.4%	638	9.2%
回答数	3,173		2,374		1,016		15,485	
回答者数	1,401		1,050		478		6,905	
周遊率	2.3		2.3		2.1		2.2	

(9) 小樽訪問前後の立ち寄り観光地

① 道内容

前回調査と比較して、道内容が小樽訪問後に他の観光地へ立ち寄る割合は増加したが、小樽訪問前に他の観光地へ立ち寄る割合は減少した（図 2-20）。

また、小樽訪問前後に立ち寄る観光地としてはいずれも「札幌」が最も多く、令和 5, 6 年度における構成比では、小樽訪問前後ともに 50%以上を占めている（図 2-19、表 2-22）。

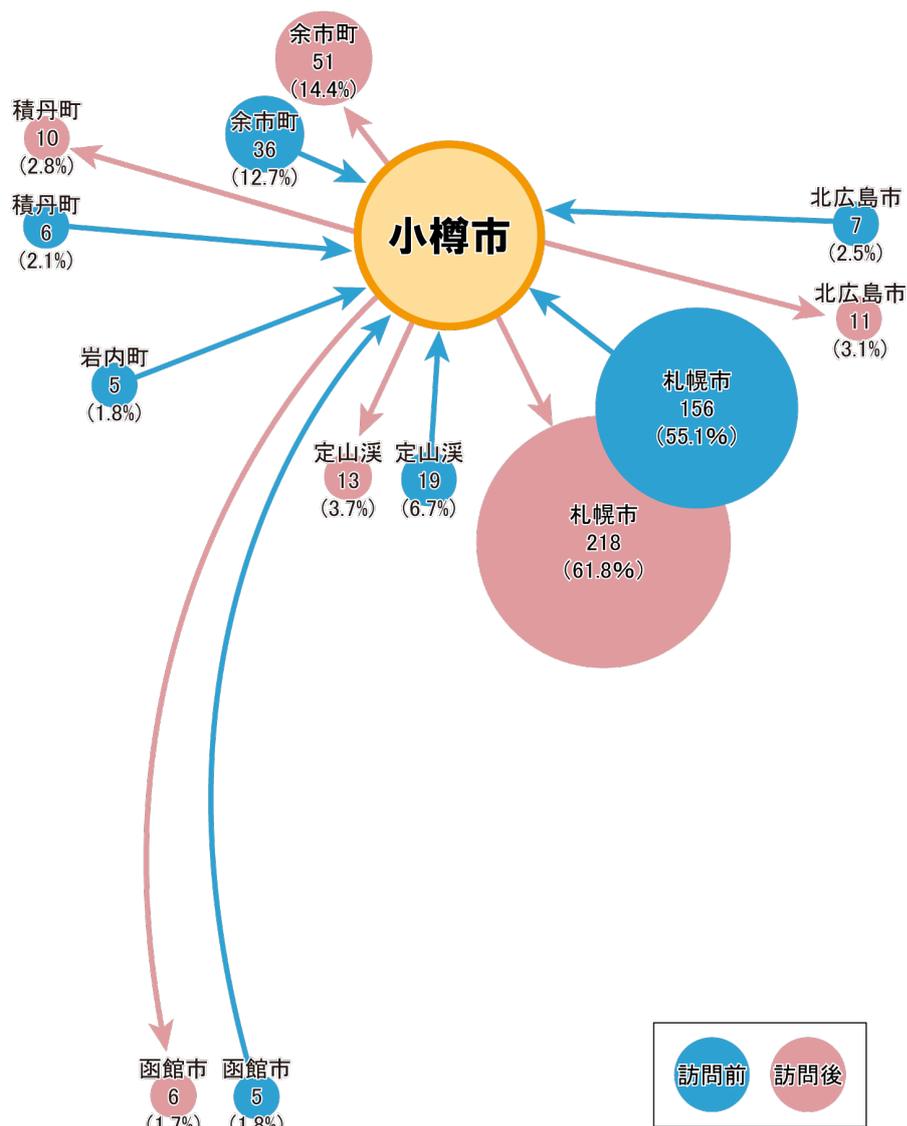


図 2-19 小樽訪問前後の立ち寄り状況図（道内容）

表 2-22 小樽訪問前後の立ち寄り観光地（道内容）

（小樽訪問前）					（小樽訪問後）				
観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度	観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度
	回答数	構成比	構成比	構成比		回答数	構成比	構成比	構成比
札幌	156	55.1%	56.3%	46.8%	札幌	218	61.8%	51.7%	51.4%
余市	36	12.7%	12.6%	15.6%	余市	51	14.4%	7.4%	14.5%
定山溪	19	6.7%	6.0%	8.9%	定山溪	13	3.7%	-	-
北広島	7	2.5%	-	-	北広島	11	3.1%	-	-
積丹	6	2.1%	-	-	積丹	10	2.8%	6.7%	-
岩内	5	1.8%	-	-	函館	6	1.7%	3.4%	2.7%
函館	5	1.8%	3.0%	2.2%	その他(後志)	17	4.8%	8.7%	9.1%
その他(後志)	9	3.2%	12.0%	10.0%	その他	27	7.6%	22.1%	22.3%
その他	40	14.1%	10.1%	16.5%	合計	353	100.0%	100.0%	100.0%
合計	283	100.0%	100.0%	100.0%					

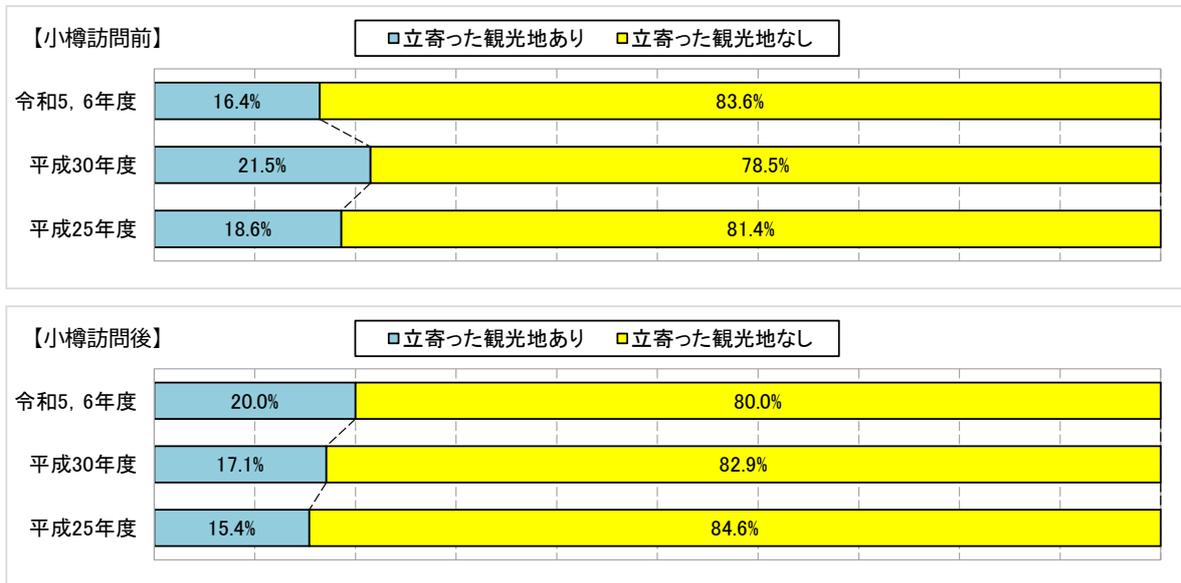


図 2-20 小樽訪問前後の立ち寄り状況（道内容）

② 道外客

前回調査と比べて、道外客が小樽訪問前後に他の観光地へ立ち寄った割合は、訪問前後ともに減少している。また、小樽訪問前と小樽訪問後を比較してみると、小樽訪問前の方が他の観光地へ立ち寄る割合が高くなっている（図 2-22）。

小樽訪問前後に立ち寄る観光地としては、「札幌」が最も多く、次いで「余市」「函館」等が多くなっている（図 2-21、表 2-23）。

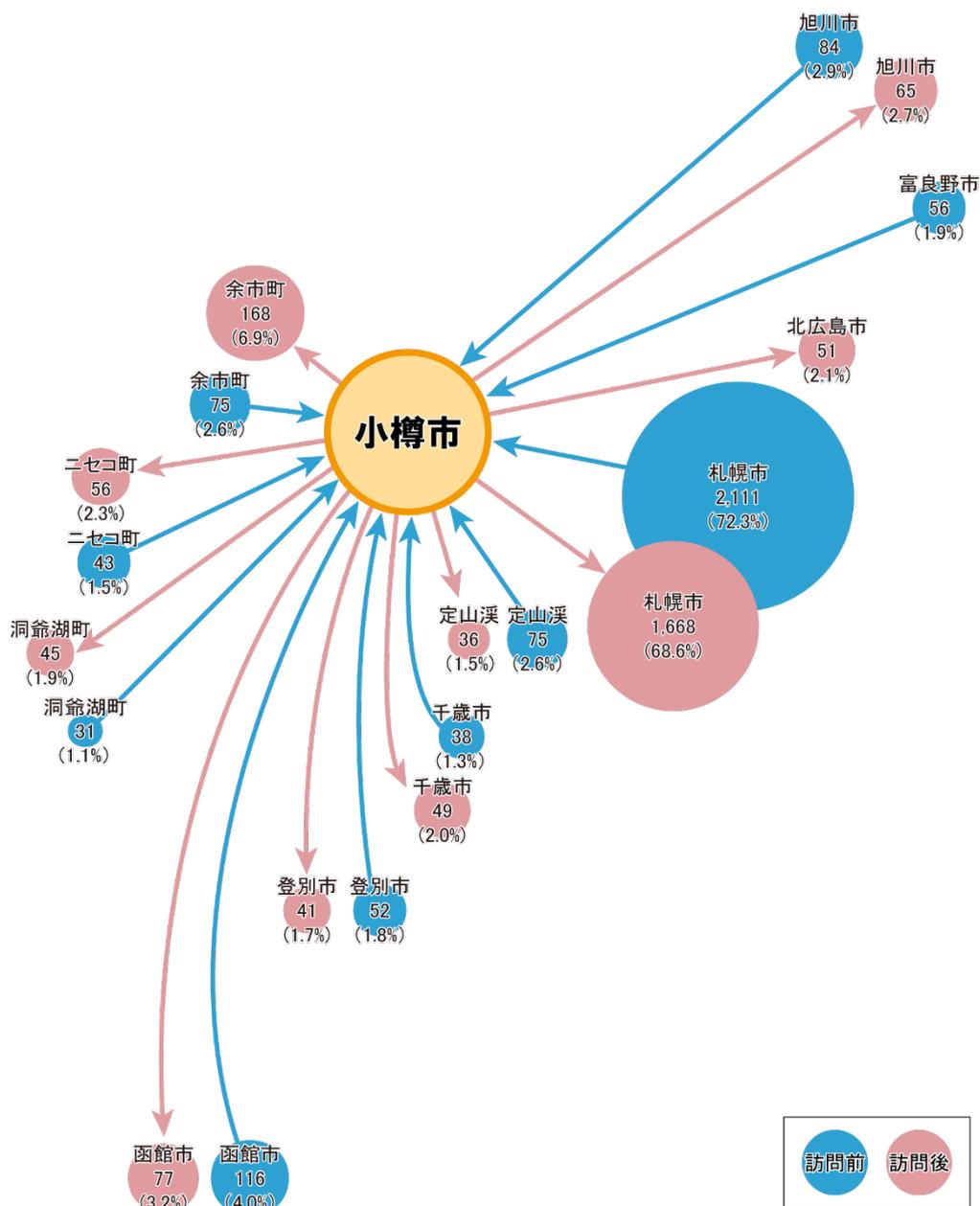


図 2-21 小樽訪問前後の立ち寄り状況図（道外客）

表 2-23 小樽訪問前後の立ち寄り観光地（道外客）

(小樽訪問前)					(小樽訪問後)				
観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度	観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度
	回答数	構成比	構成比	構成比		回答数	構成比	構成比	構成比
札幌	2,111	72.3%	59.9%	60.3%	札幌	1,668	68.6%	58.6%	52.1%
函館	116	4.0%	7.6%	8.2%	余市	168	6.9%	5.7%	3.5%
旭川	84	2.9%	5.7%	8.0%	函館	77	3.2%	6.7%	9.0%
余市	75	2.6%	3.9%	1.1%	旭川	65	2.7%	6.4%	8.9%
定山溪	75	2.6%	1.7%	1.2%	ニセコ	56	2.3%	1.6%	6.1%
富良野・美瑛	69	2.4%	5.6%	5.0%	北広島	51	2.1%	-	-
登別	52	1.8%	2.4%	3.3%	千歳	49	2.0%	3.2%	1.3%
ニセコ	43	1.5%	2.2%	2.2%	洞爺湖	45	1.9%	2.0%	1.3%
千歳	38	1.3%	1.1%	0.6%	登別	41	1.7%	3.0%	3.5%
洞爺湖	31	1.1%	1.8%	1.4%	定山溪	36	1.5%	2.0%	1.4%
北広島	29	1.0%	-	-	積丹	32	1.3%	1.0%	1.4%
占冠	26	0.9%	-	-	富良野・美瑛	31	1.3%	3.5%	4.4%
留寿都	24	0.8%	-	-	白老	16	0.7%	-	-
積丹	22	0.8%	0.7%	0.9%	留寿都	10	0.4%	-	-
苫小牧	15	0.5%	-	-	苫小牧	10	0.4%	-	-
帯広	11	0.4%	-	-	占冠	10	0.4%	-	-
白老	10	0.3%	-	-	支笏湖	7	0.3%	1.0%	0.6%
支笏湖	9	0.3%	0.6%	0.4%	帯広	5	0.2%	-	-
網走	7	0.2%	-	-	その他(後志)	13	0.5%	0.9%	-
石狩	5	0.2%	-	-	その他	42	1.7%	4.4%	6.5%
その他(後志)	14	0.5%	1.6%	1.1%	合計	2,432	100.0%	100.0%	100.0%
その他	53	1.8%	5.2%	6.3%					
合計	2,919	100.0%	100.0%	100.0%					

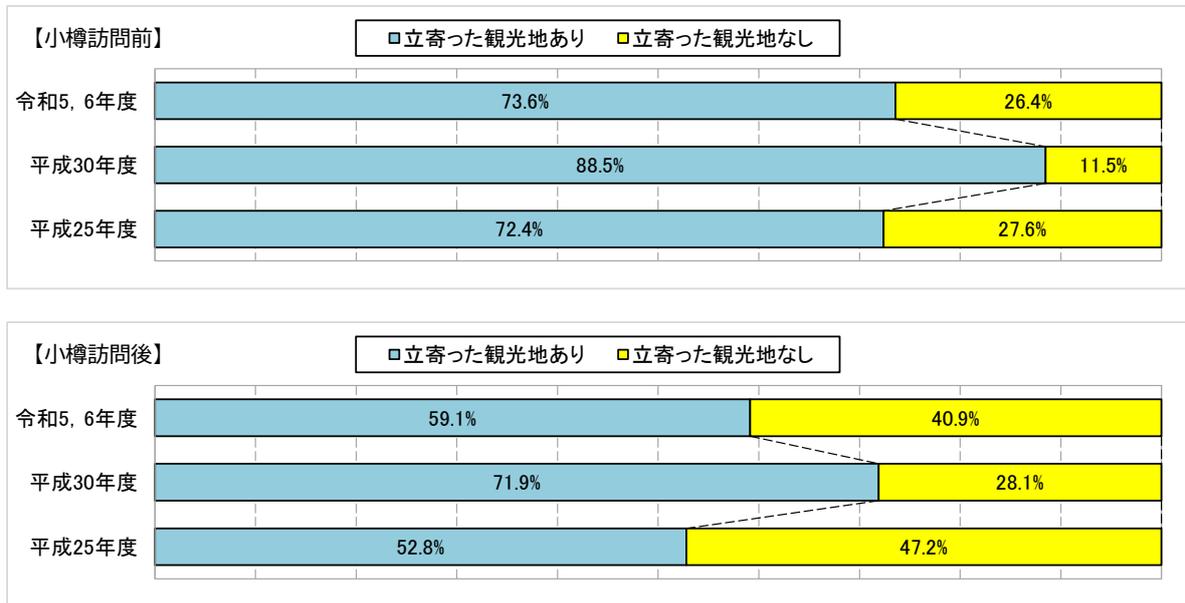


図 2-22 小樽訪問前後の立ち寄り状況（道外客）

③ 外国人

前回調査と比べて、外国人客が小樽訪問前後に他の観光地へ立ち寄った割合は、訪問前後ともに減少している。また、小樽訪問前と小樽訪問後を比較してみると、小樽訪問前の方が他の観光地へ立ち寄る割合が高くなっている（図 2-24）。

小樽訪問前後に立ち寄る観光地としては、「札幌」が最も多く、訪問前後ともに 60%以上を占めている（図-2-23、表 2-24）。

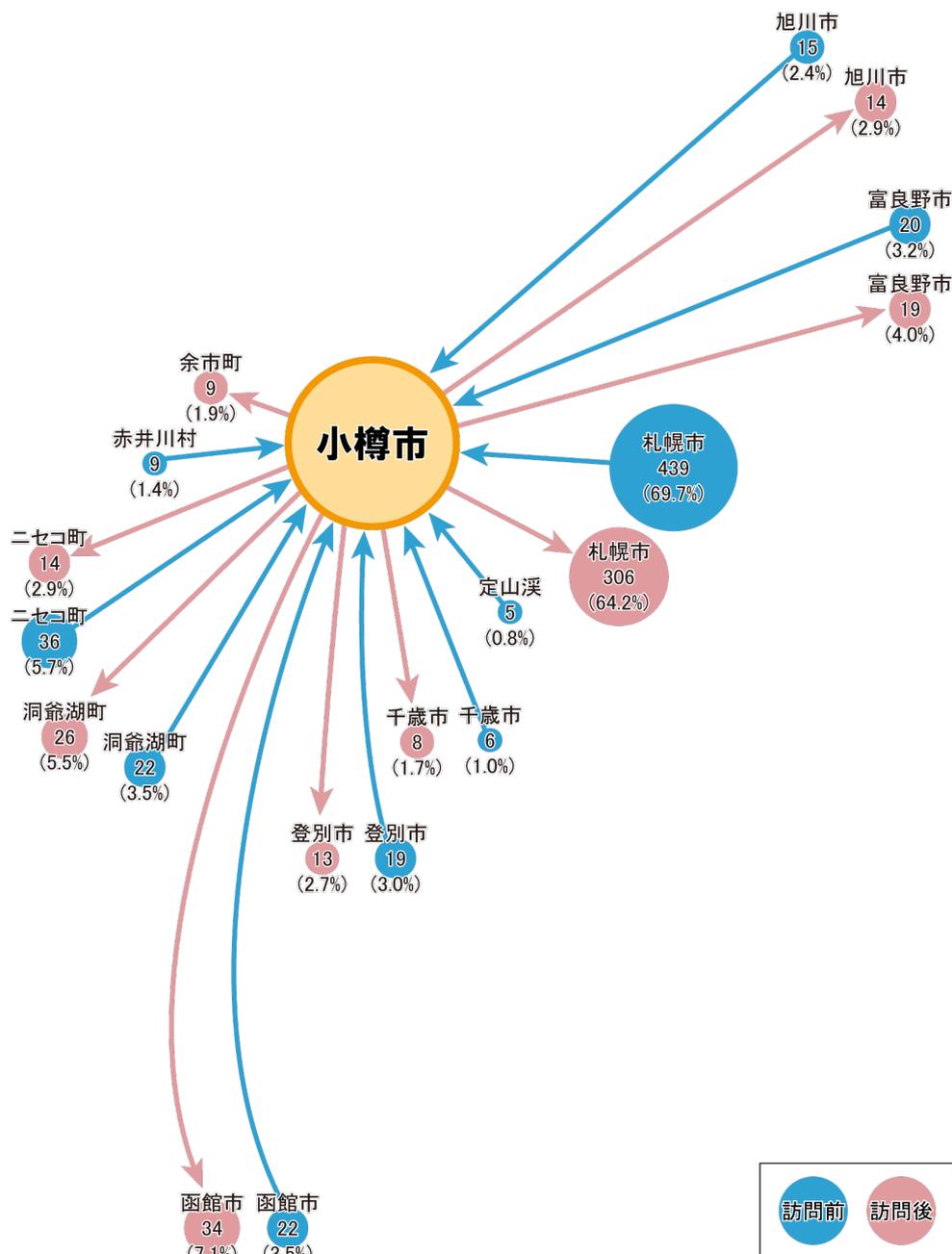


図 2-23 小樽訪問前後の立ち寄り状況図（外国人客）

表 2-24 小樽訪問前後の立ち寄り観光地（外国人客）

(小樽訪問前)					(小樽訪問後)				
観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度	観光地	令和5, 6年度		平成30年度	平成25年度
	回答数	構成比	構成比	構成比		回答数	構成比	構成比	構成比
札幌	439	69.7%	57.9%	56.1%	札幌	306	64.2%	52.3%	51.8%
二セコ	36	5.7%	1.7%	-	函館	34	7.1%	10.5%	12.5%
富良野・美瑛	23	3.7%	9.8%	12.1%	富良野・美瑛	29	6.1%	8.5%	8.9%
函館	22	3.5%	10.3%	12.1%	洞爺湖	26	5.5%	4.5%	-
洞爺湖	22	3.5%	2.7%	-	旭川	14	2.9%	6.0%	-
登別	19	3.0%	6.3%	-	二セコ	14	2.9%	2.8%	-
旭川	15	2.4%	4.1%	-	登別	13	2.7%	6.8%	-
赤井川	9	1.4%	-	-	余市	9	1.9%	-	-
千歳	6	1.0%	-	-	千歳	8	1.7%	-	-
定山溪	5	0.8%	-	-	占冠	6	1.3%	-	-
その他(後志)	9	1.4%	1.5%	-	その他(後志)	4	0.8%	1.1%	-
その他	25	4.0%	5.7%	19.7%	その他	14	2.9%	7.5%	26.8%
合計	630	100.0%	100.0%	100.0%	合計	477	100.0%	100.0%	100.0%

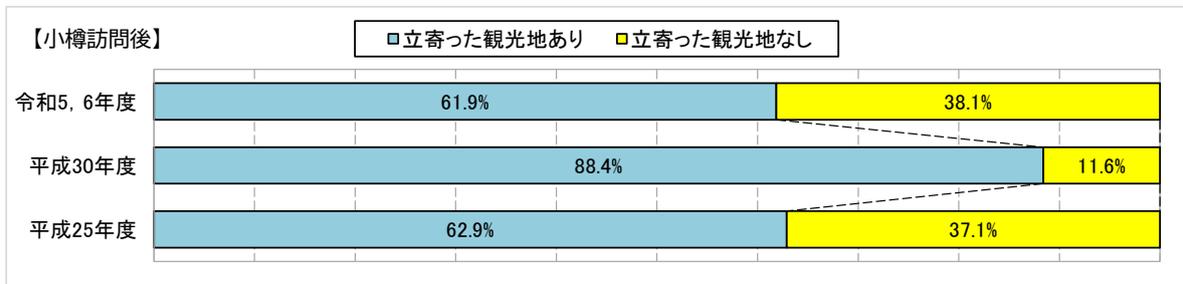
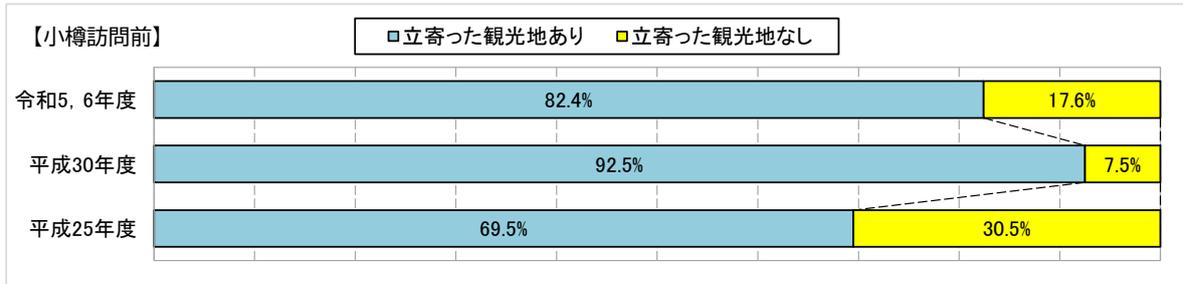


図 2-24 小樽訪問前後の立ち寄り状況（外国人客）

(10) 来樽時の利用交通手段

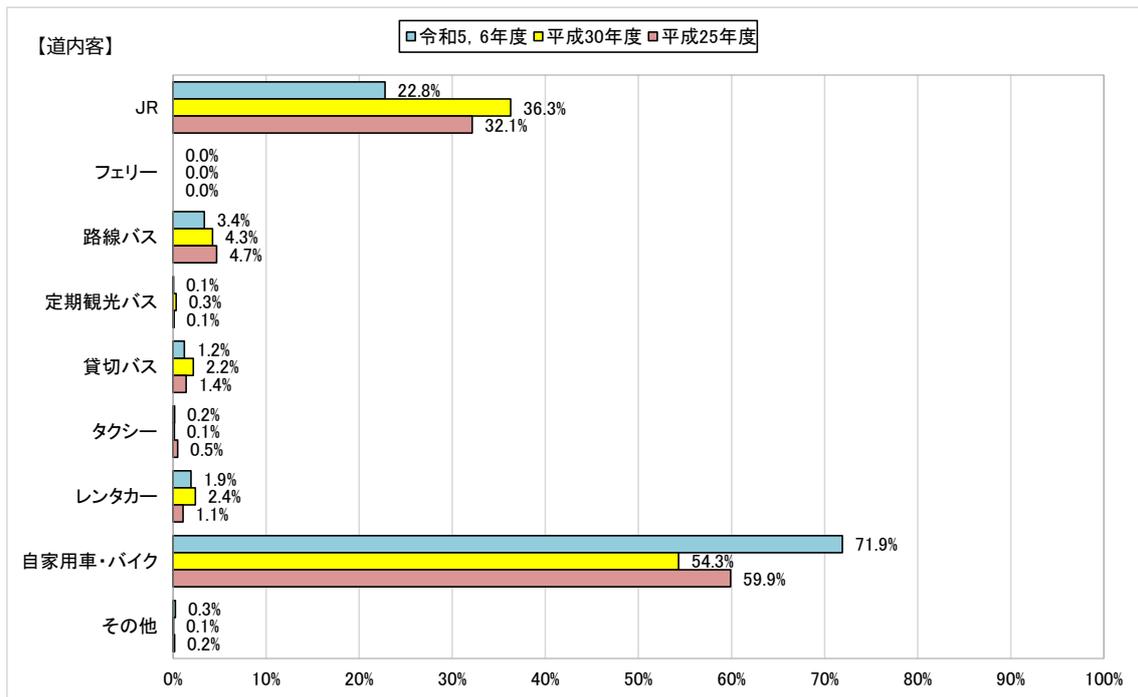
小樽に来るまでの利用交通手段を居住地別に見ると、道内客は「自家用車・バイク」での移動が最も多く、道外客・外国人客は「JR」での移動が最も多い。

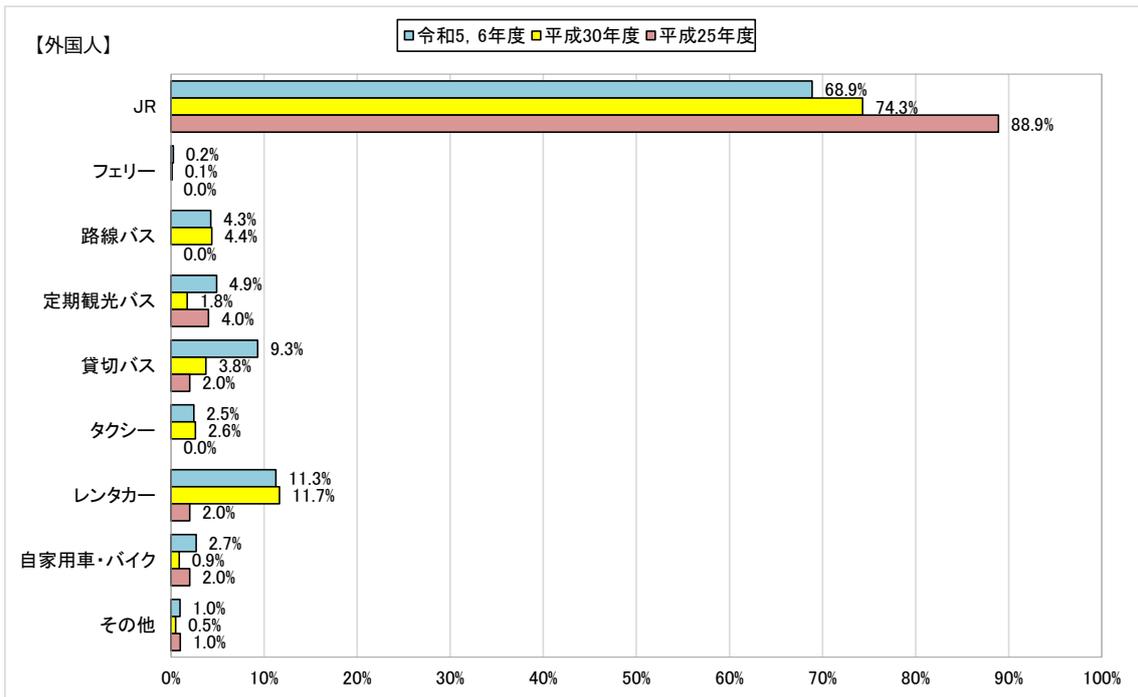
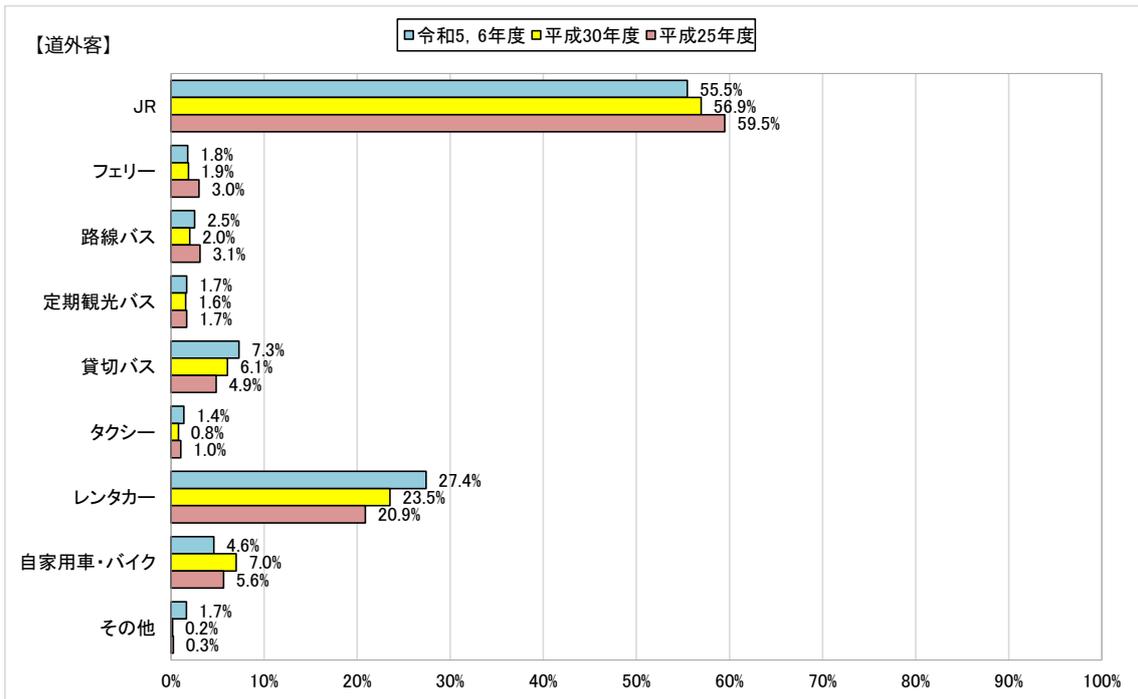
前回調査と比較すると、道内客における「自家用車・バイク」の割合が約16%増加、「JR」の割合が約14%減少している。また、外国人客における「JR」の割合が年々減少し、「定期観光バス」や「貸切バス」等が増加している（図2-25）。

表2-25 道内外・外国人別来樽時利用交通機関の内訳〈複数回答〉

	令和5,6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
JR	425	2,381	562	3,368	529	1,578	593	2,700	569	1,653	88	2,310
フェリー	0	77	2	79	0	52	1	53	0	84	0	84
路線バス(都市間高速バスを含む)	63	109	35	207	62	56	35	153	83	87	0	170
定期観光バス	1	72	40	113	5	44	14	63	2	47	4	53
貸切バス	23	314	76	413	32	168	30	230	25	135	2	162
タクシー	3	60	20	83	2	22	21	45	9	29	0	38
レンタカー	36	1,176	92	1,304	35	652	93	780	19	580	2	601
自家用車・バイク	1,341	198	22	1,561	792	194	7	993	1,060	157	2	1,219
その他	5	71	8	84	1	5	4	10	3	7	1	11
回答数	1,897	4,458	857	7,212	1,458	2,771	798	5,027	1,770	2,779	99	4,648
回答者数	1,865	4,293	816	6,974	1,458	2,771	798	5,027	1,770	2,779	99	4,648

※平成25年度調査、平成30年度調査では単一回答としていた。今回調査は複数回答。





※路線バスは都市間高速バスを含む

図 2-25 道内外・外国人別来樽時利用交通機関の構成〈複数回答〉

(11) 市内での利用交通手段

小樽市内での利用交通手段を居住地別に見ると、道外客・外国人客では「徒歩」が群を抜いて多い。一方で、道内客は、前回調査までは「徒歩」が最も多かったが、今回調査では「自家用車・バイク」が「徒歩」を上回った。

前回調査と比べると、国内客における「路線バス」の割合は減少したが、外国人客における「路線バス」の割合は増加した（図 2-26）。

表 2-26 道内外・外国人別市内利用交通機関の内訳〈複数回答〉

	令和5、6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
路線バス(都市間高速バスを含む)	113	335	136	584	240	420	101	761	264	447	14	725
定期観光バス	5	35	33	73	18	53	20	91	32	88	5	125
貸切バス	13	118	50	181	18	97	20	135	19	72	3	94
観光タクシー	4	32	11	47	10	61	1	72	23	75	1	99
一般タクシー	57	245	35	337	53	175	24	252	80	204	4	288
JR	84	406	91	581	110	238	97	445	127	185	17	329
自家用車・バイク	1,131	161	17	1,309	561	160	5	726	720	164	3	887
レンタカー	33	915	72	1,020	32	480	66	578	26	438	4	468
貸し自転車	4	32	12	48	3	10	5	18	3	13	0	16
徒歩	667	2,812	558	4,037	615	1,529	618	2,762	748	1,602	67	2,417
その他	12	24	2	38	5	6	1	12	12	18	0	30
回答数	2,123	5,115	1,017	8,255	1,665	3,229	958	5,852	2,054	3,306	118	5,478
回答者数	1,862	4,290	816	6,968	1,420	2,752	796	4,968	1,714	2,746	97	4,557

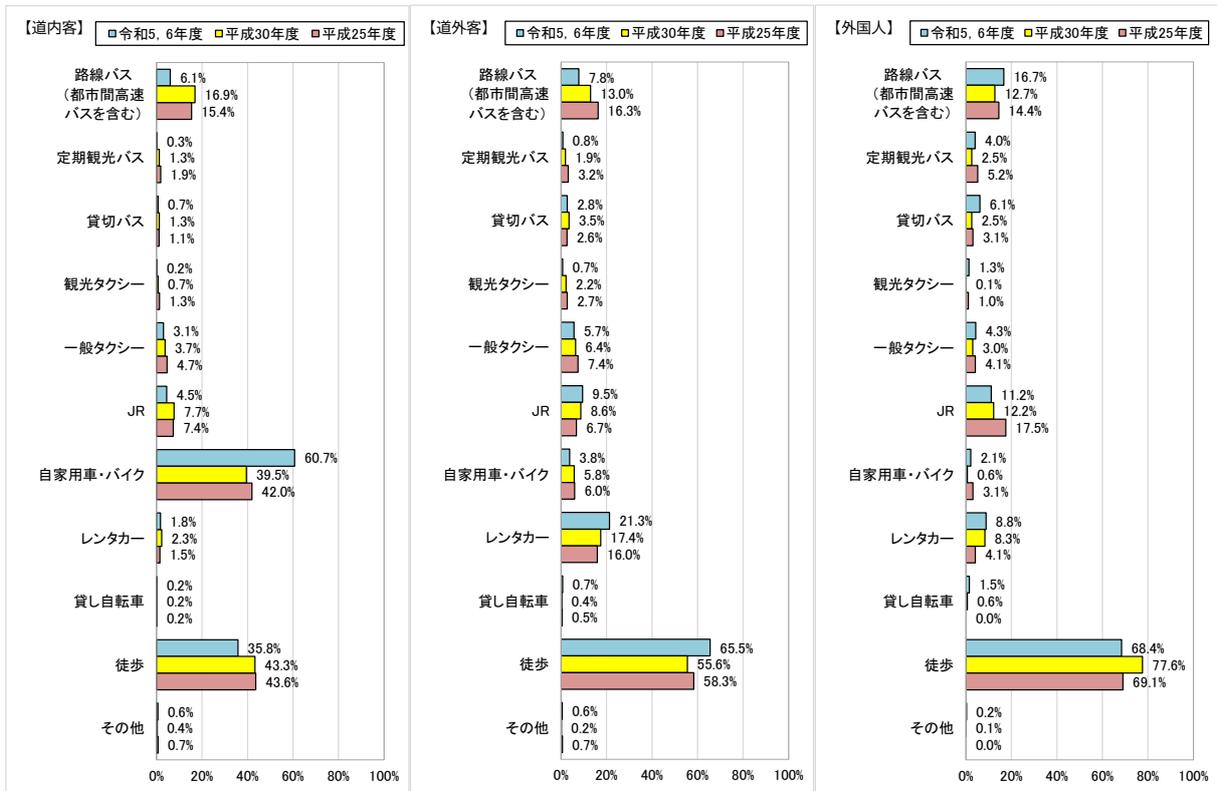


図 2-26 市内利用交通機関の内訳〈複数回答〉

(12) 小樽での宿泊状況

① 居住地別季節別

小樽市内に宿泊する割合は、道外客が最も高く、次いで外国人客、道内客の順となっている（図 2-27）。

また、居住地別季節別に見ると、道内客においては冬季、道外客・外国人客においては秋季に最も宿泊率が高くなっている（図 2-28）。

表 2-27 居住地別季節別宿泊状況の内訳

(令和5, 6年度) (単位:人)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
日帰り	431	609	139	298	499	124	363	491	23
1泊	139	397	48	105	400	40	143	460	17
2泊	8	61	27	8	84	24	7	85	8
3泊以上	1	18	18	1	30	14	3	30	3
合計	579	1,085	232	412	1,013	202	516	1,066	51

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
日帰り	154	691	199	1,246	2,290	485	4,021
1泊	178	340	60	565	1,597	165	2,327
2泊	13	64	47	36	294	106	436
3泊以上	2	34	26	7	112	61	180
合計	347	1,129	332	1,854	4,293	817	6,964

(平成30年度) (単位:人)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
日帰り	290	374	55	341	497	57	192	379	74
1泊	92	175	37	81	229	42	104	214	96
2泊	13	37	20	6	62	20	16	50	33
3泊以上	1	26	12	3	40	11	3	18	4
合計	396	612	124	431	828	130	315	661	207

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
日帰り	203	426	231	1,026	1,676	417	3,119
1泊	94	151	80	371	769	255	1,395
2泊	6	46	32	41	195	105	341
3泊以上	4	30	19	11	114	46	171
合計	307	653	362	1,449	2,754	823	5,026

(平成25年度) (単位:人)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
日帰り	432	485	16	285	391	22	341	412	19
1泊	175	188	3	86	216	6	111	233	4
2泊	151	47	1	8	25	1	14	38	1
3泊以上	3	16	0	10	34	1	4	24	0
合計	761	736	20	389	666	30	470	707	24

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
日帰り	136	421	15	1,194	1,709	72	2,975
1泊	103	183	8	475	820	21	1,316
2泊	10	36	1	47	146	4	197
3泊以上	2	16	2	19	90	3	112
合計	251	656	26	1,735	2,765	100	4,600

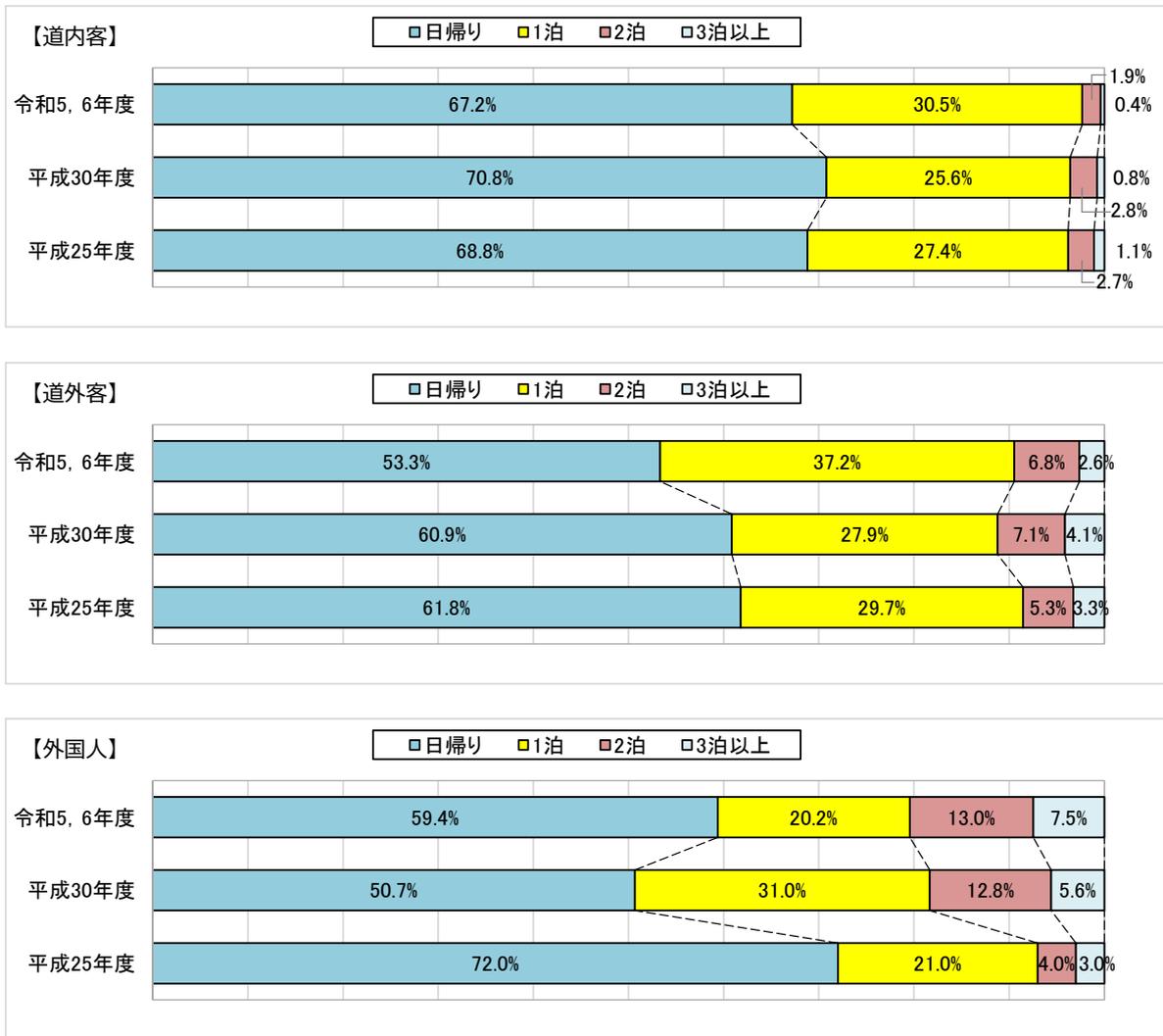


図 2-27 道内外・外国人別宿泊状況の構成

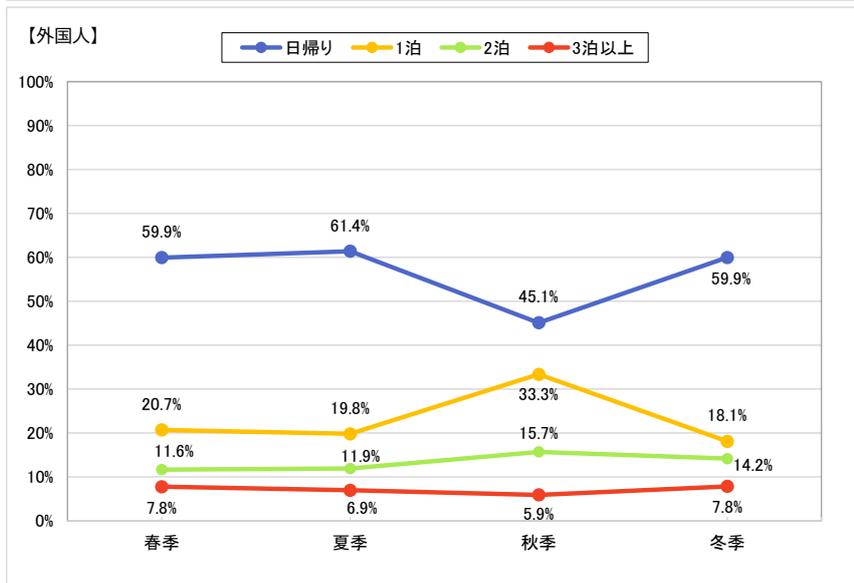
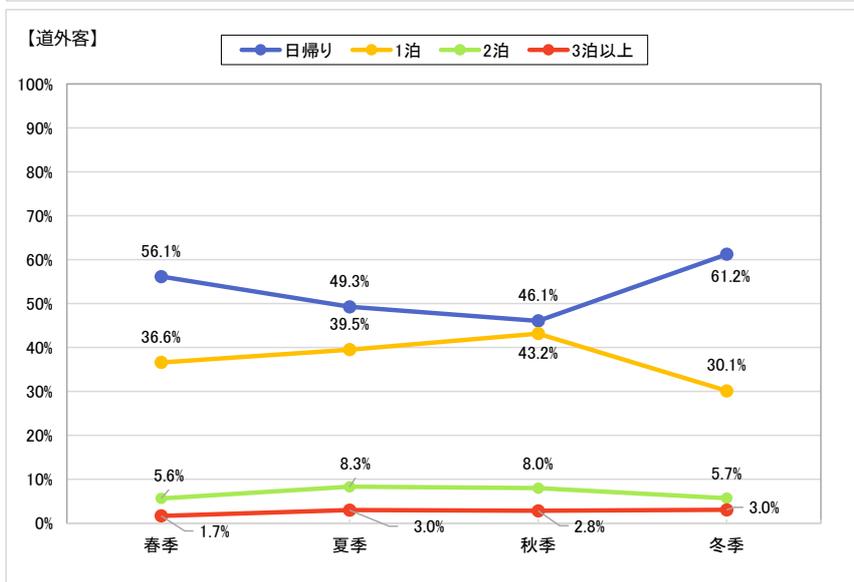
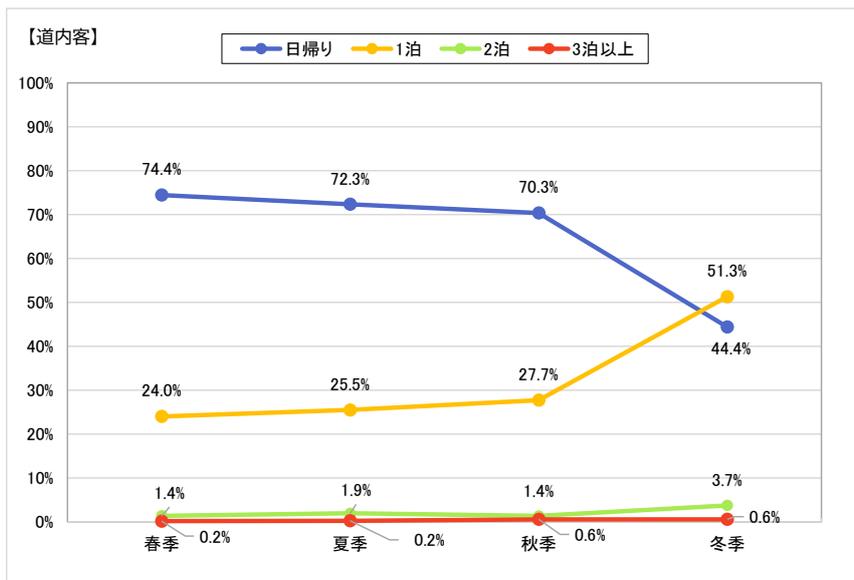


図 2-28 道内外・外国人別季節別宿泊状況の構成

(13) 小樽での滞在時間（日帰り客）

今回調査における、日帰り客の小樽での滞在時間は、平均で 5.0 時間となっている。道内外・外国人別で見ると、外国人が 5.9 時間と最も長く、次いで国内客が道内・道外ともに 4.9 時間となっている（表 2-28）。

前回調査と比べると、道外客の平均滞在時間はどの季節でも増加している一方、外国人客の平均滞在時間はどの季節においても減少した。特に、外国人客の平均滞在時間は、前々回調査から今回調査の 10 年間で、約 2 時間減少している（表 2-28、図 2-29）。

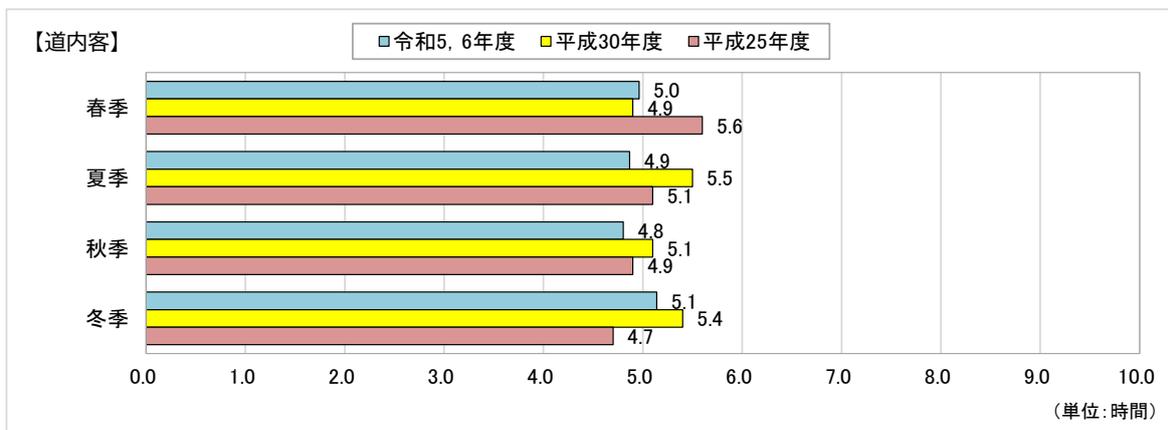
なお、訪問回数別に見ると、「4 回目以上」では平均滞在時間が 4.8 時間となっており、「はじめて」「2 回目」の 5.2 時間よりも 0.4 時間短くなっている（表 2-28）。

表 2-28 居住地別季節別の平均滞在時間

	春季			夏季			
	令和 5, 6年度	平成 30年度	平成 25年度	令和 5, 6年度	平成 30年度	平成 25年度	
道内客	5.0	4.9	5.6	4.9	5.5	5.1	
道外客	4.6	4.4	4.8	4.8	4.8	4.6	
外国人	5.7	6.6	7.3	6.7	7.5	6.2	
合計	4.8	4.9	5.2	5.0	5.3	4.8	
内訳	はじめて	5.0	5.0	4.9	5.2	5.5	4.7
	2回目	4.8	4.7	5.0	5.2	5.2	5.0
	3回目	4.7	4.5	5.1	5.1	4.5	4.2
	4回目以上	4.8	4.8	5.6	4.8	5.4	5.1

(単位: 時間)

	秋季			冬季			年間平均			
	令和 5, 6年度	平成 30年度	平成 25年度	令和 5, 6年度	平成 30年度	平成 25年度	令和 5, 6年度	平成 30年度	平成 25年度	
道内客	4.8	5.1	4.9	5.1	5.4	4.7	4.9	5.2	5.2	
道外客	5.1	4.4	4.2	5.2	5.1	4.7	4.9	4.7	4.6	
外国人	5.7	6.3	7.7	5.5	6.9	7.4	5.9	6.8	7.2	
合計	5.0	4.9	4.6	5.3	5.8	4.8	5.0	5.3	4.9	
内訳	はじめて	5.0	5.0	4.8	5.4	6.2	5.0	5.2	5.6	4.8
	2回目	5.5	4.6	4.5	5.4	5.4	4.7	5.2	5.0	4.8
	3回目	5.5	4.8	4.4	5.1	6.0	4.5	5.1	4.9	4.5
	4回目以上	4.6	5.1	4.6	4.9	5.2	4.8	4.8	5.1	5.1



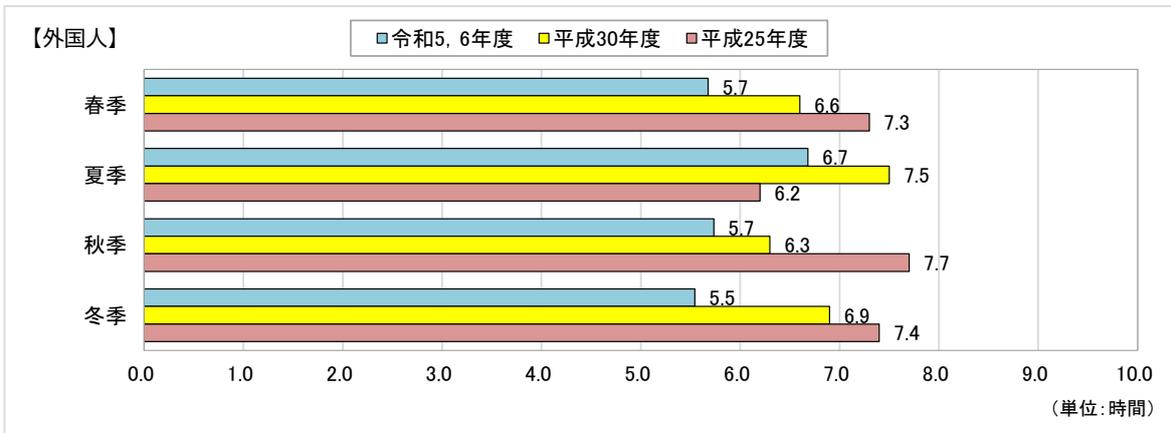
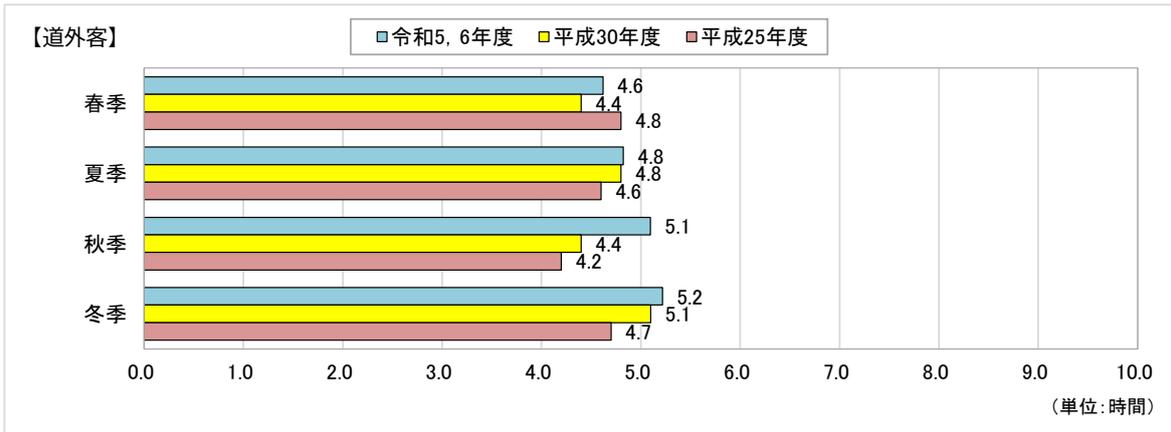


図 2-29 居住地別季節別の平均滞在時間

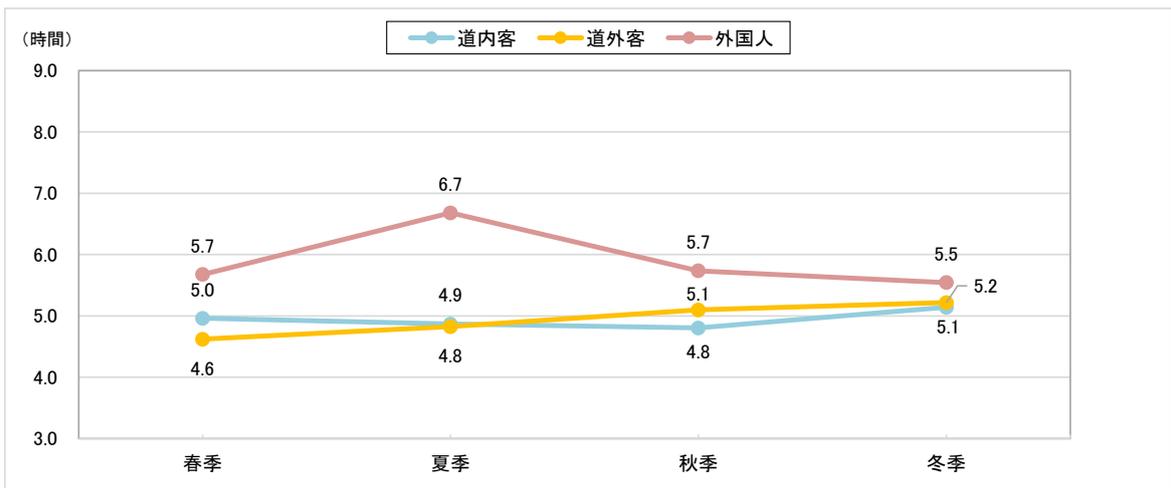


図 2-30 居住地別季節別の平均滞在時間の推移

(14) 小樽の夜の観光

① 居住地別

小樽市内で宿泊する観光客のうち、夜の観光を「する」と回答した割合は、前回調査と比べて、道内客7.8%、道外客8.0%減少したが、外国人客は5.7%増加している（図2-31）。

表2-29 季節別道内外・外国人別の夜の観光の内訳 <複数回答>

(令和5.6年度) (回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	25	101	42	15	100	38	38	146	18
運河散策	33	213	48	21	212	41	39	259	17
夜景観賞	6	49	24	4	40	19	5	57	6
飲食店・居酒屋など	47	192	33	44	215	24	63	236	10
その他	1	3	2	8	9	1	5	11	1
夜の観光はしない	72	136	8	48	177	7	64	136	2
回答数	184	694	157	140	753	130	214	845	54
回答者数	146	462	93	114	510	77	150	549	27

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
街なか散策	41	115	65	119	462	163	744
運河散策	42	195	75	135	879	181	1,195
夜景観賞	9	47	31	24	193	80	297
飲食店・居酒屋など	74	203	55	228	846	122	1,196
その他	6	5	5	20	28	9	57
夜の観光はしない	75	95	9	259	544	26	829
回答数	247	660	240	785	2,952	581	4,318
回答者数	191	423	132	601	1,944	329	2,874

(平成30年度)

(回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	21	61	23	20	125	33	35	105	48
運河散策	38	113	41	31	167	39	35	151	70
夜景観賞	17	22	16	9	35	15	13	38	20
飲食店・居酒屋など	39	85	18	21	127	22	41	132	41
その他	2	10	1	3	6	2	0	2	1
夜の観光はしない	34	52	9	35	72	10	42	50	20
回答数	151	343	108	119	532	121	166	478	200
回答者数	105	233	67	89	327	73	121	281	127

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
街なか散策	20	68	48	96	359	152	607
運河散策	43	120	83	147	551	233	931
夜景観賞	12	37	22	51	132	73	256
飲食店・居酒屋など	37	93	38	138	437	119	694
その他	1	2	2	6	20	6	32
夜の観光はしない	35	38	14	146	212	53	411
回答数	148	358	207	584	1,711	636	2,931
回答者数	99	217	124	414	1,058	391	1,863

(平成25年度)

(回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	43	77	0	28	92	3	30	85	0
運河散策	71	104	1	42	145	5	45	124	0
夜景観賞	18	23	0	14	30	2	14	33	1
飲食店・居酒屋など	86	108	0	47	131	3	35	89	0
その他	8	5	1	2	6	0	4	12	0
夜の観光はしない	45	48	0	25	48	0	49	89	4
回答数	271	365	2	158	452	13	177	432	5
回答者数	186	229	2	100	269	7	129	295	5

	冬季			合計			計
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	
街なか散策	29	58	4	130	312	7	449
運河散策	40	114	7	198	487	13	698
夜景観賞	7	22	2	53	108	5	166
飲食店・居酒屋など	57	99	2	225	427	5	657
その他	2	8	0	16	31	1	48
夜の観光はしない	26	49	1	145	234	5	384
回答数	161	350	16	767	1,599	36	2,402
回答者数	113	227	11	528	1,020	25	1,573

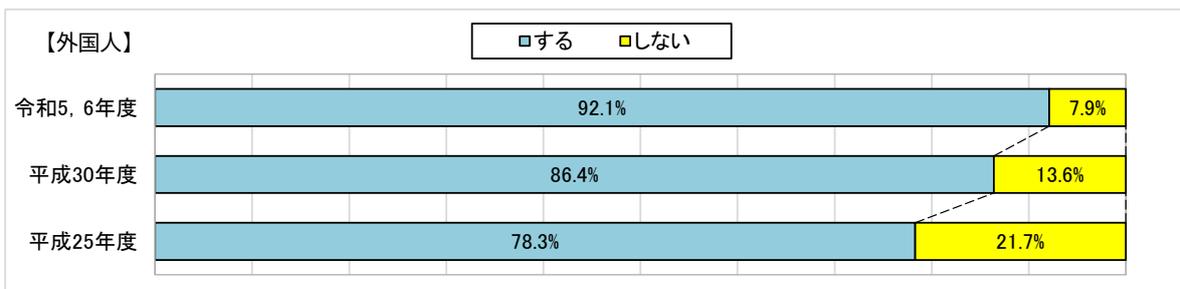
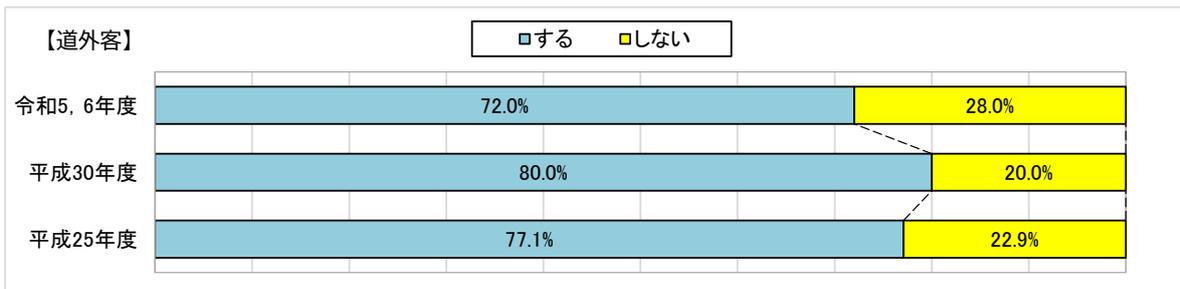
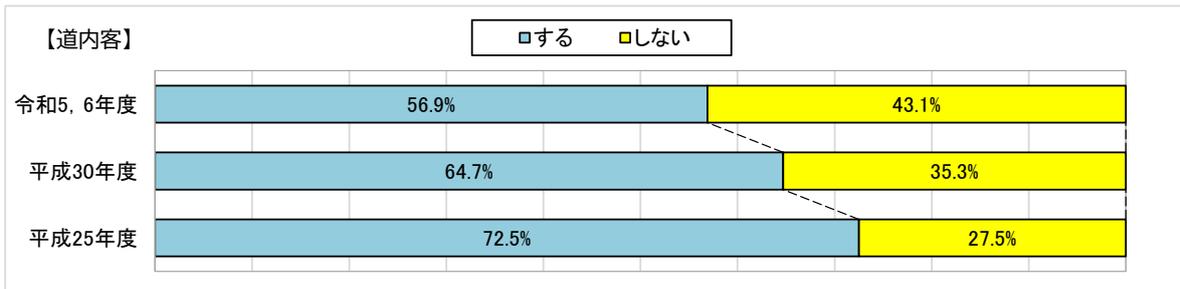


図 2-31 道内外・外国人別の夜の観光の状況

② 季節別

小樽市内で夜の観光を「する」と回答した割合は、季節別に見ると冬季で最も多くなっており、夏季で最も少なくなっている（図 2-32）。

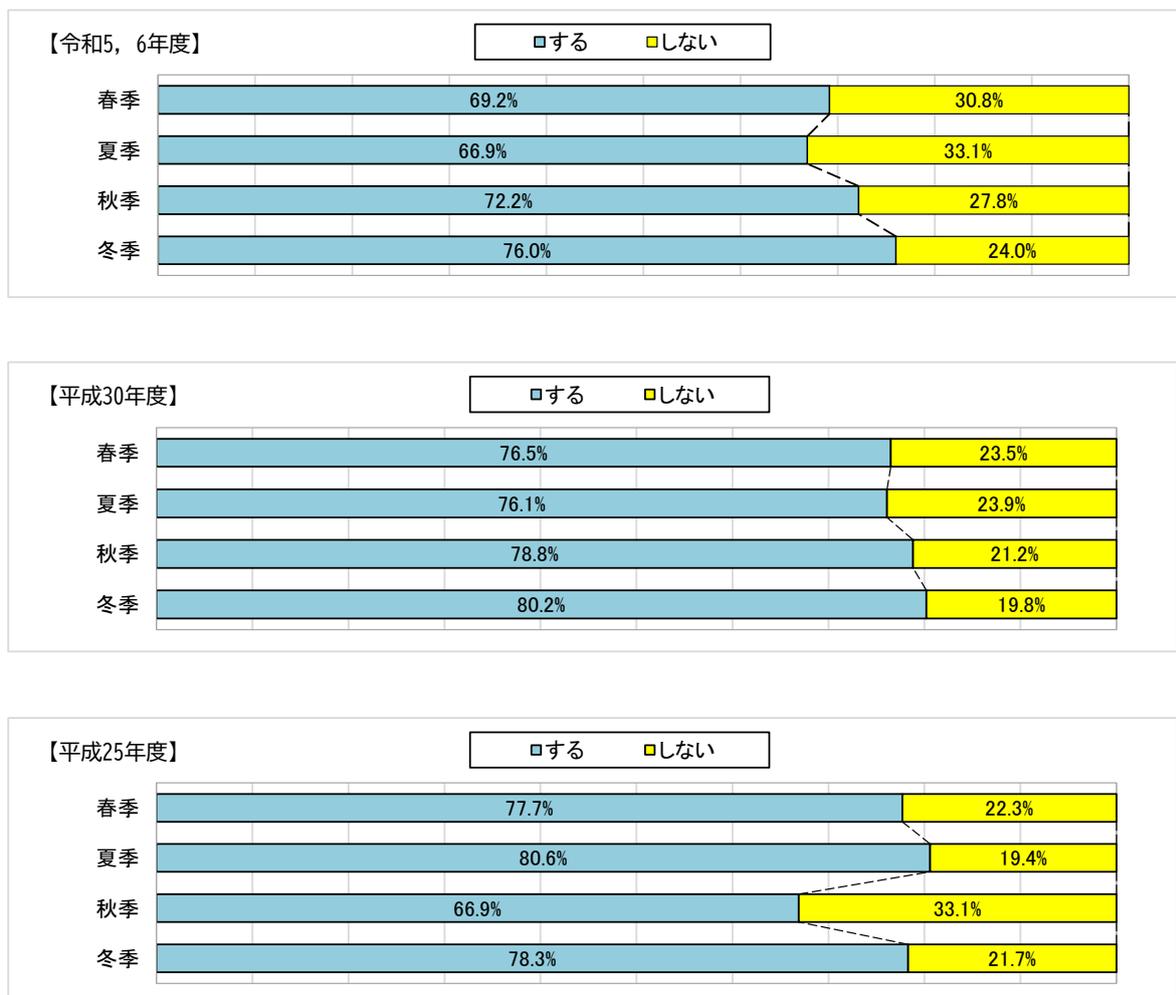


図 2-32 季節別の夜の観光の状況

参考：日帰り客を含めた、小樽市内で夜の観光を「する」と回答した割合は下記のとおり。

表 2-30 季節別道内外・外国人別の夜の観光の内訳 <複数回答> ※日帰り客を含む

(令和5, 6年度)

(回答数)

	春季			夏季			秋季		
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人
街なか散策	37	132	73	23	124	65	63	192	22
運河散策	59	271	87	39	251	76	65	329	22
夜景観賞	7	55	37	4	44	33	9	72	8
飲食店・居酒屋など	76	231	52	66	253	39	92	290	11
その他	5	4	3	14	14	3	14	19	1
夜の観光はしない	430	635	79	301	602	74	362	484	11
回答数	614	1,328	331	447	1,288	290	605	1,386	75
回答者数	564	1,053	228	407	1,002	198	508	1,018	45

	冬季			合計			
	道内客	道外客	外国人	道内客	道外客	外国人	計
街なか散策	55	209	103	178	657	263	1,098
運河散策	61	369	123	224	1,220	308	1,752
夜景観賞	15	77	45	35	248	123	406
飲食店・居酒屋など	100	319	74	334	1,093	176	1,603
その他	9	5	9	42	42	16	100
夜の観光はしない	184	502	126	1,277	2,223	290	3,790
回答数	424	1,481	480	2,090	5,483	1,176	8,749
回答者数	345	1,089	328	1,824	4,162	799	6,785

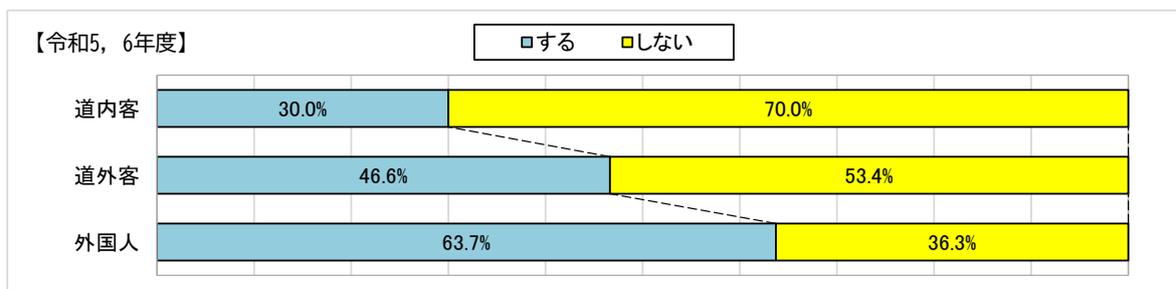


図 2-33 道内外・外国人別の夜の観光の状況 ※日帰り客を含む

(15) 土産品

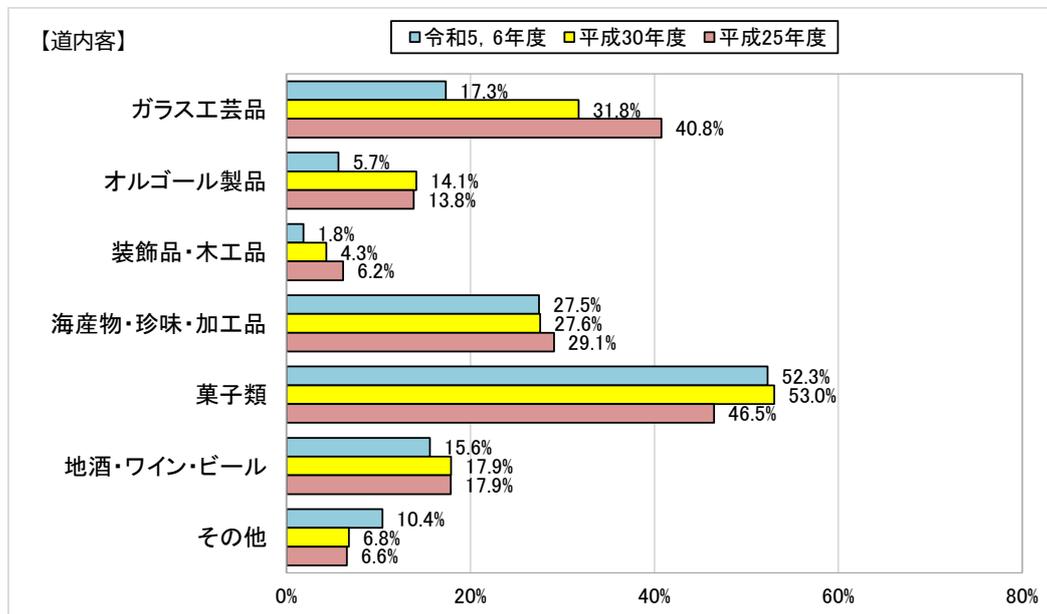
① 居住地別

購入した土産品の内訳は、居住地に関わらず、抜きん出て「菓子類」の割合が高くなっている。次いで、道内客では「海産物・珍味・加工品」が、外国人客では「ガラス工芸品」が、道外客では「海産物・珍味・加工品」と「ガラス工芸品」同程度で高い割合となっている。

前回調査と比較すると、居住地に関わらず共通する傾向として、「ガラス工芸品」、「オルゴール製品」、「装飾品・木工品」の割合が低くなった。このような雑貨品は食品と比べて単価が高い場合が多いことから、一人当たりの観光消費額にも影響があると推察される(図2-34)。

表 2-31 居住地別購入土産品の内訳 <複数回答>

	令和5,6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
ガラス工芸品	312	1,425	242	1,979	403	1,080	250	1,733	628	1,365	50	2,043
オルゴール製品	102	573	224	899	179	382	292	853	213	466	38	717
装飾品・木工品	33	119	95	247	55	96	100	251	95	118	12	225
海産物・珍味・加工品	495	1,377	167	2,039	350	774	175	1,299	448	726	24	1,198
菓子類	943	2,595	402	3,940	673	1,226	374	2,273	716	1,133	34	1,883
地酒・ワイン・ビール	281	773	136	1,190	227	413	118	758	275	415	10	700
その他	188	189	28	405	86	84	38	208	101	95	8	204
回答数	2,354	7,051	1,294	10,699	1,973	4,055	1,347	7,375	2,476	4,318	176	6,970
回答者数	1,802	4,157	811	6,770	1,269	2,457	752	4,478	1,540	2,495	93	4,128



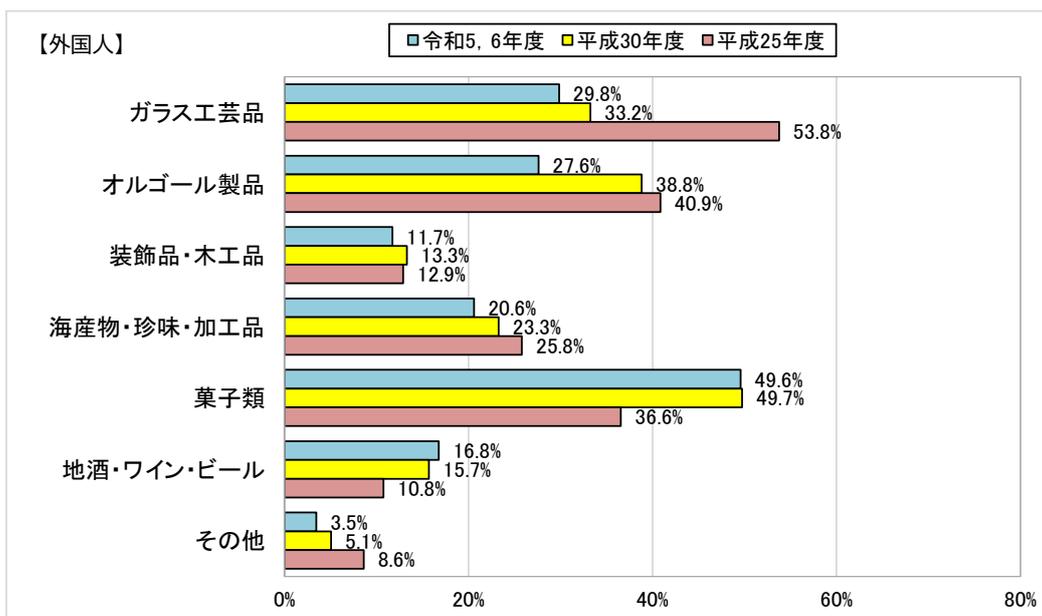
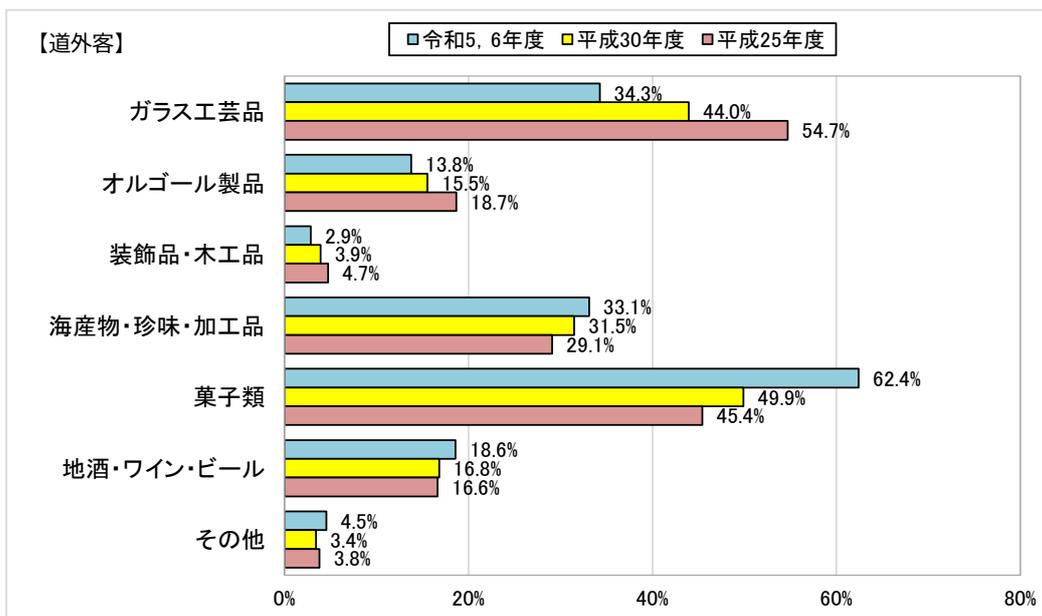


図 2-34 居住地別購入土産品の内訳 <複数回答>

② 訪問回数別

購入した土産品の内訳は、訪問回数に関わらず「菓子類」の割合が最も高くなっている。「菓子類」、「ガラス工芸品」「オルゴール製品」は訪問回数を経るにつれて割合が低くなるが、その他の項目については訪問回数に関わらずほぼ一定の割合を保っている（図 2-35）。

表 2-32 訪問回数別購入土産品の内訳 <複数回答>

(令和5, 6年度) (回答数)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	798	31.0%	476	33.6%	218	36.5%	495	23.0%	1,987	29.5%
オルゴール製品	474	18.4%	196	13.8%	77	12.9%	150	7.0%	897	13.3%
装飾品・木工品	121	4.7%	56	4.0%	26	4.4%	45	2.1%	248	3.7%
海産物・珍味・加工品	742	28.8%	473	33.4%	185	31.0%	646	30.1%	2,046	30.4%
菓子類	1,537	59.6%	904	63.8%	373	62.5%	1,135	52.8%	3,949	58.6%
地酒・ワイン・ビール	452	17.5%	292	20.6%	103	17.3%	341	15.9%	1,188	17.6%
その他	116	4.5%	74	5.2%	26	4.4%	188	8.7%	404	6.0%
回答数	4,240		2,471		1,008		3,000		10,719	
回答者数	2,577		1,416		597		2,149		6,739	

(平成30年度) (回答数)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	676	38.6%	356	43.2%	189	45.7%	516	34.6%	1,737	38.8%
オルゴール製品	427	24.4%	159	19.3%	70	16.9%	198	13.3%	854	19.1%
装飾品・木工品	129	7.4%	56	6.8%	13	3.1%	52	3.5%	250	5.6%
海産物・珍味・加工品	503	28.7%	218	26.5%	139	33.6%	441	29.6%	1,301	29.0%
菓子類	852	48.7%	425	51.6%	204	49.3%	787	52.7%	2,268	50.6%
地酒・ワイン・ビール	301	17.2%	116	14.1%	60	14.5%	281	18.8%	758	16.9%
その他	76	4.3%	26	3.2%	14	3.4%	92	6.2%	208	4.6%
回答数	2,964		1,356		689		2,367		7,376	
回答者数	1,750		824		414		1,492		4,480	

(平成25年度) (回答数)

	はじめて		2回目		3回目		4回目以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	712	53.2%	430	54.6%	241	56.8%	655	42.0%	2,038	49.6%
オルゴール製品	291	21.7%	145	18.4%	64	15.1%	215	13.8%	715	17.4%
装飾品・木工品	63	4.7%	41	5.2%	26	6.1%	93	6.0%	223	5.4%
海産物・珍味・加工品	359	26.8%	214	27.2%	115	27.1%	503	32.2%	1,191	29.0%
菓子類	606	45.3%	357	45.4%	184	43.4%	731	46.8%	1,878	45.7%
地酒・ワイン・ビール	212	15.8%	123	15.6%	67	15.8%	294	18.8%	696	16.9%
その他	58	4.3%	25	3.2%	16	3.8%	103	6.6%	202	4.90%
回答数	2,301		1,335		713		2,594		6,943	
回答者数	1,338		787		424		1,561		4,110	

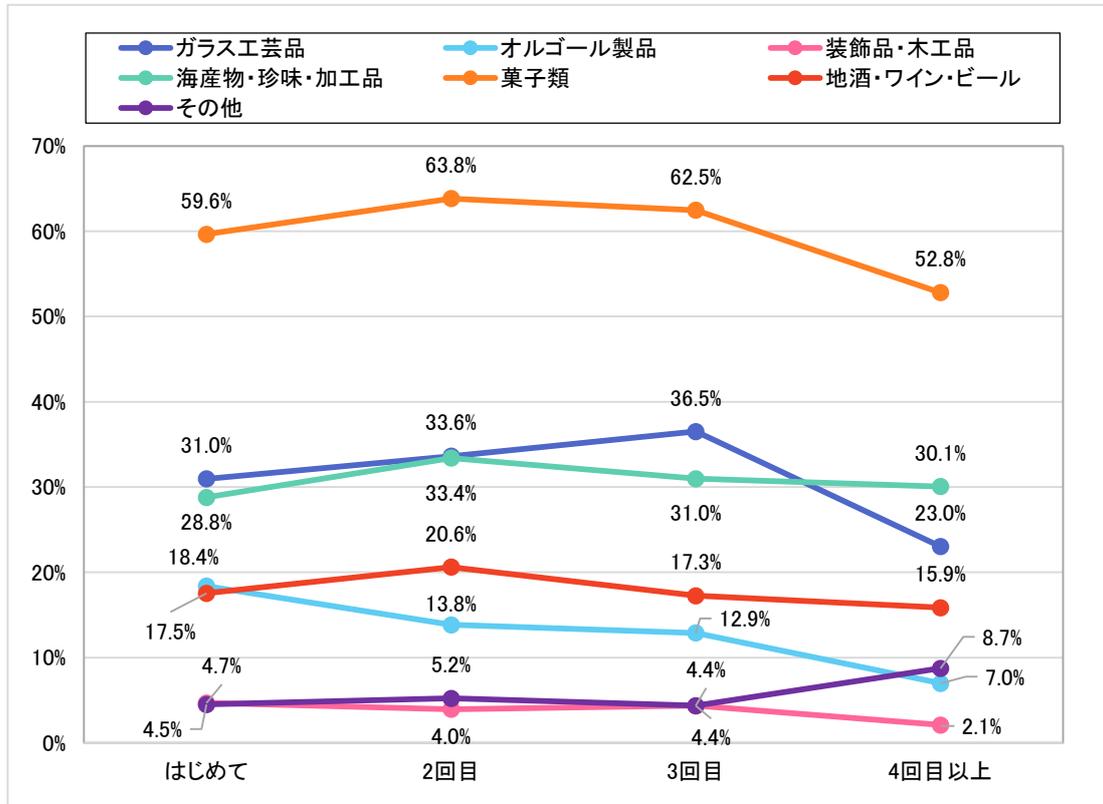


図 2-35 購入土産品の推移

③ 男女別

購入した土産品の内訳を男女別に見ると、男性は「菓子類」に次いで「海産物・珍味・加工品」の割合が高いのに対し、女性は「菓子類」に次いで「ガラス工芸品」が高くなっている。また、前回調査と比べると、「ガラス工芸品」、「オルゴール製品」、「装飾品・木工品」の割合が男女共通して低くなった（図 2-36）。

表 2-33 男女別購入土産品の内訳 <複数回答>

(回答数)

	令和5, 6年度			平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
ガラス工芸品	808	1,164	1,972	686	1,052	1,738	857	1,190	2,047
オルゴール製品	369	522	891	362	492	854	297	419	716
装飾品・木工品	118	129	247	97	153	250	98	126	224
海産物・珍味・加工品	999	1,033	2,032	599	704	1,303	535	659	1,194
菓子類	1,659	2,268	3,927	880	1,399	2,279	679	1,205	1,884
地酒・ワイン・ビール	580	598	1,178	348	408	756	317	383	700
その他	193	212	405	90	117	207	90	113	203
回答数	4,726	5,926	10,652	3,062	4,325	7,387	2,873	4,095	6,968
回答者数	3,174	3,544	6,718	1,969	2,518	4,487	1,788	2,342	4,130

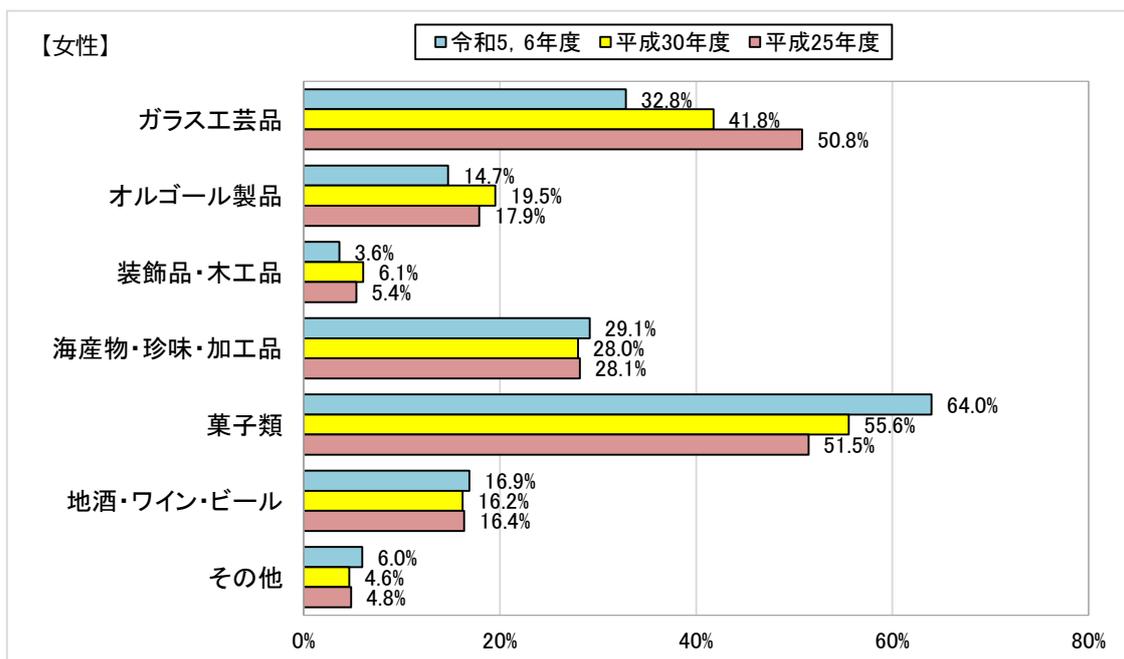
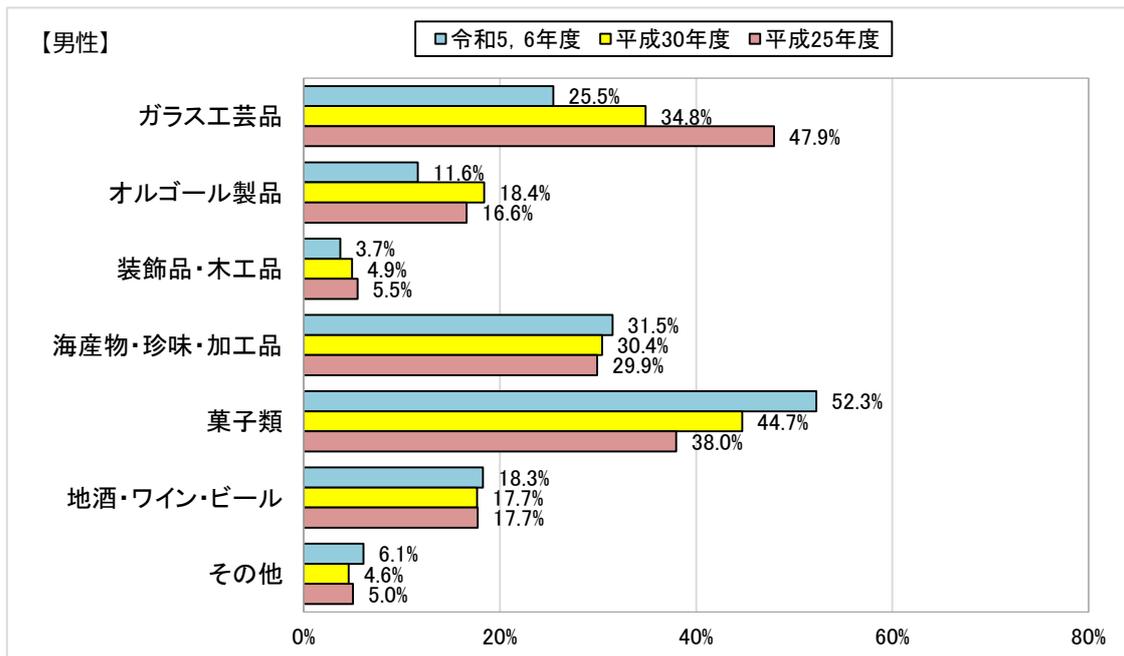


図 2-36 男女別購入土産品の内訳 <複数回答>

④ 年齢別

購入した土産品を年齢別に見ると、全年代で「菓子類」の割合が高くなっており、次に10代・20代・50代では「ガラス工芸品」、30代・40代・60代・70代以上では「海産物・珍味・加工品」の割合が高くなっている（表 2-34）。

表 2-34 年齢別購入土産品の内訳 <複数回答>

(回答数)

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	72	28.1%	395	28.7%	288	24.5%	298	27.8%
オルゴール製品	53	20.7%	242	17.6%	152	12.9%	145	13.5%
装飾品・木工品	14	5.5%	52	3.8%	45	3.8%	41	3.8%
海産物・珍味・加工品	50	19.5%	320	23.2%	319	27.1%	326	30.4%
菓子類	142	55.5%	831	60.3%	711	60.5%	646	60.2%
地酒・ワイン・ビール	8	3.1%	215	15.6%	222	18.9%	197	18.4%
その他	12	4.7%	71	5.2%	79	6.7%	74	6.9%
回答数	351		2,126		1,816		1,727	
回答者数	256		1,378		1,176		1,073	

	50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ガラス工芸品	460	33.7%	336	33.0%	126	27.6%	1,975	29.4%
オルゴール製品	146	10.7%	114	11.2%	41	9.0%	893	13.3%
装飾品・木工品	40	2.9%	43	4.2%	13	2.9%	248	3.7%
海産物・珍味・加工品	458	33.6%	387	38.1%	176	38.6%	2,036	30.3%
菓子類	764	56.0%	600	59.0%	241	52.9%	3,935	58.6%
地酒・ワイン・ビール	275	20.2%	197	19.4%	68	14.9%	1,182	17.6%
その他	72	5.3%	69	6.8%	27	5.9%	404	6.0%
回答数	2,215		1,746		692		10,673	
回答者数	1,364		1,017		456		6,720	

(16) 電子マネー利用

① 居住地別

電子マネーを利用した割合は、道内外・外国人客いずれにおいても、前回調査と比べて2倍以上に増加している（図2-37）。

表 2-35 電子マネー利用状況

(単位:人)

	令和5,6年度				平成30年				平成25年			
	道内容	道外客	外国人	合計	道内容	道外客	外国人	合計	道内容	道外客	外国人	合計
使った	781	2,332	292	3,405	172	580	129	881	96	330	14	440
使っていない	1,026	1,861	465	3,352	1,161	1,985	631	3,777	1,486	2,182	75	3,743
合計	1,807	4,193	757	6,757	1,333	2,565	760	4,658	1,582	2,512	89	4,183

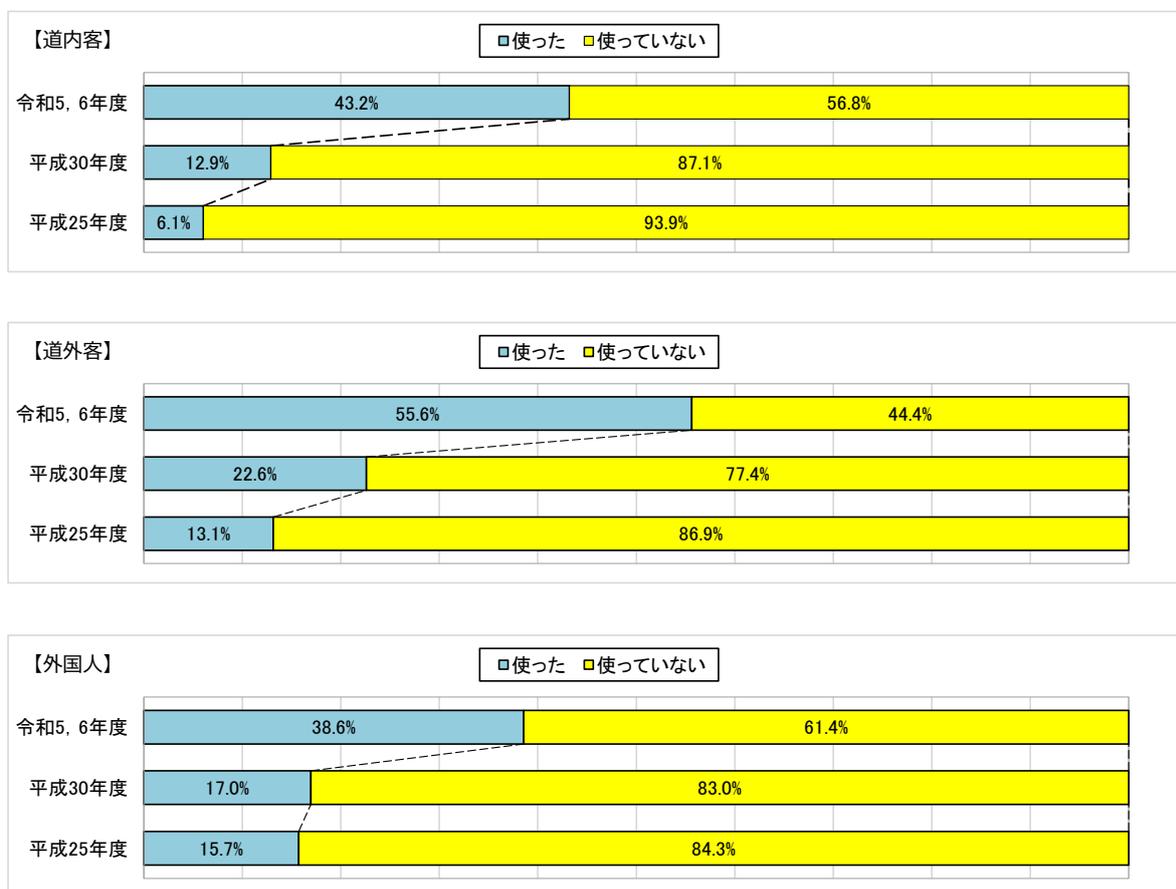


図 2-37 電子マネー利用状況

② 年齢別

電子マネーの利用割合を年齢別に見ると、20代～50代では50%を超えており、最も割合が少ないのは70代以上で33.1%であった（図2-38）。

表 2-36 年齢別電子マネー利用状況の内訳

(単位:人)

	10代		20代		30代		40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
使った	108	41.5%	778	55.7%	617	52.9%	540	50.3%
使っていない	152	58.5%	618	44.3%	550	47.1%	533	49.7%
合計	260	100.0%	1,396	100.0%	1,167	100.0%	1,073	100.0%

	50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
使った	692	50.4%	509	49.7%	153	33.1%	3,397	50.3%
使っていない	680	49.6%	516	50.3%	309	66.9%	3,358	49.7%
合計	1,372	100.0%	1,025	100.0%	462	100.0%	6,755	100.0%

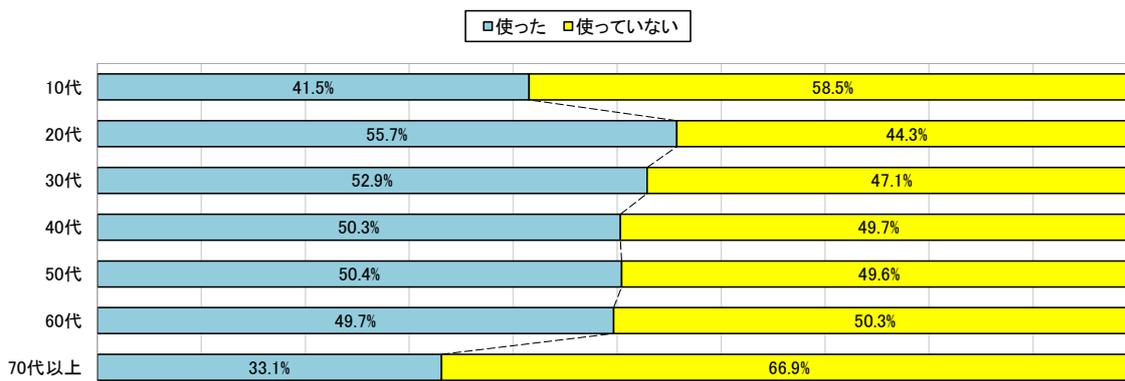


図 2-38 年齢別電子マネー利用状況

(17) 小樽再訪の意志

① 居住地別

小樽への再訪意志を居住地別に見ると、「来たい」と回答した割合は、道内客が97.5%と最も多い。道外客および外国人客についても、それぞれ91.7%、89.4%と「来たい」の割合がほとんどを占めている（図2-39）。

表 2-37 道内外・外国人別再訪意志の有無

(単位:人)

	令和5,6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計	道内客	道外客	外国人	合計
来たい	1,785	3,835	698	6,318	1,351	2,290	643	4,284	1,611	2,300	80	3,991
来たくない	6	33	8	47	5	17	20	42	8	7	2	17
わからない	39	314	75	428	46	253	117	416	70	271	6	347
合計	1,830	4,182	781	6,793	1,402	2,560	780	4,742	1,689	2,578	88	4,355

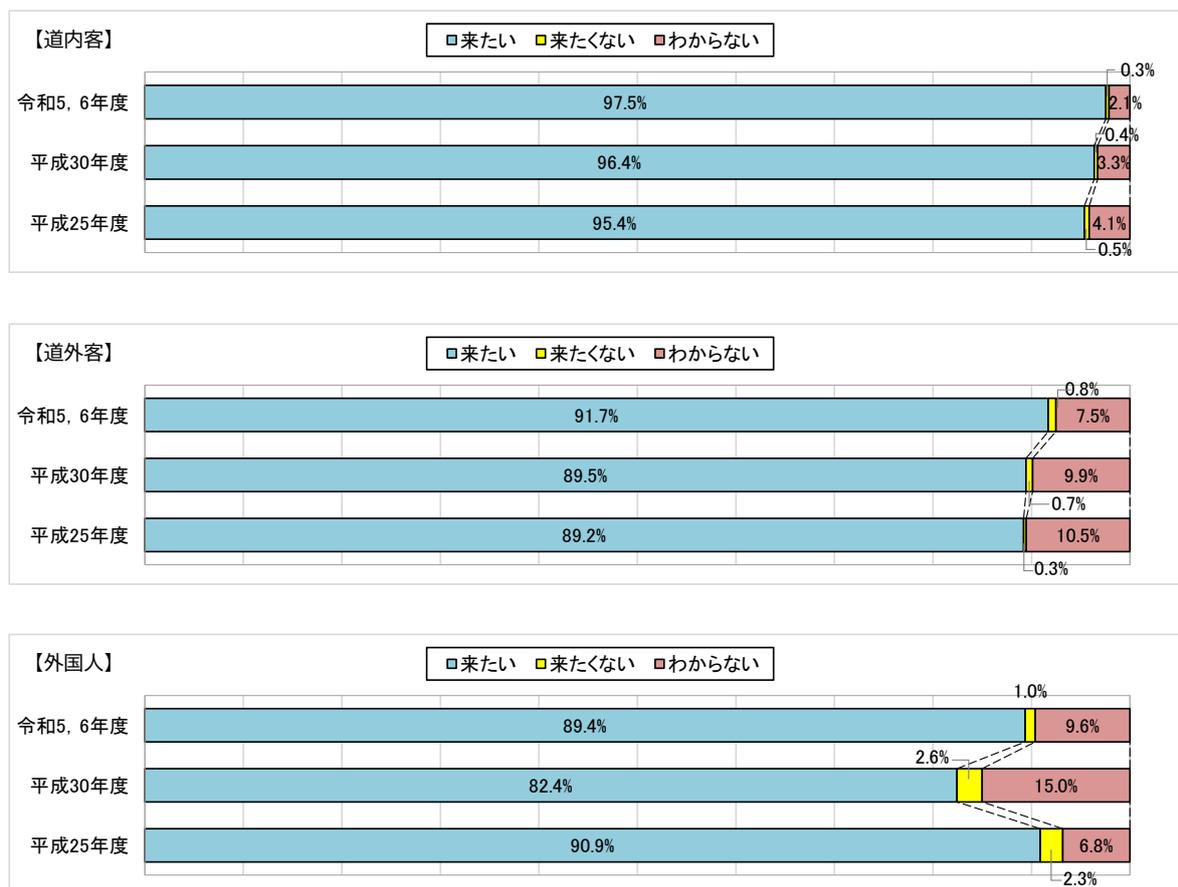


図 2-39 道内外・外国人別再訪意志の有無

② 男女別

小樽への再訪意志について、「来たい」と回答した割合は男女ともに前回調査よりやや増加した（図 2-40）。

表 2-38 男女別再訪意志の有無

(単位:人)

	令和5, 6年度			平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
来たい	2,959	3,344	6,303	1,905	2,388	4,293	1,764	2,232	3,996
来たくない	25	23	48	21	21	42	7	10	17
わからない	237	190	427	201	214	415	172	174	346
合計	3,221	3,557	6,778	2,127	2,623	4,750	1,943	2,416	4,359

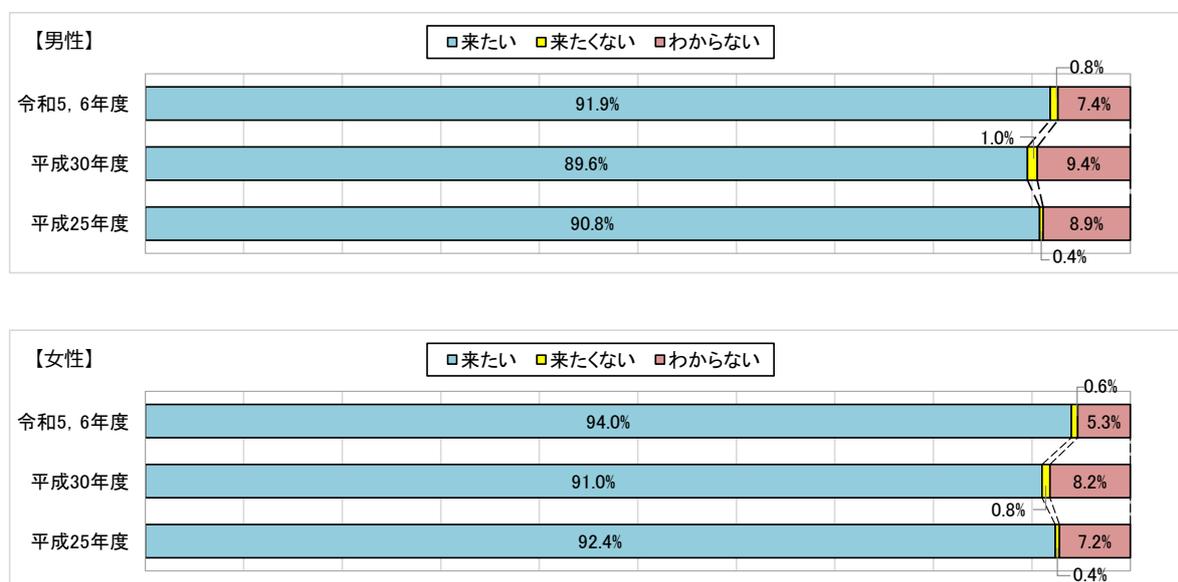


図 2-40 男女別再訪意志の有無

(18) 満足度

① 居住地別

小樽に対する満足度は、道内外・外国人いずれも「非常に満足」が増加している。また、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた割合は、居住地に関わらず9割を超えている（図2-41）。

表 2-39 道内外・外国人別満足度の内訳

	令和5,6年度				平成30年度				平成25年度			
	道内容	道外客	外国人	計	道内容	道外客	外国人	計	道内容	道外客	外国人	計
非常に満足	1,225	2,682	495	4,402	808	1,416	341	2,565	756	1,270	62	2,088
やや満足	442	1,132	265	1,839	495	944	358	1,797	774	1,076	28	1,878
どちらともいえない	156	342	26	524	74	160	66	300	133	194	0	327
やや不満	17	30	4	51	9	21	18	48	22	24	0	46
非常に不満	4	5	1	10	4	1	2	7	2	3	0	5
合計	1,844	4,191	791	6,826	1,390	2,542	785	4,717	1,687	2,567	90	4,344

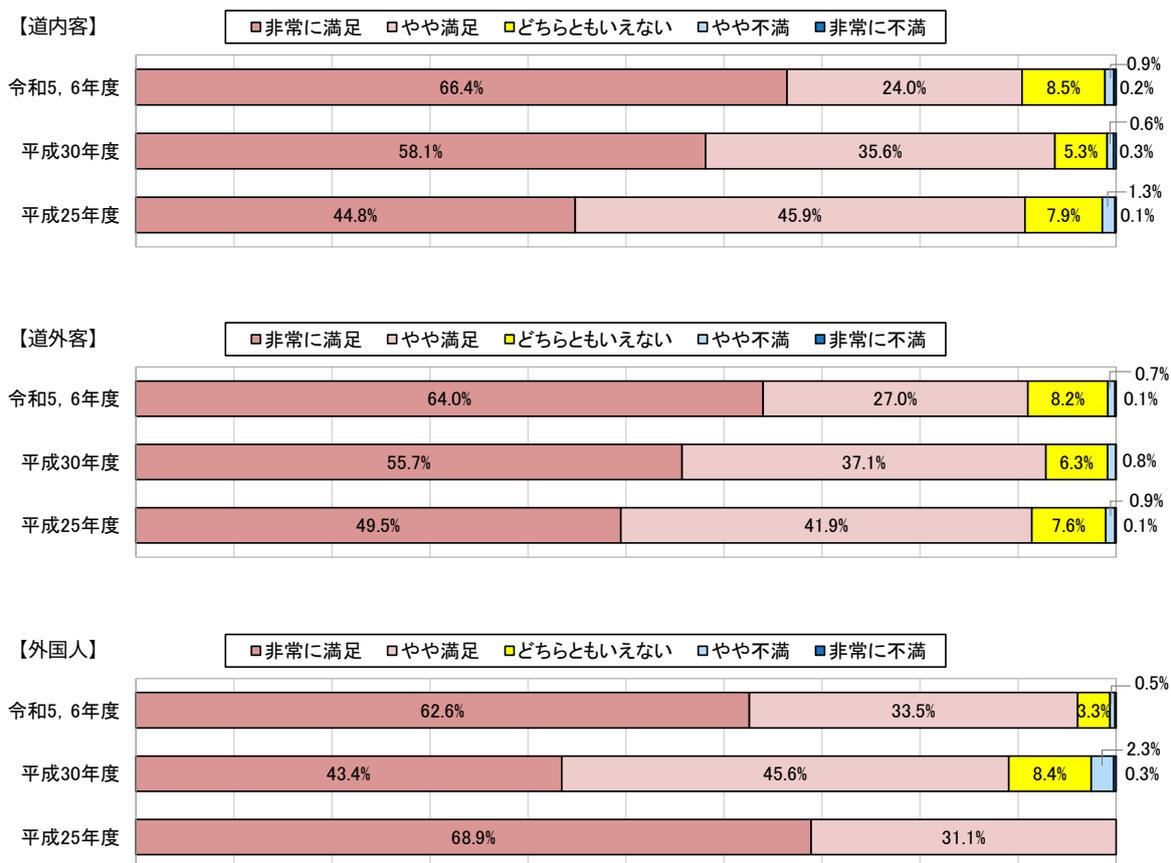


図 2-41 道内外・外国人別満足度の構成

② 男女別

小樽に対する満足度は、前回調査と比べて、男女ともに「非常に満足」が増加しているが、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた割合はやや減少している（図 2-42）。

表 2-40 男女別満足度の内訳

(単位:人)

	令和5, 6年度			平成30年度			平成25年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
非常に満足	2,050	2,343	4,393	1,090	1,475	2,565	863	1,228	2,091
やや満足	888	946	1,834	870	932	1,802	898	981	1,879
どちらともいえない	268	255	523	153	151	304	156	172	328
やや不満	26	25	51	21	27	48	22	24	46
非常に不満	7	3	10	3	4	7	2	3	5
合計	3,239	3,572	6,811	2,137	2,589	4,726	1,941	2,408	4,349

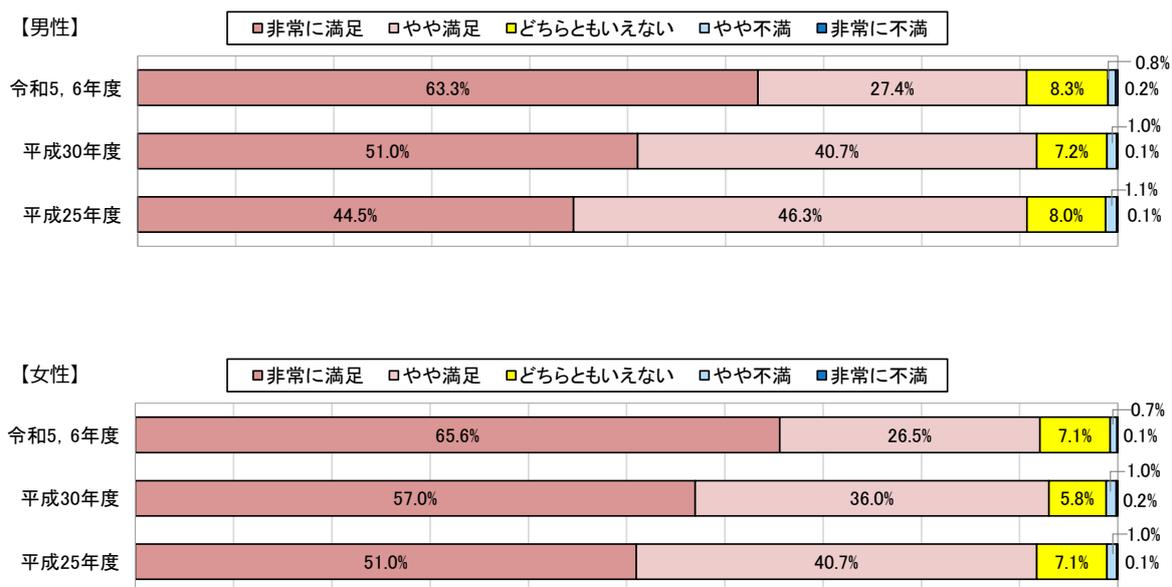


図 2-42 男女別満足度の構成

③ 訪問回数別

小樽に対する満足度は、1回目～4回目以上のすべてにおいて、前回より「非常に満足」が増加しているが、訪問回数による大きな差は見られなかった（図 2-43）。

表 2-41 訪問回数別満足度の内訳

(令和5, 6年度) (単位:人)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
非常に満足	1,700	937	363	1,407	4,407
やや満足	685	376	183	604	1,848
どちらともいえない	196	100	50	177	523
やや不満	16	7	6	22	51
非常に不満	1	3	0	6	10
合計	2,598	1,423	602	2,216	6,839

(平成30年度) (単位:人)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
非常に満足	955	460	217	928	2,560
やや満足	716	322	185	575	1,798
どちらともいえない	143	52	23	86	304
やや不満	22	11	4	12	49
非常に不満	2	2	0	3	7
合計	1,838	847	429	1,604	4,718

(平成25年度) (単位:人)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
非常に満足	722	430	185	737	2,074
やや満足	540	330	232	772	1,874
どちらともいえない	104	51	31	140	326
やや不満	13	7	2	24	46
非常に不満	1	3	0	1	5
合計	1,380	821	450	1,674	4,325

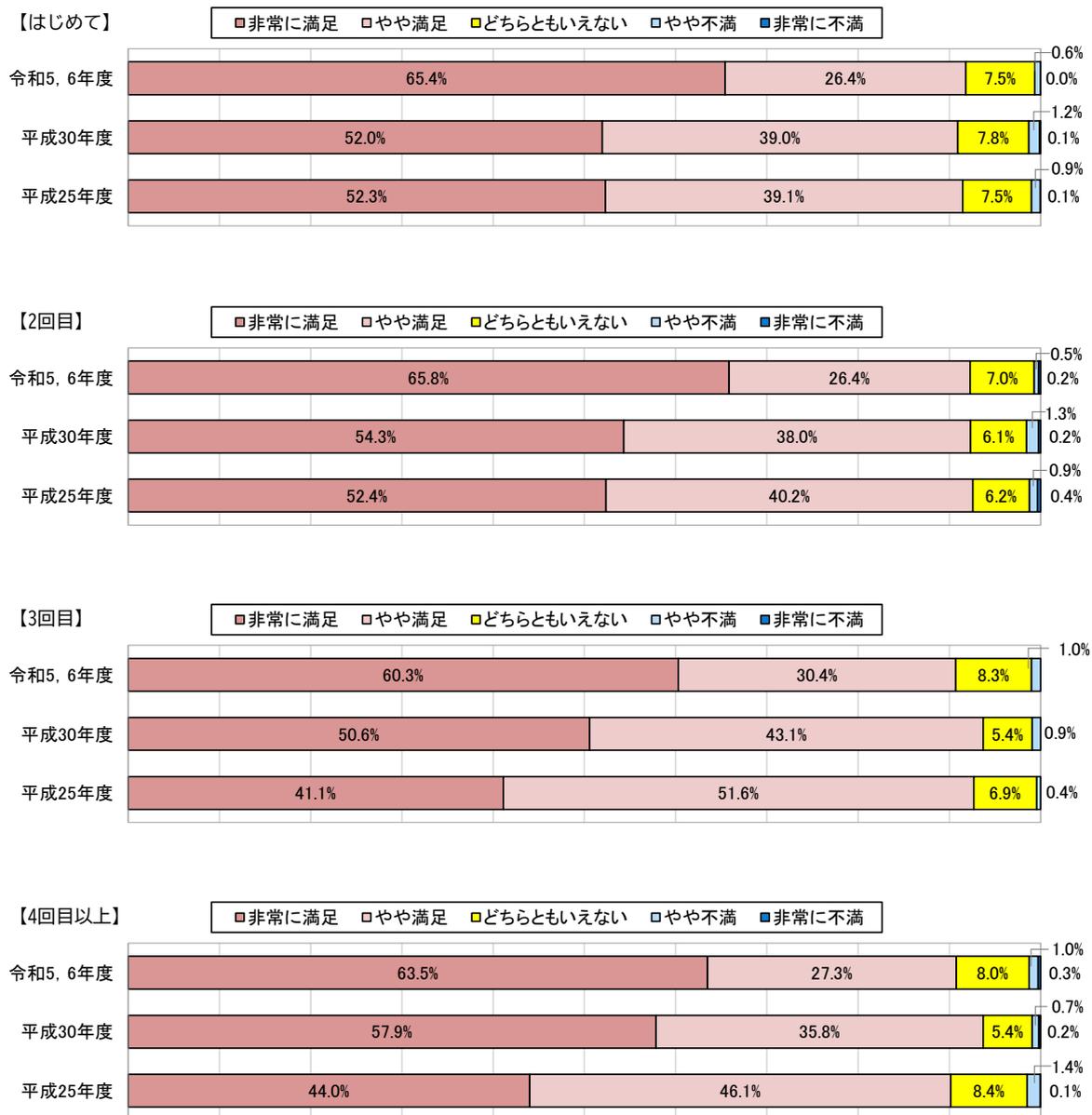


図 2-43 訪問回数別満足度の構成

(19) 小樽の旅行中で、最も印象に残っていること

小樽の旅行中で最も印象に残っていることとしては、「観光（施設含む）」の割合が最も高く、次いで「飲食」、「景観・街並み」の順に高い。「観光（施設含む）」について、主な回答は運河、水族館に関する内容となった（図 2-44）。

表 2-42 最も印象に残っていることの内訳

分類	件数					構成比	主な回答
	春季	夏季	秋季	冬季	合計		
景観・街並み	152	165	180	80	577	14.4%	・昔きた時と変わらず、運河周辺の街並みが美しい。 ・天狗山の紅葉。 ・水族館の上から見た海がキラキラしてきれいだった
接客・対応	9	11	25	14	59	1.5%	・どの店、施設もスタッフが親切で気分よく過ごせた。 ・町全体が観光に力を入れている感じがして好感度が高い。
飲食	205	175	175	257	812	20.3%	・お寿司 ・海鮮丼 ・ルタオのケーキ
土産	25	14	29	29	97	2.4%	・北一硝子 ・オルゴール
道路・歩道整備	6	7	14	32	59	1.5%	・歩道の雪を除雪してほしい。 ・ところどころ地面の石畳が隆起している箇所があり、お年寄り が躓いているのを何度か目撃した。
駐車場	4	6	6	1	17	0.4%	・駐車場をもっと増やしてほしい。 ・駐車料金が東京並みに高いことにびっくりした。
公共交通機関・施設等	7	12	12	10	41	1.0%	・小樽市、余市町間の交通減が困る。 ・駅がレトロで素敵。
観光（施設含む）	440	422	389	156	1,407	35.1%	・水族館のショー。イルカのショーが期待以上に良かった。 ・運河の夜景がきれいだった。
観光案内・MAP・パンフなど	2	5	1	3	11	0.3%	・ガラス細工のお店のマップが欲しい。 ・運河沿いが有名だが、少し離れた場所にも良い飲食店などたくさんあって、もっと知られたら良いと思った。
宿泊施設	35	34	31	44	144	3.6%	・美味しい料理と温泉が最高だった。 ・子供連れの旅行では不安もあったが、宿泊した施設のおもてなしが素晴らしく、良い旅行ができた。
アーケード、店、コンビニ	11	6	8	17	42	1.0%	・以前に比べて空き家やシャッター街が増えた。 ・お土産屋さんが閉まるのが早い。
電子マネー、クレカ対応	0	2	2	1	5	0.1%	・電子マネーが使える所が少ない。 ・飲食店で現金払いのお店が多い。
外国人（観光客）	37	51	37	51	176	4.4%	・外国人観光客の多さに驚いた。 ・旅行者が多くなってきた。懐かしい感じがする。
飲食、ホテルが高い	14	2	1	10	27	0.7%	・食事代が高い店が多い。 ・札幌より物価も安くて満足度が高い。
天候（雨/雪など）	12	19	48	112	191	4.8%	・雪が多くて驚いた。 ・雨のせいでクルージングと天狗山へ行くのを断念したのでまた来たい。
再来樽（季節/天気）	3	7	14	7	31	0.8%	・良かった。また来たい。 ・次は寒くない季節に来たい。
魅力的、楽しめる	32	38	40	33	143	3.6%	・雰囲気良く落ち着く。 ・古い建物が多く歩いているだけで面白い。
その他	50	37	56	25	168	4.2%	・コンサートがとても良かった。 ・運河の臭いが気にならなくなって驚いた。
合計	1,044	1,013	1,068	882	4,007	100.0%	

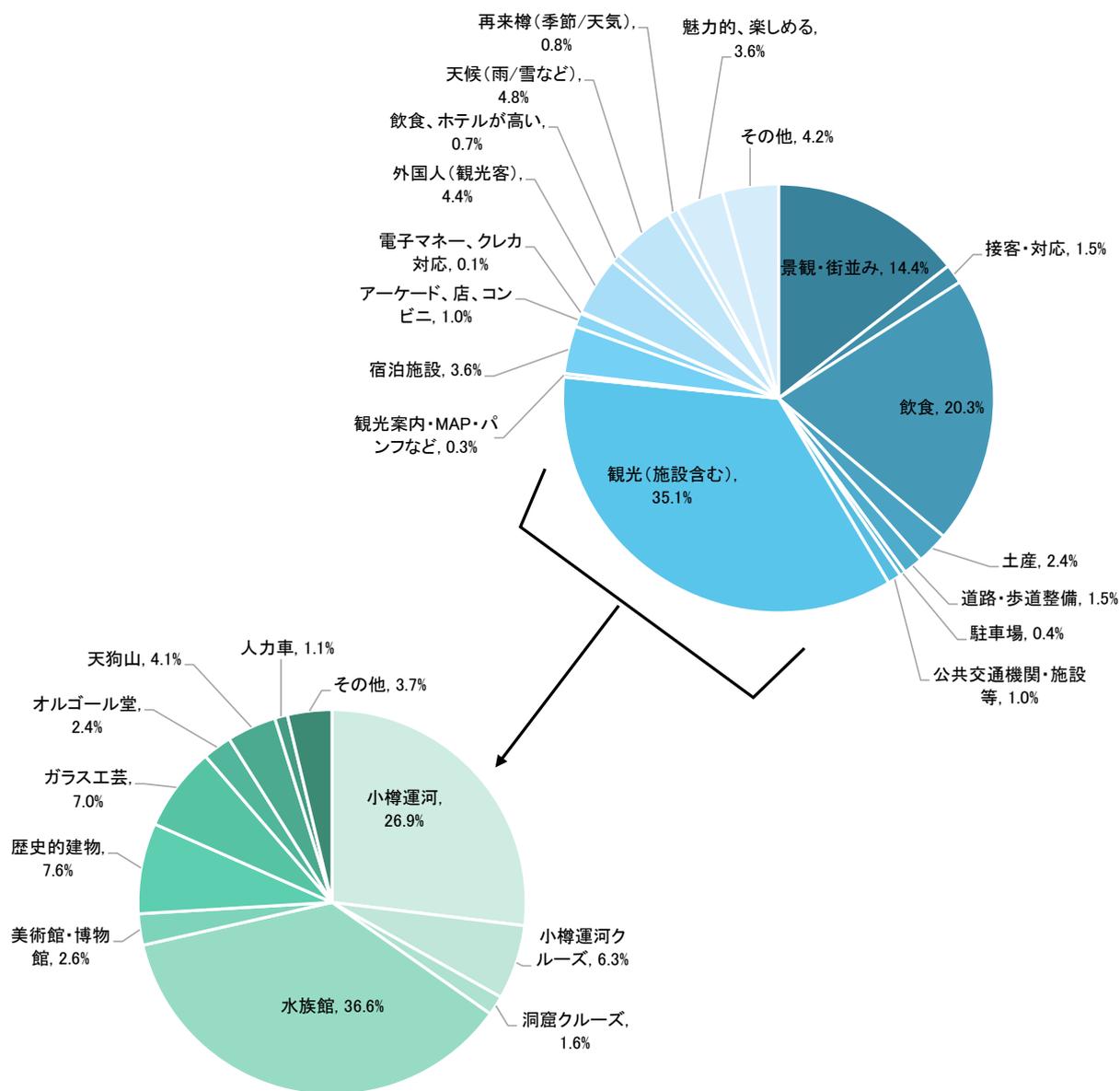


図 2-44 最も印象に残っていることの内訳

(20) 小樽に対する感想・意見

小樽に対する感想・意見としては、好意的なものがおよそ約 39%、批判的なものが約 34%、感想・提言的なものが約 27%となっている（図 2-45）。

好意的意見では、「魅力的、楽しめる」、「再来樽（季節/天気）」、「景観・街並み」、「観光（施設含む）」、「飲食」等に関する内容が多く、批判的意見では「道路・歩道整備」「駐車場」「飲食」「観光（施設含む）」に関する内容が多かった。また、感想・提言的意見では「観光（施設含む）」等の意見が寄せられた（表 2-43）。

表 2-43 小樽に対する感想・意見の内訳

評価	分類	件数					(回答数)	
		春季	夏季	秋季	冬季	合計	対総計 構成比	区分内 構成比
好意的	景観・街並み	18	49	24	14	105	5.7%	14.6%
	接客・対応	5	4	3	6	18	1.0%	2.5%
	飲食	7	15	12	15	49	2.7%	6.8%
	土産	3	2	0	1	6	0.3%	0.8%
	道路・歩道整備	2	1	2	1	6	0.3%	0.8%
	駐車場	1	0	0	0	1	0.1%	0.1%
	公共交通機関・施設等	4	5	5	4	18	1.0%	2.5%
	観光(施設含む)	13	18	12	22	65	3.6%	9.1%
	観光案内・MAP・パンフなど	3	0	0	3	6	0.3%	0.8%
	宿泊施設	9	3	1	4	17	0.9%	2.4%
	アーケード、店、コンビニ	1	0	0	0	1	0.1%	0.1%
	電子マネー、クレカ対応	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	外国人(観光客)	2	3	1	0	6	0.3%	0.8%
	飲食、ホテルが高い	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	天候(雨/雪など)	0	2	0	1	3	0.2%	0.4%
	再来樽(季節/天気)	52	39	32	38	161	8.8%	22.4%
	魅力的、楽しめる	57	49	52	66	224	12.2%	31.2%
	その他	12	12	2	6	32	1.7%	4.5%
小計	189	202	146	181	718	39.3%	100.0%	
批判的	景観・街並み	0	2	6	0	8	0.4%	1.3%
	接客・対応	2	0	1	0	3	0.2%	0.5%
	飲食	18	24	26	16	84	4.6%	13.5%
	土産	0	3	6	1	10	0.5%	1.6%
	道路・歩道整備	17	8	17	59	101	5.5%	16.3%
	駐車場	39	22	31	9	101	5.5%	16.3%
	公共交通機関・施設等	2	5	14	7	28	1.5%	4.5%
	観光(施設含む)	13	26	31	9	79	4.3%	12.7%
	観光案内・MAP・パンフなど	8	4	10	6	28	1.5%	4.5%
	宿泊施設	3	3	6	2	14	0.8%	2.3%
	アーケード、店、コンビニ	5	5	25	1	36	2.0%	5.8%
	電子マネー、クレカ対応	1	3	11	1	16	0.9%	2.6%
	外国人(観光客)	12	8	9	5	34	1.9%	5.5%
	飲食、ホテルが高い	7	8	10	9	34	1.9%	5.5%
	天候(雨/雪など)	0	0	1	1	2	0.1%	0.3%
	再来樽(季節/天気)	0	1	0	0	1	0.1%	0.2%
	魅力的、楽しめる	3	1	6	0	10	0.5%	1.6%
	その他	12	7	10	2	31	1.7%	5.0%
小計	142	130	220	128	620	33.9%	100.0%	

(回答数)

評価	分類	件数					対総計 構成比	区分内 構成比
		春季	夏季	秋季	冬季	合計		
感想・提言的	景観・街並み	1	8	19	4	32	1.7%	6.5%
	接客・対応	0	0	0	2	2	0.1%	0.4%
	飲食	4	5	7	11	27	1.5%	5.5%
	土産	1	0	1	2	4	0.2%	0.8%
	道路・歩道整備	1	0	0	4	5	0.3%	1.0%
	駐車場	1	1	1	3	6	0.3%	1.2%
	公共交通機関・施設等	4	6	8	5	23	1.3%	4.7%
	観光(施設含む)	19	48	35	23	125	6.8%	25.5%
	観光案内・MAP・パンフなど	1	10	0	3	14	0.8%	2.9%
	宿泊施設	1	1	0	2	4	0.2%	0.8%
	アーケード、店、コンビニ	3	2	3	5	13	0.7%	2.6%
	電子マネー、クレカ対応	1	1	0	1	3	0.2%	0.6%
	外国人(観光客)	2	10	4	7	23	1.3%	4.7%
	飲食、ホテルが高い	1	0	0	0	1	0.1%	0.2%
	天候(雨/雪など)	3	9	0	15	27	1.5%	5.5%
	再来樽(季節/天気)	1	18	22	17	58	3.2%	11.8%
	魅力的、楽しめる	2	2	16	12	32	1.7%	6.5%
	その他	22	26	21	23	92	5.0%	18.7%
	小計	68	147	137	139	491	26.8%	100.0%
	総計	景観・街並み	19	59	49	18	145	7.9%
接客・対応		7	4	4	8	23	1.3%	1.3%
飲食		29	44	45	42	160	8.7%	8.7%
土産		4	5	7	4	20	1.1%	1.1%
道路・歩道整備		20	9	19	64	112	6.1%	6.1%
駐車場		41	23	32	12	108	5.9%	5.9%
公共交通機関・施設等		10	16	27	16	69	3.8%	3.8%
観光(施設含む)		45	92	78	54	269	14.7%	14.7%
観光案内・MAP・パンフなど		12	14	10	12	48	2.6%	2.6%
宿泊施設		13	7	7	8	35	1.9%	1.9%
アーケード、店、コンビニ		9	7	28	6	50	2.7%	2.7%
電子マネー、クレカ対応		2	4	11	2	19	1.0%	1.0%
外国人(観光客)		16	21	14	12	63	3.4%	3.4%
飲食、ホテルが高い		8	8	10	9	35	1.9%	1.9%
天候(雨/雪など)		3	11	1	17	32	1.7%	1.7%
再来樽(季節/天気)		53	58	54	55	220	12.0%	12.0%
魅力的、楽しめる		62	52	74	78	266	14.5%	14.5%
その他		46	45	33	31	155	8.5%	8.5%
小計		399	479	503	448	1829	100.0%	100.0%

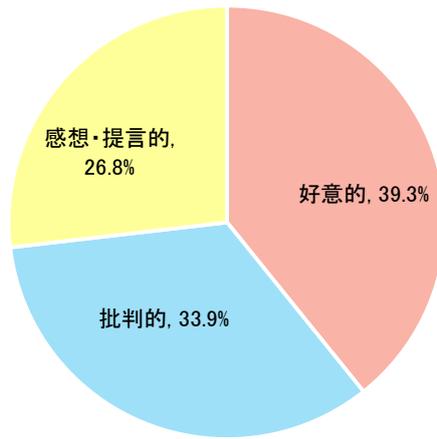


図 2-45 小樽に対する感想・意見の内訳

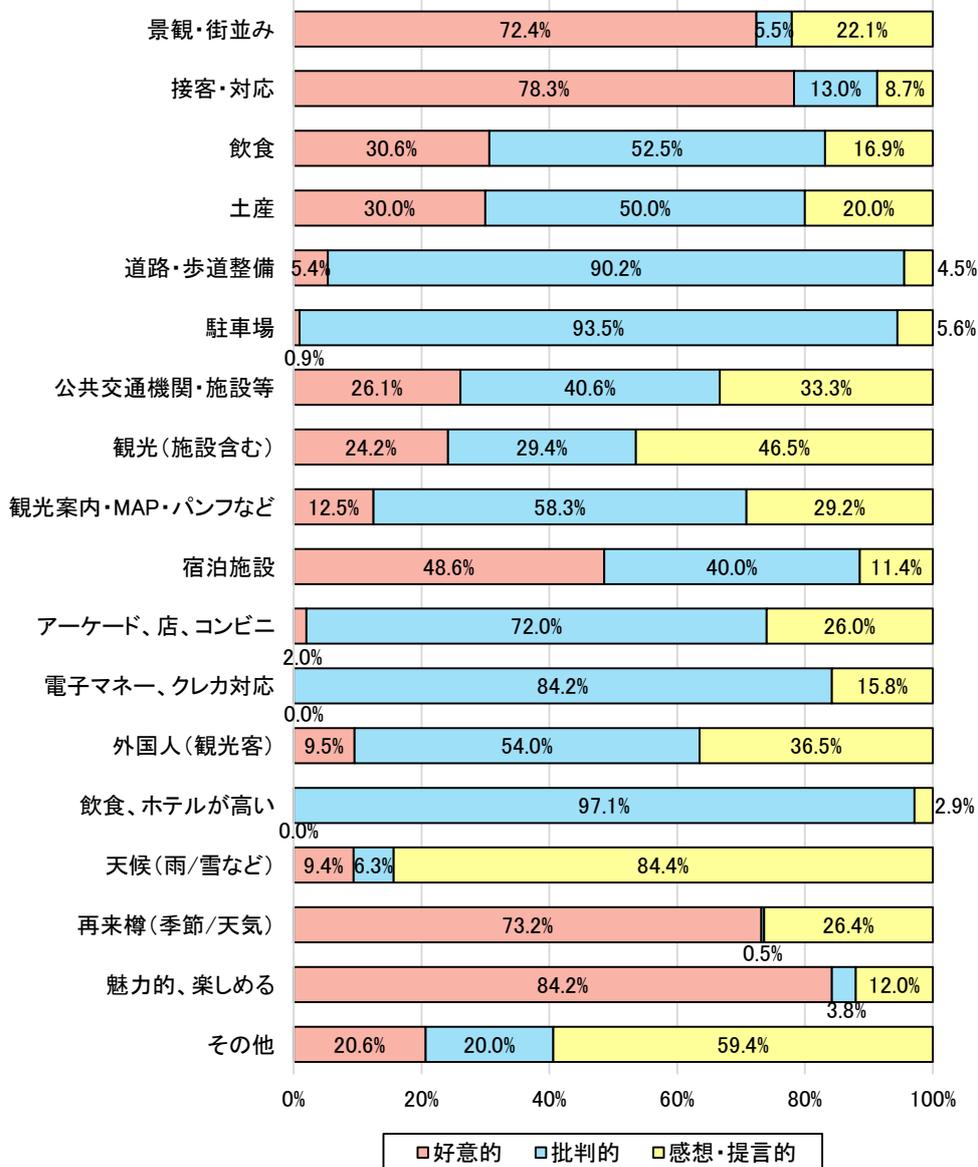


図 2-46 小樽に対する感想・意見の分類ごとの内訳

3 観光消費額

(1) 一人あたり平均観光消費金額

一人当たりの平均観光消費金額は、年間平均では、市内で宿泊しない場合は 9,548 円、市内で宿泊した場合は 33,562 円となった。宿泊した場合の消費金額は、宿泊しない場合の約 3.5 倍となっている。

表 3-1 季節別宿泊有無別の一人あたり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有
市内宿泊費	—	14,888	—	16,699	—	14,027	—	17,898	—	15,364
市内交通費	324	2,264	474	2,376	639	2,287	823	3,158	531	2,433
土産品購入費	4,671	7,627	5,222	6,560	4,144	8,048	6,125	7,588	4,862	7,252
飲食費	2,415	5,714	3,446	7,130	3,021	6,859	4,407	8,274	3,169	6,763
うち(昼食)	1,790	2,277	2,617	2,897	2,000	2,638	2,976	3,952	2,245	2,833
うち(夕食等)	625	3,437	829	4,233	1,021	4,221	1,431	4,322	924	3,930
その他 ^{注)}	563	1,586	1,854	2,372	941	1,223	831	2,086	986	1,750
合計	7,973	32,079	10,996	35,137	8,745	32,444	12,186	39,004	9,548	33,562

<一人当たり平均観光消費金額の算出方法について>

① 本調査サンプルによる一人当たり平均観光消費金額

本調査サンプルによる季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額(表3-2)と季節別道内外・外国人別の一人当たり平均観光消費金額(表3-3)、道内外・外国人別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費額(表3-4)を算出した。

表3-2 本調査サンプルによる季節別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季		夏季		秋季		冬季		年間	
	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有	宿泊無	宿泊有
市内宿泊費	—	18,494	—	20,365	—	17,003	—	19,142	—	18,736
市内交通費	402	2,812	578	2,898	774	2,772	880	3,378	647	2,967
土産品購入費	5,802	9,475	6,368	8,000	5,023	9,755	6,551	8,116	5,929	8,844
飲食費	3,000	7,099	4,203	8,695	3,661	8,313	4,714	8,849	3,865	8,248
うち(昼食)	2,223	2,829	3,192	3,533	2,424	3,197	3,183	4,227	2,738	3,455
うち(夕食等)	777	4,270	1,011	5,162	1,237	5,116	1,531	4,622	1,127	4,793
その他 ^{注)}	699	1,970	2,261	2,893	1,140	1,483	889	2,231	1,202	2,134
合計	9,903	39,850	13,410	42,851	10,598	39,326	13,034	41,716	11,643	40,929

注)「その他」には、「入場料・施設利用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

表 3-3 本調査サンプルによる季節別道内外・外国人別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

	春季			夏季			秋季			冬季			年間		
	道内容	道外客	外国人												
市内宿泊費	3,860	6,898	7,134	3,974	9,289	8,510	4,961	7,716	11,440	8,839	6,058	9,159	5,108	7,429	8,623
市内交通費	774	1,664	1,017	926	1,604	2,905	742	2,165	1,422	715	2,125	2,698	788	1,892	2,212
土産品購入費	2,866	9,003	11,780	3,315	7,339	16,280	2,818	9,303	9,841	5,163	7,715	8,024	3,346	8,346	11,198
飲食費	3,191	5,373	4,093	3,808	6,282	10,284	3,571	6,669	10,661	5,167	6,481	7,748	3,804	6,200	7,519
うち(昼食)	1,820	2,794	2,434	2,115	3,008	7,504	1,893	3,049	6,190	2,473	3,473	5,340	2,028	3,086	5,103
うち(夕食等)	1,371	2,579	1,659	1,693	3,274	2,780	1,678	3,620	4,471	2,694	3,008	2,408	1,776	3,114	2,416
その他 ^{注)}	1,179	800	2,955	1,369	2,340	5,889	1,244	1,307	1,682	1,786	1,077	2,401	1,353	1,362	3,376
合計	11,870	23,738	26,979	13,392	26,854	43,868	13,336	27,160	35,046	21,670	23,456	30,030	14,399	25,229	32,928

注)「その他」には、「入場料・施設利用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

表 3-4 本調査サンプルによる道内外・外国人別宿泊有無別の一人当たり平均観光消費金額

(単位:円)

		小樽での宿泊無	小樽での宿泊有
道内容	市内宿泊費	—	16,434
	市内交通費	480	1,421
	土産品購入費	2,246	5,596
	飲食費	2,390	6,702
	うち(昼食)	1,764	2,570
	うち(夕食等)	626	4,132
	その他 ^{注)}	1,332	1,396
	合計	6,448	31,549
道外客	市内宿泊費	—	18,128
	市内交通費	683	3,277
	土産品購入費	7,290	9,526
	飲食費	4,278	8,399
	うち(昼食)	2,938	3,256
	うち(夕食等)	1,340	5,143
	その他 ^{注)}	1,083	1,682
	合計	13,334	41,012
外国人	市内宿泊費	—	30,634
	市内交通費	939	4,148
	土産品購入費	10,712	12,002
	飲食費	5,704	10,170
	うち(昼食)	4,299	6,277
	うち(夕食等)	1,405	3,893
	その他 ^{注)}	1,433	6,214
	合計	18,788	63,168

注)「その他」には、「入場料・施設利用料」、「日用品・雑貨等」、「ゴルフ・スキー、制作体験料金」を含む。

② 本調査サンプル数と観光入込客数の構成による調整

本調査サンプルによる道内外別の観光消費金額有効回答数の構成は、(表 3-5、①) に示すとおり、概ね道内客 3 割、道外客 (外国人含む) 7 割となっている。これに比べ、観光入込客数は、四季を通じて概ね道内客 6 割、道外客 4 割となっている。また、表 3-3、表 3-4 からわかるように、道外客、外国人の方が道内客より消費金額が大きい。

これらのことが、消費金額を大きくすることに作用しているため、本調査でのサンプル構成 (表 3-5、①) の人数を観光入込客数調査での構成比 (表 3-5、②) を基準として調整した (表 3-5、③)。

表 3-5 本調査サンプル数と観光入込客数の構成比による調整

		春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)	年間
①本調査での サンプル構成(人)	道内客	582	417	516	352	1,867
	道外客	1,322	1,218	1,117	1,474	5,131
	うち道外客	1,090	1,013	1,066	1,141	4,310
	うち外国人 ^{注2)}	232	205	51	333	821
	合計	1,904	1,635	1,633	1,826	6,998
②観光入込客数 ^{注1)} 調査での構成比(%)	道内客	62.9%	54.1%	60.0%	68.2%	61.1%
	道外客	37.1%	45.9%	40.0%	31.8%	38.9%
③調整後のサンプル数	道内客	1,198	885	980	1,245	4,308
	道外客	706	750	653	581	2,690

注1)「②観光入込客数」は、令和5年10月から令和6年9月までの値である。

注2)「外国人」は、観光入込客数調査で把握できないので「道外客」に含めて算出した。

③ 道内外構成の調整による総観光消費額の「調整係数」の算出

表 3-6 において、季節別に調整前の総観光消費額 (④) と調整後の総観光消費額 (⑤) を求め、その比率 (⑤÷④) を「調整係数 (⑥)」とした。

この「調整係数 (⑥)」を本調査サンプルでの一人当たり平均観光消費金額 (表 3-2) に乗じることで、調整後の一人当たり平均観光消費額 (表 3-1) とした。

表 3-6 道内外構成の調整による総観光消費額の「調整係数」の算出

		春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)	年間
①本調査の 平均消費額(円) (表3-3)	道内容	11,870	13,392	13,336	21,670	14,399
	道外客	24,121	29,256	27,534	24,888	26,318
②本調査の サンプル構成(人) (表3-5、①)	道内容	582	417	516	352	1,867
	道外客	1,322	1,218	1,117	1,474	5,131
③調整後の サンプル数(人) (表3-5、③)	道内容	1,198	885	980	1,245	4,308
	道外客	706	750	653	581	2,690
④本調査の 総観光消費額(円) (①×②)	道内容	6,908,340	5,584,464	6,881,376	7,627,840	26,882,933
	道外客	31,887,400	35,634,166	30,755,450	36,685,067	135,038,521
	合計	38,795,740	41,218,630	37,636,826	44,312,907	161,921,454
⑤調整後の 総観光消費額(円) (①×③)	道内容	14,220,260	11,851,920	13,069,280	26,979,150	62,030,892
	道外客	17,029,126	21,942,220	17,979,686	14,459,989	70,795,872
	合計	31,249,386	33,794,140	31,048,966	41,439,139	132,826,764
⑥調整係数(⑤合計÷④合計)		0.805	0.820	0.825	0.935	0.820

(2) 年間観光総消費額

小樽市内の季節別観光入込客数（宿泊・日帰り客別）に基づき推計対象観光客数を算出し、季節別観光客一人当たり平均観光消費金額（宿泊・日帰り客別）を乗ずる方法により推計したところ、小樽市の令和5・6年度における年間観光総消費額は1,062億円と推計された。

また、観光客一人当たり平均消費金額は、13,640円となった。

表 3-7 年間観光総消費額

消費額算定対象とする観光入込客数

	春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)	年間
①令和5年度観光入込客数	—	—	1,094.4 千人	2,868.3 千人	—
②令和6年度観光入込客数	947.2 千人	3,015.9 千人	—	—	—
③令和5-6年度推定観光客数 ^{注1)}	947.2 千人	2,879.2 千人	1,094.4 千人	2,868.3 千人	7,789.1 千人
④令和5-6年度宿泊者数	112.5 千人	377.8 千人	132.5 千人	281.0 千人	903.8 千人
⑤推定された日帰り客数	834.7 千人	2,501.4 千人	961.9 千人	2,587.3 千人	6,885.3 千人

注1) 令和5-6年度推定観光客数は、令和5年度観光入込客数(秋季・冬季)及び令和6年度観光入込客数

(春季・夏季)から、令和6年度海水浴客数(年間)を除いて算出した。

注2) 推定された日帰り客数は、③令和5-6年度推定観光客数から④令和5-6年度宿泊者数を除いたものである。

年間観光総消費額の推計結果

	春季 (4月,5月)	夏季 (6月~9月)	秋季 (10月,11月)	冬季 (12月~3月)	年間
⑥宿泊客一人当たり平均消費額 (円/人) ^{注3)}	32,079	35,137	32,444	39,004	
⑦日帰客一人当たり平均消費額 (円/人) ^{注3)}	7,973	10,996	8,745	12,186	
⑧宿泊客総消費額(千円) ^{注4)}	3,608,888	13,274,759	4,298,830	10,960,124	32,142,600
⑨日帰客総消費額(千円) ^{注4)}	6,655,063	27,505,394	8,411,816	31,528,838	74,101,111
⑩観光総消費額(千円) ^{注4)}	10,263,951	40,780,153	12,710,646	42,488,962	106,243,711

注3) ⑥、⑦は、表3-1による。

注4) ⑧=④×⑥、⑨=⑤×⑦、⑩=⑧+⑨であり、年間はそれぞれの四季計である。

観光総消費額と観光客一人当たり平均消費額

	観光客一人当たり 平均消費額(円)	年間観光入込客数 ^{注5)} (千人)	年間観光総消費額 (億円)
令和5-6年度	13,640	7,789	1,062
平成30年度	11,695	7,674	898

注5) 年間観光入込客数は、「海水浴客数」を除いた推定観光客数である。

4 資料編

(1) アンケート調査票及び調査依頼文

No.	調査票/調査依頼文 名称
①	調査員聞き取り用調査票
②	宿泊施設直接記入用調査票
③	宿泊施設留置き用 Web 調査依頼文
④	宿泊施設留置き用 Web 調査依頼文 (改訂版)
⑤	外国人向け留置き用 Web 調査依頼文
⑥	回収したアンケート調査票

① 調査員聞き取り用調査票（日本語）

【小樽市観光客動態調査アンケート】 調査日（ / ）

この調査は、小樽市が今後の観光振興施策の参考とするため、小樽市にお越しの観光客の方を対象として実施するアンケート調査です。このアンケート結果については、調査目的以外には使用いたしませんので、是非ともご協力いただければ幸いです。何卒よろしくお願い致します。

【調査主体】小樽市 産業港湾部 観光振興室

【調査実施者】株式会社ドーコン 総合計画部 Tel：011-801-1555

調査員記入欄

1. 祝津地区
2. 運河地区
3. 堺町地区
4. 天狗山地区
5. 小樽駅周辺地区
6. 築港地区
7. 朝里川温泉地区

●あなたのプロフィールを教えてください。

問1 性別

1. 男性
2. 女性

問2 年齢

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代以上

問3 お住まい

1. 道外（ ）都・府・県
2. 道内（ ）市・町・村

●今回の旅行について教えてください。

問4 小樽においでになったのは、何回目ですか？

1. 初めて
2. 2回目
3. 3回目
4. 4回目以上

問5 どなたと何人でおいでになりましたか？

1. 一人
2. 夫婦・カップル
3. 家族・親戚
4. 友人
5. 職場や地域の仲間
6. その他（ ）

※あなたを含んだ総人数→（ ）人

問6 旅行形態は、どれですか？

1. 個人旅行（旅行代理店等を利用していない）
2. 旅行代理店等のフリープラン
3. ルートの決まった旅行代理店等のパッケージプラン
4. 職場などの団体旅行
5. その他（ ）

問7 旅行目的は、どれですか？（複数回答可）

1. 運河と歴史的建造物
2. 文学・美術
3. 自然
4. ガラス・オルゴール
5. 食べ物（鮭、スイーツなど）
6. 温泉
7. マリンレジャー（水族館を含む）
8. ウィンタースポーツ
9. イベント、お祭り
10. その他（ ）

問8 小樽を選ばれた観光情報の入手先は、どれですか？（複数回答可）

1. ガイドブック・パンフレット・ポスター
2. 新聞・雑誌等
3. テレビ・ラジオ
4. 口コミ
5. インターネット・ホームページ
6. SNS（Facebook、X(旧Twitter)など）
7. 以前に来た時の体験・感想
8. その他（ ）

問9 小樽での宿泊日数、もしくは滞在時間は、どの程度を予定されていますか？

1. 日帰り（滞在時間： ）時間
※小樽以外で宿泊（宿泊地： ）
2. 小樽に1泊
3. 小樽に2泊
4. 小樽に3泊以上（宿泊日数： ）日

●今回の旅行中の行動について教えてください。

問10 訪問される観光地は、どこですか？

1. 小樽の前に立ち寄った観光地
（地名： ）
2. 小樽の後に立ち寄る予定の観光地
（地名： ）
3. どこにも立ち寄らない（小樽だけ）

問11 小樽市内で立ち寄った/これから立ち寄る予定の観光ゾーンを教えてください。

1. 祝津・オタモイ地区（おたる水族館、鯨御殿など）
2. 小樽駅周辺地区（三角市場、都通り商店街など）
3. 運河周辺地区（浅草橋街園など）
4. 堺町周辺地区（堺町通り商店街、寿司屋通りなど）
5. 築港周辺地区（ウイングベイ小樽など）
6. 天狗山地区
7. 朝里川温泉地区

【小樽市観光客動態調査アンケート】 調査日（ / ）

問12 小樽へおいでになる際、ご利用になった交通機関はどれですか？（直前の訪問地から小樽までの交通機関をお答えください。）

1. JR
2. フェリー
3. 路線バス（都市間高速バス含む）
4. 定期観光バス
5. 貸切バス
6. タクシー
7. レンタカー
8. 自家用車・バイク
9. その他（ ）

問13 小樽市内での移動で利用した/する予定の交通機関はどれですか？（複数回答可）

1. 路線バス（都市間高速バス含む）
2. 定期観光バス
3. 貸切バス
4. 観光タクシー
5. 一般タクシー
6. JR
7. 自家用車・バイク
8. レンタカー
9. レンタサイクル
10. 徒歩
11. その他（ ）

問14 どのような夜の観光を小樽でされましたか/される予定ですか？（複数回答可）

1. 街なか散策（ライトアップ施設を含む）
2. 運河散策
3. 夜景観賞（場所： ）
4. 飲食店・居酒屋など
5. その他（ ）
6. 夜の観光はしない

問15 小樽のお土産は、何を買いましたか/買う予定ですか？（複数回答可）

1. ガラス工芸品
2. オルゴール製品
3. 装飾品・木工品
4. 海産物・珍味・加工品
5. 菓子類
6. 地酒・ワイン・ビール
7. その他（ ）

●今回の旅行予算などについて、教えてください。

問16 （問6で選択肢2、3を選んだ方に質問です。）

旅行代理店へお支払いになった料金は、総額で1人あたりおいくらですか？

1人あたり約（ ）円

問17 あなたお1人が小樽市内でお使いになった/お使いになる予定の費用はおいくらですか？

- ① 宿泊費（ ）円
- ② 交通費（ ）円
- ③ 土産品購入費（ ）円
- ④ 飲食費（ ）円
うち昼食代金（ ）円
うち夕食等代金（ ）円
- ⑤ 入場料・施設使用料（ ）円
- ⑥ 日用品・雑貨等（ ）円
- ⑦ ゴルフ・スキー・制作体験料金（ ）円
- ⑧ その他の支出（ ）円
（内容： ）

問18 旅行費用のお支払いに、小樽市内で電子マネーをお使いになりましたか？

1. 使った
2. 使っていない

●今回の小樽旅行について、満足度を教えてください。

問19 小樽に対する満足度は、どの程度でしたか？

1. 非常に満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 非常に不満

問20 今後、また小樽へ来たいと思いますか？

1. 来たい
2. 来たくない
3. わからない

問21 今回の小樽の旅行中で、最も印象に残っていることは何ですか？

問22 小樽についてのご意見・ご感想等をご自由にお聞かせください。

アンケートの質問は以上です。ご協力をいただき誠にありがとうございました。

【小樽市観光客動態調査アンケート】

問12 小樽へおいでになる際、ご利用になった交通機関はどれですか？（直前の訪問地から小樽までの交通機関をお答えください。）

1. JR
2. フェリー
3. 路線バス（都市間高速バス含む）
4. 定期観光バス
5. 貸切バス
6. タクシー
7. レンタカー
8. 自家用車・バイク
9. その他（ ）

問13 小樽市内での移動で利用した/する予定の交通機関はどれですか？（複数回答可）

1. 路線バス（都市間高速バス含む）
2. 定期観光バス
3. 貸切バス
4. 観光タクシー
5. 一般タクシー
6. JR
7. 自家用車・バイク
8. レンタカー
9. レンタサイクル
10. 徒歩
11. その他（ ）

問14 どのような夜の観光を小樽でされましたか/される予定ですか？（複数回答可）

1. 街なか散策（ライトアップ施設を含む）
2. 運河散策
3. 夜景観賞（場所： ）
4. 飲食店・居酒屋など
5. その他（ ）
6. 夜の観光はしない

問15 小樽のお土産は、何を買いましたか/買う予定ですか？（複数回答可）

1. ガラス工芸品
2. オルゴール製品
3. 装飾品・木工品
4. 海産物・珍味・加工品
5. 菓子類
6. 地酒・ワイン・ビール
7. その他（ ）

●今回の旅行予算などについて、教えてください。

問16 （問6で選択肢2、3を選んだ方に質問です。）
旅行代理店へお支払いになった料金は、総額で1人あたりおいくらですか？
1人あたり約（ ）円

問17 あなたお1人が小樽市内でお使いになった/お使いになる予定の費用はおいくらですか？

- ① 宿泊費（ ）円
- ② 交通費（ ）円
- ③ 土産品購入費（ ）円
- ④ 飲食費（ ）円
うち昼食代金（ ）円
うち夕食等代金（ ）円
- ⑤ 入場料・施設使用料（ ）円
- ⑥ 日用品・雑貨等（ ）円
- ⑦ ゴルフ・スキー・制作体験料金（ ）円
- ⑧ その他の支出（ ）円
（内容： ）

問18 旅行費用のお支払いに、小樽市内で電子マネーをお使いになりましたか？

1. 使った
2. 使っていない

●今回の小樽旅行について、満足度を教えてください。

問19 小樽に対する満足度は、どの程度でしたか？

1. 非常に満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 非常に不満

問20 今後、また小樽へ来たいと思いますか？

1. 来たい
2. 来たくない
3. わからない

問21 今回の小樽の旅行中で、最も印象に残っていることは何ですか？

問22 小樽についてのご意見・ご感想等をご自由にお聞かせください。

アンケートの質問は以上です。ご協力をいただき誠にありがとうございました。

- *ご回答いただいた方の中から抽選で20名様に1,000円分のQUOカードをプレゼント致します。
- *プレゼントへの応募を希望される方は、以下に所定事項をご記入ください。
- *個人情報厳正に管理し、プレゼント当選者の抽選およびプレゼントの発送のみに用い、終了後速やかに廃棄します。

お名前： _____
ご住所： 〒 _____

③ 宿泊施設留置き用 Web 調査依頼文

小樽市内に宿泊される皆様へ

小樽市観光客動態調査へのご協力のお願い

小樽市へようこそ！

この調査は、小樽市が今後の観光振興施策の参考とするため、小樽市にお越しの観光客の方を対象として実施するアンケート調査です。今回、小樽市内の宿泊施設にご協力いただき、宿泊客の皆様にご回答のお願いをさせていただいております。

このアンケート結果は統計的に処理し、調査目的以外には使用いたしませんので、是非ともご協力いただければ幸いです。何卒よろしくお願い致します。

【調査主体】小樽市 産業港湾部 観光振興室

【調査実施者】株式会社ドーコン 総合計画部 Tel : 011-801-1555

【アンケートへのご回答方法について】

- アンケートの内容は、皆様の旅行内容や小樽市での消費金額をお答えいただくものとなっております。
- アンケートはWeb フォームとなっており、下記のQRコードを読み取っていただき、皆様のスマートフォンからご回答をお願いできれば幸いです。
- 下記 URL からパソコンからのご回答も可能です。

<アンケートフォーム>



<https://questant.jp/q/otarushukuhaku>

【プレゼントへの応募について】

- ご回答いただいた方の中から抽選で **20名様に1,000円分のQUOカード** をプレゼント致します。
- プレゼントへの応募を希望される方は、アンケート末尾にある応募フォームに所定事項をご記入ください。
- プレゼントの当選は発送をもって代えさせていただきます（発送は11月中旬を予定しております）。

④ 宿泊施設留置き用 Web 調査依頼文（改訂版）

小樽市内に宿泊されるあなたへ

～プレゼント応募のご案内～

旅行内容をアンケートでご回答いただいた方に
抽選で 1,000 円分の QUO カードをプレゼント！

	スマートフォン	でアンケートに回答	QRコード	
	パソコン		URL	
https://questant.jp/q/otarushukuhaku				



アンケート末尾のプレゼント応募フォームを入力



当選者には 4 月上旬ごろにプレゼントを発送

- 小樽市が今後の観光振興施策の参考とするためのアンケート調査です。
- アンケート内容は旅行内容や小樽市での消費金額をお答えいただくものです。
- 抽選で 20 名様に 1,000 円分の QUO カードをプレゼント致します。
- プレゼントの当選は発送をもって代えさせていただきます。
- アンケート結果は統計的に処理し、調査目的以外には使用いたしません。

あなたの意見がより良い小樽を創ります！

【調査主体】小樽市 産業港湾部 観光振興室
【調査実施者】株式会社ドーコン 総合計画部 TEL：011-801-1555

⑤ 外国人向け留置き用 Web 調査依頼文

Please cooperate with the questionnaire.

설문 조사에 협조 해주십시오.

请帮助我们完成调查。

請配合問卷。



Otaru city Tourist Dynamic Survey Questionnaire

Welcome to Otaru City!

This is a questionnaire survey for tourists visiting Otaru City in order to help Otaru City develop future tourism promotion measures.

The results of this survey will not be used for any purpose other than the survey purpose, and we would very much appreciate your cooperation.

Thank you in advance for your cooperation.

Tourism Promotion Office, Industry and Port Department, Otaru City

English



오타루시 관광객 동태조사하기 위한 앙케이트

오타루시에 오신 것을 환영합니다!

이 설문조사는 오타루시가 향후 관광 진흥 시책에 참고하기 위해 오타루시를 방문한 관광객을 대상으로 실시하는 설문조사입니다.

이 설문 결과는 조사 목적 이외에는 사용하지 않으므로, 꼭 협조해 주시면

감사하겠습니다. 아무쪼록 많은 참여 부탁드립니다.

오타루시 산업항만부 관광진흥실

한글



小樽市観光客動態問卷調查

欢迎来到小樽市！

本调查以小樽市的游客为对象，旨在帮助小樽市制定今后的旅游推广措施。

本调查的结果将不会用于调查以外的任何其他目的，因此我们将非常感谢您的合作。

敬请合作。

小樽市工业港湾局旅游振兴室

简体字



小樽市觀光客動態問卷調查

歡迎來到小樽市！

本次調查是小樽市針對造訪小樽市的遊客進行的問卷調查，旨在為未來的旅遊振興措施提供參考。

本次調查的結果不會用於研究目的以外的任何目的，敬請您的合作。感謝您的體諒。

小樽市產業港灣部觀光振興室

繁体中文



【調査主体】小樽市 産業港灣部 観光振興室

【調査実施者】株式会社ドーコン 総合計画部 TEL:011-801-1555

⑥ 回収したアンケート調査票

実際に回収したアンケート調査票については、別途、発注者へ納品を行った。

(2) アンケート調査単純集計表

各設問に対する表外の数値は、単純集計となっており、また表中の数値は、道内、道外客、外国人のクロス集計をしたものであるため、合計数が合致していない。

(回答人数は、無回答を除く)

Q1 性別

	回答人数	構成比
(1) 男性	3,324	47.6%
(2) 女性	3,657	52.4%
合計	6,981	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
800	43.1%	2,069	48.5%	433	53.0%
1,058	56.9%	2,195	51.5%	384	47.0%
1,858	100.0%	4,264	100.0%	817	100.0%

Q2 年齢

	回答人数	構成比
(1) 10代	271	3.9%
(2) 20代	1,437	20.5%
(3) 30代	1,210	17.3%
(4) 40代	1,108	15.8%
(5) 50代	1,419	20.3%
(6) 60代	1,067	15.3%
(7) 70代以上	483	6.9%
合計	6,995	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
68	3.6%	170	4.0%	29	3.5%
346	18.6%	910	21.3%	167	20.4%
363	19.5%	575	13.5%	269	32.8%
356	19.1%	583	13.6%	164	20.0%
363	19.5%	933	21.8%	116	14.2%
258	13.8%	745	17.4%	58	7.1%
111	6.0%	356	8.3%	16	2.0%
1,865	100.0%	4,272	100.0%	819	100.0%

Q3 お住まいの地域

	回答人数	構成比
(1) 日本	6,177	88.3%
(2) 海外	821	11.7%
合計	6,998	100.0%

	回答人数	構成比
(1) 道内客	1,867	30.2%
(2) 道外客	4,310	69.8%
合計	6,177	100.0%

①道内客の内訳

	回答人数	構成比
(1) 札幌	1,145	61.6%
(2) 道央	415	22.3%
(3) 道北	131	7.1%
(4) 道南	45	2.4%
(5) 釧路・根室	29	1.6%
(6) 十勝	59	3.2%
(7) オホーツク	34	1.8%
合計	1,858	100.0%

②道外客の内訳

	回答人数	構成比
(1) 東北	270	6.3%
(2) 東京	854	19.9%
(3) 関東	1,141	26.6%
(4) 中部	672	15.7%
(5) 近畿	774	18.1%
(6) 中国	163	3.8%
(7) 四国	85	2.0%
(8) 九州	325	7.6%
合計	4,284	100.0%

Q4 小樽においでになったのは、何回目ですか？

	回答人数	構成比
(1) はじめて	2,694	38.4%
(2) 2回目	1,458	20.8%
(3) 3回目	617	8.8%
(4) 4回目以上	2,240	32.0%
合計	7,009	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
114	6.2%	1,993	46.4%	566	69.1%
183	9.9%	1,112	25.9%	153	18.7%
120	6.5%	454	10.6%	40	4.9%
1,436	77.5%	735	17.1%	60	7.3%
1,853	100.0%	4,294	100.0%	819	100.0%

Q5 どなたと何人でおいでになりましたか？

	回答人数	構成比
(1) 一人	838	12.0%
(2) 夫婦・カップル	1,969	28.3%
(3) 家族・親戚	2,281	32.8%
(4) 友人	1,479	21.2%
(5) 職場や地域の仲間	315	4.5%
(6) その他	81	1.2%
合計	6,963	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
222	12.0%	534	12.5%	74	9.2%
490	26.5%	1,266	29.7%	205	25.4%
678	36.7%	1,297	30.4%	299	37.0%
396	21.4%	879	20.6%	188	23.3%
48	2.6%	245	5.7%	21	2.6%
14	0.8%	45	1.1%	21	2.6%
1,848	100.0%	4,266	100.0%	808	100.0%

Q6 旅行形態はどれですか？

	回答人数	構成比
(1) 個人旅行	5,730	82.4%
(2) フリープラン	505	7.3%
(3) パッケージプラン	352	5.1%
(4) 団体旅行	194	2.8%
(5) その他	171	2.5%
合計	6,952	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
1,712	92.9%	3,314	77.9%	671	81.8%
20	1.1%	444	10.4%	40	4.9%
11	0.6%	256	6.0%	84	10.2%
15	0.8%	161	3.8%	16	2.0%
84	4.6%	78	1.8%	9	1.1%
1,842	100.0%	4,253	100.0%	820	100.0%

Q7 旅行目的はどれですか？(複数回答)

	回答数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 運河と歴史的建造物	3,644	24.2%	606	16.9%	2,499	26.6%	524	26.3%
(2) 文学・美術	427	2.8%	57	1.6%	259	2.8%	108	5.4%
(3) 自然	1,305	8.7%	303	8.5%	694	7.4%	304	15.3%
(4) ガラス・オルゴール	1,899	12.6%	297	8.3%	1,362	14.5%	233	11.7%
(5) 食べ物(鮎、スイーツなど)	4,661	31.0%	1,084	30.3%	3,123	33.2%	430	21.6%
(6) 温泉	1,028	6.8%	296	8.3%	547	5.8%	181	9.1%
(7) マリンレジャー(水族館を含む)	1,130	7.5%	645	18.0%	460	4.9%	22	1.1%
(8) ウィンタースポーツ	172	1.1%	11	0.3%	53	0.6%	107	5.4%
(9) イベント、お祭り	165	1.1%	59	1.6%	76	0.8%	30	1.5%
(10) その他	608	4.0%	222	6.2%	332	3.5%	52	2.6%
合計	15,039	100.0%	3,580	100.0%	9,405	100.0%	1,991	100.0%

Q8 小樽を選ばれた観光情報の入手先はどれですか？(複数回答)

	回答数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) ガイドブック・パンフレット・ポスター	1,392	13.9%	103	4.1%	1,107	17.9%	177	14.1%
(2) 新聞・雑誌等	298	3.0%	63	2.5%	200	3.2%	34	2.7%
(3) テレビ・ラジオ	551	5.5%	179	7.2%	303	4.9%	68	5.4%
(4) 口コミ	680	6.8%	142	5.7%	416	6.7%	121	9.7%
(5) インターネット・ホームページ	3,229	32.3%	618	24.7%	2,087	33.7%	501	40.0%
(6) SNS(Facebook、X(旧Twitter)など)	1,436	14.4%	263	10.5%	966	15.6%	199	15.9%
(7) 以前に来た時の体験・感想	1,952	19.5%	1,016	40.7%	822	13.3%	107	8.6%
(8) その他	447	4.5%	115	4.6%	287	4.6%	44	3.5%
合計	9,985	100.0%	2,499	100.0%	6,188	100.0%	1,251	100.0%

Q9 小樽での宿泊日数、若しくは滞在時間は、どの程度を予定されていますか？

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 日帰り	4,025	40.3%	1,246	67.2%	2,290	53.3%	485	59.4%
(2) 小樽に1泊	150	1.5%	565	30.5%	1,597	37.2%	165	20.2%
(3) 小樽に2泊	16	0.2%	36	1.9%	294	6.8%	106	13.0%
(4) 小樽に3泊以上	4	0.0%	7	0.4%	112	2.6%	61	7.5%
合計	4,195	42.0%	1,854	100.0%	4,293	100.0%	817	100.0%

小樽での滞在時間(日帰り観光客) 5.0時間
(道内客4.9時間、道外客4.9時間、外国人5.9時間)

Q10-1 小樽の前に立ち寄った観光地

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 立寄りあり	3,854		283	16.4%	2,919	73.6%	629	82.4%
(2) 立寄りなし	2,636		1,439	83.6%	1,049	26.4%	134	17.6%
合計	6,490		1,722	100.0%	3,968	100.0%	763	100.0%

立寄りの多い上位5位

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
1 札幌	2,727	70.7%	156	55.1%	2,111	72.3%	439	69.7%
2 函館	143	3.7%	5	1.8%	116	4.0%	22	3.5%
3 余市	112	2.9%	36	12.7%	75	2.6%	1	0.2%
4 旭川	103	2.7%	3	1.1%	84	2.9%	15	2.4%
5 定山溪	99	2.6%	19	6.7%	75	2.6%	5	0.8%
その他	671	17.4%	64	22.6%	458	15.7%	148	23.5%
合計	3,855	100.0%	283	100.0%	2,919	100.0%	630	100.0%

Q10-2 小樽の後に立ち寄る予定の観光地

	回答人数	構成比
(1) 立寄りあり	3,284	49.1%
(2) 立寄りなし	3,402	50.9%
合計	6,686	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
353	20.0%	2,432	59.1%	477	61.9%
1,412	80.0%	1,681	40.9%	294	38.1%
1,765	100.0%	4,113	100.0%	771	100.0%

立寄りの多い上位5位

	回答人数	構成比
1 札幌	2,208	67.2%
2 余市	231	7.0%
3 函館	117	3.6%
4 旭川	80	2.4%
5 ニセコ	73	2.2%
その他	575	17.5%
合計	3,284	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
218	61.8%	1,668	68.6%	306	64.2%
51	14.4%	168	6.9%	9	1.9%
6	1.7%	77	3.2%	34	7.1%
1	0.3%	65	2.7%	14	2.9%
3	0.8%	56	2.3%	14	2.9%
74	21.0%	398	16.4%	100	21.0%
353	100.0%	2,432	100.0%	477	100.0%

Q11 小樽で回られる観光ゾーンを教えてください。(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 祝津・オタモイ地区	1,534	9.9%
(2) 小樽駅周辺地区	3,910	25.2%
(3) 運河(浅草橋街園)周辺地区	4,915	31.7%
(4) 堺町周辺地区	3,291	21.2%
(5) 築港周辺地区	618	4.0%
(6) 天狗山周辺地区	613	3.9%
(7) 朝里川温泉地区	641	4.1%
合計	15,522	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
765	19.8%	700	7.3%	62	3.2%
677	17.6%	2,614	27.1%	580	29.8%
993	25.8%	3,291	34.1%	609	31.3%
647	16.8%	2,235	23.2%	399	20.5%
276	7.2%	239	2.5%	101	5.2%
131	3.4%	322	3.3%	159	8.2%
366	9.5%	240	2.5%	34	1.7%
3,855	100.0%	9,641	100.0%	1,944	100.0%

Q12 小樽へお出でになる際、御利用になった交通機関はどれですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) JR	3,403	46.9%
(2) フェリー	79	1.1%
(3) 路線バス(都市間高速バスを含む)	208	2.9%
(4) 定期観光バス	114	1.6%
(5) 貸切バス	414	5.7%
(6) タクシー	84	1.2%
(7) レンタカー	1,305	18.0%
(8) 自家用車・バイク	1,564	21.6%
(9) その他	84	1.2%
合計	7,255	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
425	22.4%	2,381	53.4%	562	65.6%
0	0.0%	77	1.7%	2	0.2%
63	3.3%	109	2.4%	35	4.1%
1	0.1%	72	1.6%	40	4.7%
23	1.2%	314	7.0%	76	8.9%
3	0.2%	60	1.3%	20	2.3%
36	1.9%	1,176	26.4%	92	10.7%
1,341	70.7%	198	4.4%	22	2.6%
5	0.3%	71	1.6%	8	0.9%
1,897	100.0%	4,458	100.0%	857	100.0%

Q13 小樽市内で御利用になる主な交通機関はどれですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 路線バス(都市間高速バスを含む)	587	7.1%
(2) 定期観光バス	73	0.9%
(3) 貸切バス	182	2.2%
(4) 観光タクシー	47	0.6%
(5) 一般タクシー	338	4.1%
(6) JR	595	7.2%
(7) 自家用車・バイク	1,311	15.8%
(8) レンタカー	1,021	12.3%
(9) 貸し自転車	49	0.6%
(10) 徒歩	4,055	48.9%
(11) その他	38	0.5%
合計	8,296	100.0%

道内客		道外客		外国人	
回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
113	5.3%	335	6.5%	136	13.4%
5	0.2%	35	0.7%	33	3.2%
13	0.6%	118	2.3%	50	4.9%
4	0.2%	32	0.6%	11	1.1%
57	2.7%	245	4.8%	35	3.4%
84	4.0%	406	7.9%	91	8.9%
1,131	53.3%	161	3.1%	17	1.7%
33	1.6%	915	17.9%	72	7.1%
4	0.2%	32	0.6%	12	1.2%
667	31.4%	2,812	55.0%	558	54.9%
12	0.6%	24	0.5%	2	0.2%
2,123	100.0%	5,115	100.0%	1,017	100.0%

Q14 どの様な夜の観光を小樽でされましたか？(複数回答)

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 街なか散策(ライトアップ施設を含む。)	744	17.2%	119	15.2%	462	15.7%	163	28.1%
(2) 運河散策	1,195	27.7%	135	17.2%	879	29.8%	181	31.2%
(3) 夜景観賞	297	6.9%	24	3.1%	193	6.5%	80	13.8%
(4) 飲食店・居酒屋など	1,196	27.7%	228	29.0%	846	28.7%	122	21.0%
(5) その他	57	1.3%	20	2.5%	28	0.9%	9	1.5%
(6) 夜の観光はしない	829	19.2%	259	33.0%	544	18.4%	26	4.5%
合計	4,318	100.0%	785	100.0%	2,952	100.0%	581	100.0%

Q15 小樽のお土産は、何をお買い求めですか？(複数回答)

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) ガラス工芸品	1,991	18.5%	312	13.3%	1,425	20.2%	242	18.7%
(2) オルゴール製品	905	8.4%	102	4.3%	573	8.1%	224	17.3%
(3) 装飾品・木工品	248	2.3%	33	1.4%	119	1.7%	95	7.3%
(4) 海産物・珍味・加工品	2,056	19.1%	495	21.0%	1,377	19.5%	167	12.9%
(5) 菓子類	3,963	36.8%	943	40.1%	2,595	36.8%	402	31.1%
(6) 地酒・ワイン・ビール	1,191	11.1%	281	11.9%	773	11.0%	136	10.5%
(7) その他	406	3.8%	188	8.0%	189	2.7%	28	2.2%
合計	10,760	100.0%	2,354	100.0%	7,051	100.0%	1,294	100.0%

Q16 パック料金の平均額(一人当たり)

121,832 円	道内客	22,566 円
	道外客	87,872 円
	外国人	405,072 円

Q17 小樽での消費額について(一人当たり)

・市内に宿泊した場合	35,383 円
・市内に宿泊しない場合	10,530 円

Q18 小樽市内で電子マネーをお使いになりましたか？

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 使った	3,427	50.4%	781	43.2%	2,332	55.6%	292	38.6%
(2) 使っていない	3,371	49.6%	1,026	56.8%	1,861	44.4%	465	61.4%
合計	6,798	100.0%	1,807	100.0%	4,193	100.0%	757	100.0%

Q19 小樽に対する満足度は、どの程度でしたか？

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 非常に満足	4,432	64.5%	1,225	66.4%	2,682	64.0%	495	62.6%
(2) やや満足	1,849	26.9%	442	24.0%	1,132	27.0%	265	33.5%
(3) どちらともいえない	527	7.7%	156	8.5%	342	8.2%	26	3.3%
(4) やや不満	51	0.7%	17	0.9%	30	0.7%	4	0.5%
(5) 非常に不満	10	0.1%	4	0.2%	5	0.1%	1	0.1%
合計	6,869	100.0%	1,844	100.0%	4,191	100.0%	791	100.0%

Q20 今後、また小樽へ来たいと思いますか？

	回答人数	構成比	道内客		道外客		外国人	
			回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
(1) 来たい	6,359	93.0%	1,785	97.5%	3,835	91.7%	698	89.4%
(2) 来たくない	48	0.7%	6	0.3%	33	0.8%	8	1.0%
(3) わからない	429	6.3%	39	2.1%	314	7.5%	75	9.6%
合計	6,836	100.0%	1,830	100.0%	4,182	100.0%	781	100.0%